

個人別成果報告に関する資料

●館長

村上 哲明 Murakami, Noriaki

館長

東京都立大学 理学研究科 生命科学専攻（牧野標本館）教授。
昭和34年兵庫県生。東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。理学博士。日本植物分類学会、日本植物学会、日本進化学会等所属。

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. シダ植物の独立配偶体についての研究
2. 東南アジア・スンダランド地域産被子植物の分子植物地理学的研究
3. フィリピン産アカネ科植物の分子系統分類と重金属蓄積についての研究
4. 日本産キク科植物の分子系統分類学的研究

■論文・著書

- 村上哲明 (2024) 岩槻邦男博士. BIOCITY, No. 101, 59.
- Yoneoka, K., Kataoka, T., Hori, K., Ebihara A. and Murakami, N. (2024) Morphological and functional evolution of gametophytes in epilithic *Hymenophyllum murakami-hatanakae* (Aspleniaceae): The fifth family capable of producing the independent gametophytes. *Journal of Plant Research*, 137, 815-828.
- Yamamoto, K., Oka, T., Ebihara, A., Matsumoto S., Murakami, N. and Hori, K. (2024) *Dryopteris × makabensis* (Drypteridaceae), a new hybrid between *Dryopteris caudipinna* and *D. tokyoensis*. *Acta Phytotaxonomica et Geobotanica*, 75, 1-9.
- Sugai, K., Ito, A., Suzuki, S., Murakami, N. and Kato, H. (2024) Genetic Characteristics of *Elaeocarpus photinifolia* (Elaeocarpaceae) in the Dry Scrub of the Hahajima Islands. *Acta Phytotaxonomica et Geobotanica*, 75, 71-83.
- Phonepaseuth, P., Nguyen, C.H., Van, D.H., Souladeth, P. and Murakami, N. (2024) *Begonia* in Southern Laos with one new country and two new regional records. *Natural History Bulletin of the Siam Society*, 66, 119-130.
- Tagabe, S., Souladeth, P., Phonepaseuth, P., Vongthavone,

T., Kongxaisavath, D., Yamamoto, T. and Murakami, N. (2025) *Tetrastigma fruticosum*, a new species of Vitaceae from limestone karst in central Laos. *Phytotaxa*, 683, 009-017.

Phonepaseuth, P., Song, D., Hughes, M., and Murakami, N. (2025) An updated checklist of *Begonia* (Begoniaceae) in Cambodia including a new record. *Thai Forest Bulletin (Botany)*, 53, 1-8.

■その他著作

村上哲明 (2024) 第5代館長紹介. ひとはく通信 ハーモニー, No. 125, トピックス.

村上哲明 (2024) 過去を未来へ：植物標本の科学的意義. 卷頭エッセイ, 岩波「科学」(2024年10月号).

■研究発表

Taufiq, A., Fujiwara, T., Tagane, S. and Murakami, N. (2024) The comparative phylogeographic analysis of four native tree species in Sundaland. 日本植物学会第88回大会, 宇都宮大学.

片岡利文・米岡克啓・藤原泰央・廣田峻・陶山佳久・矢原徹一・村上哲明 (2024) 日本の島嶼部で種分化したキク科ヤマハハコ属. 日本植物学会第88回大会, 宇都宮大学.

Phonepaseuth, P., Eguchi, K. and Murakami, N. (2024) Diversity of *Begonia* L. (Begoniaceae) in Limestone karsts in Central Laos. International Conference of Fundamental and Applied Biology (ICOFAB) 2024, Padang, Indonesia.

Lola, A.M.A., Fujiwara, T., & Murakami, N. (2025) Molecular and morphological phylogenetics in *Timonius* and its related allies (Rubiaceae) from the Philippines and other Southeast Asian countries. 日本植物分類学会第24回大会, 高知大学.

片岡利文・米岡克啓・藤原泰央・廣田峻・陶山佳久・矢原徹一・村上哲明 (2025) エダウチヤマハハコの正体. 日本植物分類学会第24回大会, 高知大学.

米岡克啓・酒井絵理佳・堀清鷹・山本薰・藤原泰央・陳正為・ニッタジョエル・山本武能・内貴章世・加藤英寿・海老原淳・村上哲明 (2025) 热帶性シダ植物ナンヨウタキミシダ(仮称)における世代間の地理的分布差異とその背後にある気候要因. 日本植物分類学会第24回大会, 高知大学.

■学会役員等

日本植物分類学会, 会長
日本植物分類学会, ABS 問題対応委員会委員長
日本植物分類学会, 編集委員
日本シダ学会, 会長
日本進化学会, 日本分類学会連合担当
日本分類学会連合, ABS 問題対策 WG 座長
国際生物科学連合 (IUBS), 理事
日本学術会議, 連携会員, 進化学分科会委員長
(一社) 国立沖縄自然史博物館設立準備委員会,
監事
(公財) 藤原ナチュラルヒストリー財団, 評議員
(公財) 市村清新技術財団 植物研究助成・審査会
委員

■助成を受けた研究

シダ植物・独立配偶体の日本国内における多様性とその起源の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (B), 研究代表者 (2024 年度 611 万円／総額 1,898 万円)

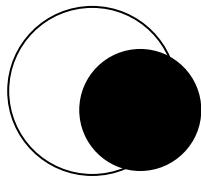
<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

外部依頼講演

村上哲明, 2024.11, 「牧野富太郎博士が 85 年前に丹波で採集した植物標本と牧野標本館で現在行われている森の保全にも役立つDNA情報を利用した研究」, 丹波の森大学, 丹波の森公園 多目的ルーム. (60 名)



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境評価研究部 地球科学研究グループ

池田 忠広 IKEDA, Tadahiro

自然・環境評価研究部
地球科学研究グループ
主任研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 教授.
昭和53年鹿児島県生。鹿児島大学大学院理工学研究科
博士後期課程修了。博士(理学)。日本古生物学会、日本
爬虫両生類学会、Society of Vertebrate Paleontology 等
所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

副室長。重要施策事業の推進、施策案作成等

2. 恐竜タスクフォース

TF長。各種事業の管理・推進

3. プロジェクト

ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬。主担当

ジオの教室 in 淡路。分担者

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

地学系資料データベースの整備。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 下部白亜系篠山層群産小型爬虫両生類化石の分類学的研究
2. 日本および琉球列島産蛇類椎骨化石の分類学的研究
3. 小型爬虫両生類を対象とした骨学的研究

■論文・著書

Kubota, K., Kobayashi, and Ikeda, T. (2024) Early Cretaceous troodontine troodontid (Dinosauria: Theropoda) from the Ohyamashimo Formation of Japan reveals the early evolution of Troodontinae. *Scientific Report*, 16392 (2024).

Tanaka, T., Chiba, K., Tadahiro, I., and Ryan, M. J. (2024) A new neoceratopsian (Ornithischia, Ceratopsidae) from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation (Albian), southwestern Japan. *Papers in Palaeontology*, 10 (5), e1587.

池田忠広 (2025) 恐竜の陰に隠れた小さな生きもの。 *Caudata*, 第7号, 42-45.

■その他著作

池田忠広・生野賢司・久保田克博・田中公教・半田久美子・加藤茂弘・廣瀬孝太郎 (2025) 篠

山層群大山下層発掘調査の歴史と概要. 人と
自然, 35, 6-28.

池田忠広 (2024) 小さな化石の大きな発見 (ヘビ
編). ひとはく研究員だより, 神戸新聞 (5月
20日).

池田忠広・高橋亮雄・エリック セティアブディ・
ウングル ウィボウ・イワン クリニアワン
(2024) ジャワ島中部下部更新統産のヘビ類化
石について. 爬虫両棲類学会報, 2024卷1
号, 90-91.

井上知也・高橋亮雄・池田忠広・太田英利 (2024)
宮古島産の後期更新世クサリヘビ科化石の分
類学的帰属について (予報). 爬虫両棲類学会
報, 2024卷1号, 89.

生野賢司・清水純夫・和田和美・田中公教・池田
忠広 (2024) 電動歯ブラシを転用した化石剖出
機器の開発. 日本古生物学会2024年年会講演
予稿集, 41.

高橋亮雄・池田忠広・エリック=セティアブデ
ィ・イワン=クリニアワン・ウングル=P.ウイ
ボウオ・ガート=D.ヴァンデンベルグ (2024)
ジャワ島の前期更新世淡水生および陸生カメ
相の種構成とその生物地理学的意義. 日本爬虫
両棲類学会第63回大会講演要旨集, 24.

坂本拓海・池田忠広・實吉玄貴・高橋亮雄・石垣
忍・Khishigjav Tsogtbaatar (2025) モンゴル国中
央ゴビの上部白亜系ジャドフタ層より産出した
モンスター サウリア類化石 (爬虫綱有鱗
目) の分類学的研究. 日本古生物学会第174
回例会講演予稿集, 11.

■研究発表

池田忠広 (2024) 下部白亜系篠山層群大山下層の
小型両生爬虫類相一特性と東アジアとの比較
ー. 日本爬虫両生類学会第63回姫路大会, 兵
庫県立大学.

高橋亮雄・池田忠広・エリック=セティアブデ
ィ・イワン=クリニアワン・ウングル=P.ウイ
ボウオ・ガート=D.ヴァンデンベルグ (2024)
ジャワ島の前期更新世淡水生および陸生カメ
相の種構成とその生物地理学的意義. 日本爬虫
両棲類学会第63回姫路大会, 兵庫県立大学.

生野賢司・清水純夫・和田和美・田中公教・池田
忠広 (2024) 電動歯ブラシを転用した化石剖出
機器の開発. 日本古生物学会2024年年会, 高
地大学.

坂本拓海・池田忠広・實吉玄貴・高橋亮雄・石垣
忍・Khishigjav Tsogtbaatar (2025) モンゴル国中

央ゴビの上部白亜系ジャドフタ層より産出したモンスター・サウリア類化石（爬虫綱有鱗目）の分類学的研究。日本古生物学会第174回例会、オンライン大会。

■学会役員等

日本爬虫両棲類学会、幹事補佐
投稿原稿の査読：Royal Society Open Science

■海外調査

2024.9、インドネシア・バンドン
2025.3、インドネシア・バンドン

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.5.11, 2025.2.3、動物化石。三田市、丹波市山南町・丹波篠山市宮田・丹波篠山市西古佐。

■整理同定担当資料

脊椎動物化石（小型爬虫両生類）

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

池田忠広・生野賢司・田中公教・高田知紀・黒田有寿茂、2024.5、一般セミナー「ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬」、尼崎市立美方高原自然の家 とちのき村。（32名）
池田忠広・田中公教・加藤茂弘・生野賢司ほか、2024.5、ジオの教室 in 沼島「アンモナイト化石のレプリカ作り」、沼島地区公民館。（2回、57名）

田中公教・加藤茂弘・生野賢司・池田忠広ほか、2024.5、ジオの教室 in 沼島「展示解説 南あわじの石や化石」、沼島地区公民館。（2回、52名）

池田忠広、2024.6、一般セミナー「化石を調べよう」、博物館。（4名）

田中公教・池田忠広、2024.6、一般セミナー「篠山層群の地層観察会」、丹波市。（9名）

池田忠広・生野賢司、2024.8、一般セミナー「丹波竜をつくろう！」。（15名）

池田忠広、2024.8、一般セミナー「骨について学ぼう」、博物館。（3名）

久保田克博・橋本俊栄・池田忠広、2024.11、「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！11月10日」、県立丹波並木道中央公園。（37名）

久保田克博・瀬良裕子・池田忠広、2024.11、「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！11月16日」、県立丹波並木道中央公園。（64名）

池田忠広・田中公教・生野賢司、2024.11、ジオの教室 in 丹波「ミニツアー 恐竜の発掘現場を見てみよう」、丹波竜発掘現場。（2回、36名）

田中公教・池田忠広・生野賢司ほか、2024.11、ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」、元気村かみくげ。（2回、18名）

池田忠広・田中公教・生野賢司、2024.11、ジオの教室 in 南あわじ「展示解説 南あわじの石や化石」、南あわじ市立湊小学校・南あわじ市立湊幼稚園、南あわじ市立湊小学校。（5回、90名）

池田忠広・田中公教・生野賢司、2024.5、オープントピックセミナー、「形であてる化石クイズ『さわってアンモ』」、香美町小代地域局。（100名）

田中公教・生野賢司・池田忠広、2024.5、オープントピックセミナー、「展示解説 但馬の石や化石」、香美町小代地域局。（100名）

生野賢司・池田忠広・田中公教、2024.5、オープントピックセミナー、「アンモナイト化石のレプリカ作り」、香美町小代地域局。（48名）

池田忠広、2024.8、オープントピックセミナー「骨をみてみよう」、博物館。（24名）

池田忠広、2024.4、田中公教・生野賢司・池田忠広・廣瀬孝太郎、2024.4、特注セミナー・化石ボランティアフォーラム「篠山層群の地層観察会」、丹波市山南町。（15名）

池田忠広、2024.7、特注セミナー「恐竜について学ぼう」、金光教 福崎少年少女会小学4~6年生、博物館。（18名）

生野賢司・池田忠広、2024.7、特注セミナー「収蔵庫見学」、博物館実習生、博物館。（3回、13名）

池田忠広、2024.8、特注セミナー「恐竜について学ぼう」、久御山町文化スポーツ事業団小学4~6年生、博物館。（24名）

池田忠広、2024.11、特注セミナー「恐竜について学ぼう」、伊丹市立池尻小学校、博物館。（103名）

池田忠広、2024.11、特注セミナー「恐竜について学ぼう」、長田区たちばな会、博物館。（34名）

池田忠広、2024.12、特注セミナー「恐竜について学ぼう」、三田市立狭間小学校 3年生、博物館。（43名）

池田忠広・田中公教・生野賢司、2024.12、特注セミナー「地学系収蔵庫見学」、兵庫県立加古川東高等学校1年生、博物館。（39名）

池田忠広、2020.9~、ひとはく研究員 Web セミナー「研究紹介～恐竜の陰に隠れた小さな生物～」、YouTube「Hitohaku Movie」。

外部依頼講演

池田忠広・田中公教、2024.7、「恐竜化石・里山体験ツア」、丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会、丹波市・丹波篠山市。（24名）

池田忠広、2024.8、「恐竜について学ぼう！」、兵

庫県立消費生活総合センター、兵庫県立消費生活総合センター、神戸市。（20名）

池田忠広、2024.8、「恐竜とは？丹波の恐竜化石発見」、三田市生涯学習サポートクラブ、三田市総合福祉保健センター。（133名）

池田忠広、2024.9、「篠山層群の発掘調査—その経緯と特色」、高砂市高齢者大学、高砂市教育センター。（21名）

池田忠広、2024.9、「篠山層群のじやない方の化石～小型爬虫両生類化石～」、放送大学・福井学習センター、アオッサ7階。（44名）

池田忠広・奥岸明彦、2024.10、「化石を探そう」、県立並木道中央公園、丹波篠山市。（83名）

池田忠広、2024.10、「篠山層群現地解説」、兵庫県立宝塚北高等学校、丹波市。（42名）

池田忠広、2024.10、「小さな化石の大きな発見」、サイエンスカフェ伊丹、伊丹市生涯学習センター。（35名）

池田忠広、2024.12、「丹波竜を作ろう」、丹波竜フェスタ、丹波市山南住民センター。（16名）

池田忠広、2024.12、「恐竜について学ぼう」、西脇市立桜丘小学校4～6年生、西脇市立桜丘小学校。（49名）

池田忠広・生野賢司、2024.12、こどものまち兵庫津「化石発掘調査センター」（化石クリーニング体験）、兵庫県・メットライフ生命保険株式会社・特定非営利活動法人高砂キッズ・スペース、兵庫県立兵庫津ミュージアムひょうごはじめり館（神戸市）。（9回、27名）

池田忠広、2025.1、「篠山層群産の恐竜・脊椎動物化石」、丹波市氷上中学校3年生、丹波市氷上中学校。（158名）

池田忠広、2025.2、「篠山層群の恐竜・脊椎動物化石」、兵庫教育大学3年生、大学院生、博物館。（14名）

生野賢司・池田忠広、2025.2、「地学系収蔵庫見学」、兵庫教育大学3年生、大学院生、博物館。（14名）

池田忠広、2025.2、「恐竜について学ぼう」、高砂市立米田小学校5,6年生、高砂市立米田小学校。（117名）

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学（全学共通教育科目、オムニバス形式、分担）

中濱直之・自然研教員、2024.5、大学院公開セミナー（一般オープencキャンパス）（17名）

赤澤宏樹・横山真弓・高野温子・池田忠広・田中公教、2024.7、試行ラボ訪問（高校生オープencキャンパス）（11名）

非常勤講師

2024.10-2025.9、「地学実習」、神戸女子大学。

テレビ・ラジオ等出演

2024.9、やさしいニュース、テレビ大阪

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

- 2024.5、ひとはくキャラバン in 小代、香美町小代地域局、香美町、分担者。
- 2024.5、ジオの教室 in 沼島「淡路で一番古い地層はここにある！」、沼島地区公民館等、南あわじ市、分担者。
- 2024.11、ジオの教室 in 丹波@元気村かみくげ、元気村かみくげ等、丹波市、分担者。
- 2024.12、「あわジオフェスティバル2024」への出展、淡路島国営明石海峡公園、淡路市、分担者（展示解説「丹波と淡路の化石」などを担当）。
- 2025.3、ジオの教室 in 南あわじ @湊地区公民館、南あわじ市湊地区公民館、南あわじ市、分担者。

■連携事業

協力事業

- 2024.12-2025.1、あわジオフェスティバル2024、淡路島国営明石海峡公園、淡路市、分担者。
- 2024.12、丹波竜フェスタ2024、丹波市山南住民センター、丹波市、分担者。
- 2025.3、南あわじ市図書れきしまつり、南あわじ市立図書館、南あわじ市、分担者。

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

- 南あわじ地学の会、副担当（指導・協働）
吉竹久男、主担当（指導）
横内悦実、主担当（指導）
村上鷹夫、主担当（指導）
村上茂、主担当（指導）
友井芳郎、主担当（指導）
荒木幸枝、主担当（指導）
酒井将瑞、主担当（指導）
中塚達子、主担当（指導）
吉竹恵子、主担当（指導）
小西逸雄、主担当（指導）
常岡芳朗、主担当（指導）
山内一郎、主担当（指導）
橋本俊栄、主担当（指導）
奥岸明彦、主担当（指導）
野田富士樹、副担当（指導）
瀬良裕子、副担当（指導）
大崎夕紀子、副担当（指導）
八田康弘、副担当（指導）
田川 愛、副担当（指導）
島俊明、副担当（指導）
吉川潤一、副担当（指導）
大西 律人、副担当（指導）
星田和紀、副担当（指導）
森裕、副担当（指導）

成果発表

- 島俊明、2025.2、「恐竜の子孫を庭で撮影（野鳥を観察）」、第20回共生のひろば、博物館。（指

導)

■学校教育支援

学校団体対応

2024.11, 伊丹市立池尻小学校

2024.12, 三田市立狭間小学校

2024.12, 兵庫県立加古川東高等学校

講師派遣

2024.10, 兵庫県立宝塚北高等学校

2024.12, 西脇市立桜丘小学校

2025.1, 丹波市氷上中学校

2025.2, 兵庫教育大学

2025.2, 高砂市立米田小学校

■研修生等の受入

博物館実習

2024.8, 神戸女子大学1名, 甲南大学1名, 神戸

学院大学1名, 信州大学1名, (計4名).

技師指導

2024.10-, 丹波市教育委員会 教育部恐竜課 化石

剖出技師1名

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」,

博物館, 分担者.

2024.3-9, 臨時展示「和田式エアースクライブ 化
石クリーニングにおける到達困難な空間への挑
戦」, 博物館, 分担者.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,

博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「丹波竜化石工房拡充工事にかかる展示作成業
務」, 株式会社日展, 代表者. (349.8万円)

「篠山層群試掘調査実施業務」, 丹波市, 代表者.
(16.9万円)

「夢舞台公苑温室展示改修に伴う展示資料作成業
務」, 夢舞台公苑温室「あわじグリーン館」, 分
担者. (98.8万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 5回, 66名.

■行政等支援

委員会等(計5件)

2024.4-2025.3, 丹波並木道中央公園円卓会議, 委
員, 兵庫県立丹波並木道中央公園.

2024.4-2025.3, 並木道祭り実行委員会, 委員, 兵庫
県立丹波並木道中央公園.

2022.8-2026.7, 丹波篠山市史編さん自然環境編専門
部会, 委員, 丹波篠山市立中央図書館

2022.4-2025.3, 丹波篠山市脊椎動物化石保護・活用
委員会, 委員, 丹波篠山市教育委員会

2024.2-2026.7, 丹波竜化石工房展示計画策定委員
会, 委員長, 丹波市

相談・指導助言

来訪者5件, 15名. 電話・FAX, 20件. メール35
件.

視察対応

2024.4, 兵庫県教育委員会, 3名

2024.4, 兵庫県立大学, 1名

2024.4, 徳島県立博物館, 2名

2024.5, 兵庫県総務課, 2名

■学会開催等支援

2024.11, 日本爬虫両棲類学会第63回姫路大会, 実
行委員.

半田 久美子 HANDA, Kumiko

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

主任研究員

昭和45年栃木県生。大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了。理学修士。日本植生史学会、日本花粉学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. Kids タスクフォース

リーダー。事業の統括、エコロコプロジェクト事業に関する調整、Kidsキャラバン主担当、Kidsキャラバンの企画実施等

2. 恐竜タスクフォース

川代1号トンネル岩碎石割調査の分担、ボランティアセミナー分担、丹波市の篠山層群化石試掘調査分担等

3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。代表者

地学系資料データベースの整備。分担者

Kidsキャラバン。分担者

但馬牛博物館運営支援。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 新生代における植生・植物相の変遷史の研究
2. 花粉の形態分類学的研究

■その他著作

池田忠広・生野賢司・久保田克博・田中公教・半田久美子・加藤茂弘・廣瀬孝太郎（2025）篠山層群大山下層発掘調査の歴史と概要。人と自然。35, 6-28.

■研究発表

小館誓治・八木剛・大平和弘・辰村絢・河田麻美・半田久美子（2024）自然系博物館における未就学児への環境学習の支援～「ひょうごエコロコプロジェクト」におけるプログラム実施園の保護者に対するアンケート調査結果。全日本博物館学会（第50回研究大会），北海道開拓の村 ビジターセンター。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3, 神戸層群の植物化石と凝灰岩、神戸市須磨区・垂水区・北区・三木市・三田市・加東市・小野市。

■受贈担当資料

2025.3, 澤 芳郎コレクション（このうち植物化石），201点。

■整理同定担当資料

植物化石（葉、種子・果実、木材等）

■貸出担当資料

2024.4-2025.3, 福知泥炭層はぎとり標本1点・福知

泥炭層産昆虫化石2点、宍粟市歴史資料館。

2024.4-2025.3, 石炭1点、ひょうご環境体験館。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

半田久美子, 2024.5, オープンセミナー「花をおおきくして見てみよう」, コレクショナリウムワークルーム. (120名)

半田久美子, 2024.5, オープンセミナー「葉っぱをおおきくして見てみよう」, コレクショナリウムワークルーム. (160名)

半田久美子, 2024.5, オープンセミナー「花をおおきくして見てみよう」, コレクショナリウムワークルーム. (120名)

半田久美子, 2024.5-6, 一般セミナー「葉の化石を調べよう」, 博物館. (全10回, 6名)

半田久美子, 2024.7, 特注セミナー「ひょうごの化石クイズ」, 尼崎市立武庫南小学校1年生, 博物館. (101名)

半田久美子, 2024.7, 教職員・指導者セミナー「ひょうごの化石と地層」, 博物館. (15名)

半田久美子, 2024.7, 化石ボランティアフォーラム「ひょうごの植物化石-篠山層群を中心」, 博物館. (30名)

橋本佳延・福本優・京極大助・高橋鉄美・半田久美子, 2024.7, オープンセミナー, ひょうごプレミアム芸術デー「触察展示「本物をさわってみよう！みてみよう！生きもの・自然の標本」, コレクショナリウム.

半田久美子, 2024.9, 特注セミナー「ひょうごの化石クイズ」, 伊丹市立鈴原小学校3・4年生, 博物館. (128名)

半田久美子, 2024.9, 特注セミナー「ひょうごの化石クイズ」, 三田市立広野小学校2年生, 博物館. (30名)

半田久美子, 2024.10, 特注セミナー「ひょうごの化石クイズ」, 尼崎市立園田南小学校3年生, 博物館. (171名)

半田久美子, 2024.10, 特注セミナー「ひょうごの化石クイズ」, 神戸市立花山小学校2年生, 博物館. (52名)

半田久美子, 2025.1, 一般セミナー「三田周辺の地層と化石-植物化石の仲間分けにチャレンジ」, 有馬高校連携セミナー, 博物館. (46名)

外部依頼講演

半田久美子, 2024.6, 「花粉を観察して見る力を育てよう」, ひょうご環境体験館6月特別プログラム, ひょうご環境体験館 (13名).

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.5, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
鶯園 宝塚COCORO 保育園, 宝塚市, 主担当.

2024.5, ひとはく Kids キャラバン, 高砂市立荒井
こども園・高砂市立荒井幼稚園, 高砂市, 主
担当.

2024.6, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
神戸婦人同情会 立花南愛児園, 尼崎市, 主
担当.

2024.6, ひとはく Kids キャラバン, 学校法人りん
でん学園 りんでん認定こども園, 三木市, 主
担当.

2024.6, ひとはく Kids キャラバン, 西宮市立大社
保育所, 西宮市, 主担当.

2024.8, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
亀鶴保育所 幼保連携型認定こども園 亀鶴こ
ども園, 小野市, 主担当.

2024.8, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
日光学園 日光認定こども園, 養父市, 主
担当.

2024.9, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
東栗栖社会福祉協会 東栗栖保育園, たつの
市, 主担当.

2024.9, ひとはく Kids キャラバン, 加西市立加西
こども園, 加西市, 主担当.

2024.9, ひとはく Kids キャラバン, 福崎町立八千
種幼稚園, 福崎町, 主担当.

2024.10, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
林神社福祉事業会 林神社保育園, 明石市, 主
担当.

2024.10, ひとはく Kids キャラバン, 相生市立中央
幼稚園, 相生市, 主担当.

2024.10, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
愛育会 おさかおのこども園, 豊岡市, 主
担当.

2024.10, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
太陽福祉会 たいようこども園, 養父市, 主
担当.

2024.11, ひとはく Kids キャラバン, 学校法人渦尻
学園 甲子園口幼稚園, 西宮市, 主担当.

2024.11, ひとはく Kids キャラバン, 市川町立いち
かわ東こども園, 市川町, 主担当.

2024.11, ひとはく Kids キャラバン, 川西市立川西
北こども園, 川西市, 主担当.

2024.11, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
津万 幼保連携型認定こども園 つまこども
園, 西脇市, 主担当.

2025.1, ひとはく Kids キャラバン, 子どもの家福
祉会 幼保連携型認定こども園 浜風あすのこ
ども園, 芦屋市, 主担当.

2024.8, こどもフェスティバル neo2024, 移動博物
館車「ゆめはく号」恐竜化石とさわれる化石
展示／体験：アンモナイトレプリカを作って

みよう！. 相生文化会館扶桑電通なぎさホー
ル, 相生市立文化会館, 主担当.

2024.11, ひょうご教育の日 2024 阪神地区フェステ
ィバル, ミニ展示／化石づくり体験. 宝塚市
文化施設ソリオホール, 阪神教育事務所, 主
担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員
神戸層群研究会, 主担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6, 神戸市立唐櫃中学校 2名. (計 2名)

講師派遣

半田久美子, 2024.11, 「兵庫の化石について」, ひ
ょうご教育の日 2024 阪神地区フェスティバル
ミニ公演, 阪神教育事務所, 宝塚市文化施設
ソリオホール (135名).

半田久美子, 2024.12, 「地層にある化石」太子町
立太田小学校 6年生. (151名)

■展示

2024.5- 館ナビ 英語表記追加「1階生物の歴史
ティラノサウルスの頭骨(レプリカ)・生物の
歴史」

2024.7- 二次元コード用展示解説英文・中文追加作
成「エントランスホール 珪化木(木材の化
石)」

2024.11-2025.1, 但馬牛博物館×ひとはくコラボ展
「歴代の但馬牛の種雄牛&牛飼いにまつわる
言い伝え」, 博物館, 分担者.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,
博物館, 分担者.

2025.2- 常設展 2F「化石工房 兵庫の新生代の化
石」博物館, 主担当.

2025.3- ミュージアムボックス「こはく」, レファ
レンスルーム, 主担当.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計 2 件)

2022.4-2027.3, ひょうご環境体験館運営委員会,
委員, 公益財団法人ひょうご環境創造協会.

2022.4 生物多様性ひょうご戦略推進委員会, 委
員, 兵庫県環境部自然鳥獣共生課.

相談・指導助言

来訪者 10 件, 20 名. 電話・FAX 10 件. メール 5
件.

廣瀬孝太郎 HIROSE, Kotaro

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／企画・調整室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 准教授。

昭和51年奈良県生。大阪市立大学後期博士課程修了。博士（理学）。日本地球惑星連合、日本地質学会、日本第四紀学会、日本珪藻学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タスクフォース

川代1号トンネル岩碎石割調査に関する調整・手続き、各種恐竜事業への参画・実施

2. D&I タスクフォース

副リーダー。職員のD&I研修の実施、施設の多言語化・バリアフリー化の実施、来館団体に対する対応。

3. プロジェクト

堆積物を用いた水域の環境動態解析。代表者
地域の地形・地質に基づく環境・防災教育の展開。
代表者

有殻微細生物の高分解能イメージングに関する研究。代表者

連携団体が取り組む篠山層群関連各種事業の支援。
分担者

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

ジオの教室 in 淡路。分担者

地学系資料データベースの整備。分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。
分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

- 堆積物を用いた第四紀の環境変遷その要因の解明
- 水圏生態系、とくに基礎生産の動態に関する研究
- 有殻微生物（微化石）のイメージング・分類に関する研究
- 微化石を題材とした環境・自然史リテラシー涵養のための教育プログラムの開発

■論文・著書

廣瀬孝太郎・齋藤めぐみ・佐藤晋也（2024）ケイ藻, 149-151pp in 山崎博史・仲村康秀・田中隼人, 小学館の図鑑 NEO ポケット プランクトン ~クラゲ・ミジンコ・小さな水の生物~, 小学館, 176P.

■その他著作

池田忠広・生野賢司・久保田克博・田中公教・半田久美子・加藤茂弘・廣瀬孝太郎（2025）篠

山層群大山下層発掘調査の歴史と概要。人と自然, No. 35, 6-18.

廣瀬孝太郎（2025）堆積物を用いた長期の沿岸環境変化とその駆動要因の解明 その2. 令和6年度 大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成制度 研究報告書。大阪湾広域臨海環境整備センター, 1-7

■研究発表

廣瀬孝太郎（2025）近過去の環境変遷と珪藻 珪藻化石が語る人新世の始まり。2025年日本プランクトン学会春季シンポジウム「珪藻研究の最前線」（招待講演），日本海洋大学。

福本優、橋本佳延、廣瀬孝太郎、藤井俊夫（2025）特別支援学校との協働によるケアルームの設置 – 誰もが愉しみやすい博物館の環境づくり – 全国科学博物館協議会 第32回研究発表大会，兵庫県立人と自然の博物館。

廣瀬孝太郎（2024）瀬戸内海の珪藻群集からみた自然・人為の長期環境変動。日本水処理生物学会 第60回 兵庫大会シンポジウム「播磨灘の環境と水生生物、そして未来へ」（招待講演），姫路市、口頭

沢田健・種市晟子・服部由季・安藤卓人・中村英人・廣瀬孝太郎（2024）中海・宍道湖のアルケノン古水温計の研究。第41回有機地球化学シンポジウム，島根大学。

廣瀬 孝太郎（2024）珪藻。日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会 2024 公開シンポジウムI「小型ベントス・プランクトンの系統分類と生態」（招待講演），島根大学（オンライン参加）

廣瀬孝太郎、上杉健太朗、竹田裕介、長井裕季子、豊福高志、瀬戸雄介、安武正展、佐田侑樹、上相真之、竹内晃久（2024）放射光 X 線マイクロ CT による珪藻殻の 3D イメージング。日本珪藻学会第 45 回大会。酪農学園大学、口頭。

Hirose, K., Tsujimoto, A., Irizuki T., and Seto, K. (2024) Indicator properties of diatom assemblages in sediment core for eutrophic estuary. Japan Geoscience Union Meeting (JpGU) 2024, BPT02-P05, Makuhari Messe, Chiba Japan, Poster.

■学会役員等

日本珪藻学会、庶務幹事

日本地球惑星連合大会 (JpGU) 2024, B-PT03 セッションコンビーナ

日本地球惑星連合大会 (JpGU) 2025, B-PT03 セッションコンビーナ

LAGUNA, Diatom, 投稿原稿の査読

■助成を受けた研究

後期完新世の気候変動・人為的環境変化に対する水圏生態系の応答とメカニズム。基盤研究

(C). 研究代表者 (2024 年度 143 万円／総額 4,810 万円)

堆積物を用いた長期の沿岸環境変化とその駆動要因の解明その 2. 令和 6 年度 大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成制度. 研究代表者. (2024 年度 122 万円／総額 4,810 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3, 第四紀堆積物および微化石群集, 西宮市・三田市・鳴門市・南あわじ市・諒訪市・大阪湾・播磨灘.

■整理同定担当資料

微化石, 岩石, 堆積物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

廣瀬孝太郎, 2024.4, 一般セミナー「新たな地質時代区分「人新世」からみる人類の足跡」, 博物館. (5 名)

廣瀬孝太郎, 2024.7, 一般セミナー「初めての古環境解析～ケイソウ微化石から探る 100 万年前の瀬戸内海～第 1 回（全 3 回）」, 博物館. (3 名)

廣瀬孝太郎, 2024.8, 一般セミナー「初めての古環境解析～ケイソウ微化石から探る 100 万年前の瀬戸内海～第 2 回（全 3 回）」, 博物館. (3 名)

廣瀬孝太郎, 2024.8, 一般セミナー「初めての古環境解析～ケイソウ微化石から探る 100 万年前の瀬戸内海～第 3 回（全 3 回）」, 博物館. (3 名)

廣瀬孝太郎・フロアスタッフ, 2024.4, オープンセミナー「はかせと学ぼう ちいさな、ちいさな、化石をさがそう！」, 博物館. (3 回, 38 名)

廣瀬孝太郎・フロアスタッフ, 2024.9, オープンセミナー「はかせと学ぼう ちいさな、ちいさな、化石をさがそう！」, 博物館. (3 回, 33 名)

廣瀬孝太郎・フロアスタッフ, 2024.11, オープンセミナー「ひとはく探検隊 ちいさい秋を顕微鏡でさがそう」, 博物館. (3 回, 33 名)

廣瀬孝太郎・フロアスタッフ, 2024.12, オープンセミナー「はかせと学ぼう ちいさな、ちいさな、化石をさがそう！～クリスマスヴァージョン～」, 博物館. (3 回, 28 名)

廣瀬孝太郎, 2024.7, 特注セミナー「小さな生き物から覗く過去の地球」, 博物館. (42 名)

加藤茂弘・廣瀬孝太郎・生野賢司, 2025.3, 一般セミナー「地学ハイキング～仁川から甲山～」,

宝塚市・西宮市. (10 名)

田中公教・生野賢司・池田忠広・廣瀬孝太郎, 2024.4, 化石ボランティアフォーラム「篠山層群の地層観察会」, 丹波市. (15 名)

外部依頼講演

廣瀬孝太郎, 2024.12, 「近畿地方の地形・地質とその成り立ち」, 川西市, アステ川西. (65 名)

廣瀬孝太郎, 2025.1, 「大阪湾の海底に記録された人類時代の環境変遷史」, 川西市, アステ川西. (65 名)

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生（分担, 2 単位）

地球環境進化学特論（担当, 2 単位）

特別ゼミナール（前期）I（担当, 2 単位）

特別ゼミナール（後期）I（担当, 2 単位）

特別ゼミナール（前期）II（担当, 2 単位）

特別ゼミナール（後期）II（担当, 2 単位）

特別研究（前期）（担当, 4 単位）

特別研究（後期）（担当, 4 単位）

特別フィールド研究I（担当, 3 単位）

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2025.9. リフパーまつり市川への出展, リフレッシュユニーク市川, 市川町, 責任者

2025.11. ひとはく Kids キャラバン, 浜風あすのこども園, 芦屋市, 分担者.

■連携事業

共催事業

2025.3-6, 常設ミニ展示 「むかし、むかし、恐竜たちは～兵庫で見つかった恐竜たち～」, 尼崎市立中央図書館, 尼崎市, 主担当（資料貸出・展示制作）.

協力事業

2025.2-5, 「人新世の到来－人類の次なる 1000 年を決定する 2030 年までのカウントダウン」, 愛媛大学ミュージアム, 松山市, 主担当（広報資料・展示制作）.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

神戸層群研究会, 副担当（協働）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.6, 神戸市立唐櫃中学校 3 名（計 3 名）.

学校団体対応

2024.6, 三田市立ひまわり特別支援学校

■研修生等の受入

卒論生等

2023.4-2024.3, 正木紫苑（兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 2 年）, 珊瑚群集変化からみた諒訪湖における過去 2 万年間の自然環境変化・人為改変汚染史.

■展示

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」, 博物館, 責任者.

2025.2-5, 「人新世の到来－人類の次なる 1000 年を
決定する 2030 年までのカウントダウン」, 愛
媛大学ミュージアム, 松山市, 主担当 (広報
資料・展示制作).

2025.3-6, 常設ミニ展示 「むかし、むかし、恐竜
たちは～兵庫で見つかった恐竜たち～」, 尼
崎市立中央図書館, 尼崎市, 主担当 (資料貸
出・展示制作).

2. シンクタンク事業

■受託研究

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地
形成立過程および景観に関する調査研究」, 兵
庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協
議会, 分担者. (50 万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 1回, 15 名.

■行政等支援

委員会等 (計 1 件)

2024.4-2025.3, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査
検討委員会, 委員, 淡路県民局.

相談・指導助言

来訪者 10 件, 15 名. 電話・FAX 10 件. メール 10
件.

視察対応

2025.1. 尼崎市立中央図書館, 1 名.

2025.3. NPO 法人場とつながりの研究センター, 3
名.

田中 公教 TANAKA, Tomonori

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 准教授。

昭和62年京都府生。北海道大学大学院理学院博士課程修了。博士（理学）。Society of Vertebrate Paleontology, 日本古生物学会, Society of Avian Paleontology and Evolution 所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タスクフォース

化石剖出ボランティア対応、化石ボランティアフォーラム主担当、各種事業への参画・実施

2. 地域連携推進室

各種事業への参画・実施、議事録作成

3. 新ビジョンタスクフォース

新館構想について

4. プロジェクト

ジオの教室 分担者

地学系資料データベースの整理、分担者

地学系収蔵庫の資料整理、分担者

ひとはくアカデミックステイ in 但馬、分担者

丹波市立丹波竜化石工房運営支援、分担者

丹波篠山市立太古の生きもの館活動支援、分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 中生代鳥類の研究
2. 角竜類の研究
3. 羽毛の形態進化についての研究

■論文・著書

Tomonori Tanaka; Kentaro Chiba; Tadahiro Ikeda; Michael J. Ryan (2024) A new neoceratopsian (Ornithischia, Ceratopsia) from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation (Albian), southwestern Japan. *Papers in Palaeontology*.

■その他著作

田中公教 (2024) ひとはく恐竜ラボ 兵庫の古生物学を支える拠点。ひとはく通信ハーモニー, No. 126.

田中公教 (2025) 丹波の巨人、篠山の小人。ひとはく研究員だより、神戸新聞（2月4日朝刊）。

池田忠広・生野賢司・久保田克博・田中公教・半田久美子・加藤茂弘・廣瀬孝太郎 (2025) 篠山層群大山下層発掘調査の歴史と概要。人と自然, No. 35, 6–18.

■研究発表

田中公教 (2024) 古生物学における化石の3Dデ

ータ化およびそれらの活用法。日本蜘蛛学会第56回大会シンポジウム。兵庫県立人と自然の博物館。

田中公教 (2024) 篠山層群の恐竜相—東アジアや北米との比較—。日本爬虫両棲類学会第63回公開シンポジウム。兵庫県立大学姫路人間環境キャンパス。

生野賢司・清水純夫・和田和美・田中公教・池田忠広 (2024) 電動歯ブラシを転用した化石剖出機器の開発。日本古生物学会2024年年会、高知大学朝倉キャンパス。

■助成を受けた研究

骨断面形状から探る白亜紀鳥類の水生適応とその進化的意義。日本学術振興会科学研究費若手研究、研究代表者（2024年度195万円／総額360万円）

触って学ぶ鳥類のからだと生態：体験型学習キット及びプログラムの開発。全国科学博物館振興財団 全国科学博物館活動等助成事業、研究代表者（40万円）

■海外調査

2024.9, モンゴル・ゴビ砂漠

2025.3, カナダ・マニトバ州, サスカチュワントー州

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.5, 動物化石, 三田市。

2024.5, 岩石, 南あわじ市。

2024.8, 岩石, 香美町。

2024.11, 動物化石, 丹波篠山市。

2025.3, 岩石, 南あわじ市。

■整理同定担当資料

脊椎動物化石

脊椎動物骨格

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

田中公教・生野健司, 2024.4, 化石ボランティアフォーラム「ひとはくの教育普及活動 化石専門指導員の活躍」, 博物館。(18名)

田中公教, 2024.4, 化石専門指導員講習会, 博物館。(3名)

田中公教・生野賢司・池田忠広・廣瀬孝太郎,

2024.4, 化石ボランティアフォーラム「篠山層群の地層観察会」, 丹波市。(15名)

池田忠広・生野賢司・田中公教・高田知紀・黒田有寿茂, 2024.5, 一般セミナー「ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬」, 尼崎市立美方高原自然の家 とちのき村。(32名)

生野賢司・池田忠広・田中公教, 2024.5, オープンセミナー、「アンモナイト化石のレプリカ作り」, 香美町小代地域局。(48名)

- 池田忠広・田中公教・生野賢司, 2024.5, オープンセミナー, 「形であてる化石クイズ『さわってアンモ』」, 香美町小代地域局. (100名)
- 田中公教・生野賢司・池田忠広, 2024.5, オープンセミナー, 「展示解説 但馬の石や化石」, 香美町小代地域局. (100名)
- 池田忠広・田中公教・加藤茂弘・生野賢司ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「アンモナイト化石のレプリカ作り」, 沼島地区公民館. (2回, 57名)
- 田中公教・加藤茂弘・生野賢司・池田忠広ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「展示解説 南あわじの石や化石」, 沼島地区公民館. (2回, 52名)
- 田中公教・池田忠広・丹波竜化石工房, 2024.6, 一般セミナー「篠山層群の地層観察会」, 丹波竜発見地・丹波竜化石工房. (9名)
- 加藤茂弘・田中公教・生野賢司, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「展示解説 丹波の石や化石」, 丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム. (35名)
- 田中公教・生野賢司ほか, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム. (2回, 13名)
- 生野賢司・田中公教, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「展示解説 篠山の石や化石」, 篠山チルドレンズミュージアム. (45名)
- 生野賢司・田中公教ほか, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 篠山チルドレンズミュージアム. (2回, 30名)
- 田中公教, 2024.6, 化石剖出ボランティア事前説明会, 博物館. (3名)
- 田中公教, 2024.6, 一般セミナー「生きている恐竜の世界～化石でたどる鳥類の進化～」, 博物館. (3名)
- 生野賢司・田中公教, 2024.7, ジオの教室 in 丹波「展示解説 篠山の石や化石」, 丹波篠山市立丹波篠山市民センター. (30名)
- 生野賢司・田中公教ほか, 2024.7, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 丹波篠山市立丹波篠山市民センター. (2回, 9名)
- 加藤茂弘・田中公教・生野賢司, 2024.8, 野島断層夏の親子体験教室「展示解説 淡路島産の化石」, 北淡震災記念公園. (35名)
- 生野賢司・田中公教, 2024.8, ジオの教室 in 丹波「展示解説 丹波の石や化石」, 丹波市立青垣いきものふれあいの里. (30名)
- 生野賢司・田中公教ほか, 2024.8, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 丹波市立青垣いきものふれあいの里. (2回, 24名)
- 田中公教, 2024.10, 地域連携セミナー「鳥型恐竜をめぐる冒険」, 兵庫県立龍野高等学校. (35名)
- 田中公教, 2024.11, 「石割調査初心者講習会」, 丹波篠山市. (8名)
- 生野賢司・田中公教, 2024.11, 地域連携セミナー「身近な地域の自然と歴史④ 7000万年前の地層を観察しよう」, 吹上浜 (南あわじ市). (20名)
- 池田忠広・田中公教・生野賢司, 2024.11, ジオの教室 in 丹波「ミニツアー 恐竜の発掘現場をみてみよう」, 丹波竜発掘現場. (2回, 36名)
- 田中公教・池田忠広・生野賢司ほか, 2024.11, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 元気村かみくげ. (2回, 18名)
- 池田忠広・田中公教・生野賢司, 2024.11, ジオの教室 in 南あわじ「展示解説 南あわじの石や化石」, 南あわじ市立湊小学校・南あわじ市立湊幼稚園, 南あわじ市立湊小学校. (5回, 90名)
- 田中公教, 2024.11, 一般セミナー「ワニとトリの話～かつて地上を支配した巨大生物たち～」, 博物館. (8名)
- 池田忠広・田中公教・生野賢司, 2024.12, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 兵庫県立加古川東高等学校理数科1年生 (4回, 42名).
- 田中公教, 2024.12, 化石ボランティアフォーラム「ササヤマグノームス 篠山の地下で財宝を守る小人」, 兵庫県立並木道中央公園 (丹波篠山市). (9名)
- 田中公教, 2024.12, 一般セミナー「恐竜の掘り方 化石研究の土台をつくる技術の開発」, 博物館. (8名)
- 田中公教, 2024.12, オープンセミナー「骨のバードウォッチング このホネどのトリ?」, 博物館. (3回, 27名)
- 田中公教, 2025.1, オープンセミナー「動物によつて指の数ちがうのナンデナン?」, 博物館. (10名)
- 田中公教, 2025.2, 共生のひろば ギャラリートーク「丹波の巨人 篠山の小人」, 博物館. (250名)
- 田中公教, 2025.3, オープンセミナー「鳥が恐竜なのナンデナン? 深田公園の生きている恐竜を見に行こう」, 博物館. (21名)
- 田中公教, 2025.3, 化石ボランティアフォーラム「ササヤマグノームス 篠山の地下で財宝を守る小人」, 博物館. (16名)
- 生野賢司・田中公教ほか, 2025.3, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 兵庫県立丹波並木道中央公園. (2回, 25名)
- 田中公教・生野賢司, 2025.3, ジオの教室 in 丹波「展示解説 篠山で見つかる岩石」, 兵庫県立丹波並木道中央公園. (25名)
- 田中公教, 2025.3, 令和6年度兵庫県立人と自然の

- 博物館協議会「篠山層群の最新研究」、博物館。(約40名)
- 田中公教, 2025.3, オープンセミナー「骨が語る鳥の生きざま ホネの形から生態を復元する」、博物館。(6名)
- 外部依頼講演**
- 田中公教, 2024.4, 特注セミナー「恐竜について学ぼう」、大手門学院小学校、博物館。(149名)
- 田中公教, 2024.5, 特注セミナー「系統樹って何だろう」、京都府立桃山高等学校、博物館。(78名)
- 田中公教, 2024.5, 「太古のバードウォッ칭～石になった鳥を探す～」、阪神シニアカレッジ。(75名)
- 田中公教, 2024.8, やってみたいスクール「新種の恐竜化石をみつけたい！」、一般社団法人イヒ、兵庫県立北摂三田高等学校。(18名)
- 田中公教, 2024.7, 特注セミナー「恐竜って何だろう」、グランダ夙川デイケアサービス。(20名)
- 田中公教, 2024.7, 特注セミナー「兵庫の恐竜たち」、グランダ夙川デイケアサービス。(20名)
- 田中公教, 2024.7-8, 特注セミナー「手羽先の恐竜学」、私立雲雀丘学園中学校、博物館。(2回、11名)
- 田中公教, 2024.10, 特注セミナー「化石から読み解く進化」、クラーク記念国際高等学校、博物館。(23名)
- 田中公教, 2024.12, 丹波竜フェスタ2024「兵庫の恐竜の歯をつくろう！」、山南住民センター(丹波市)。(10名)
- 兵庫県立大学・大学院教育**
- 共生博物学(分担)
- 非常勤講師**
- 2024.10-12, 「地学実習」、神戸女学院大学。
- テレビ・ラジオ等出演**
- 2024.4, 経歴や博物館での活動などについて、てくてく丹波恐竜博物館 Season VIII, FM805たんば。
- 2024.9, 丹波篠山市の角竜化石について、報道ステーション、テレビ朝日。
- 2025.3, 丹波市の恐竜化石について、リブラブひょうご、NHK。
- キャラバン・主催アウトドア事業**
- 2024.5, ひとはくキャラバン in 小代、香美町小代地域局、香美町、分担者(諸調整、ミニ展示「たじまの石と化石」解説を担当)
- 2024.5, ジオの教室 in 沼島「淡路で一番古い地層はここにある！」、沼島地区公民館等、南あわじ市、分担者(ミニ展示「南あわじの石と化石」解説を担当)
- 2024.6, ジオの教室 in 丹波～恐竜時代の化石や水
- 分れの地形について学ぼう！～、丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム、丹波市、分担者。(ミニ展示「丹波の石と化石」の作成・解説、化石発掘体験の指導を担当)
- 2024.6, ジオの教室 in 丹波～恐竜化石や篠山の大地について学ぼう！～、篠山チルドレンズミュージアム、丹波篠山市、分担者。(ミニ展示「篠山の石と化石」の作成・解説、化石発掘体験の指導を担当)
- 2024.7, ジオの教室 in 丹波～恐竜時代の化石や石材について学ぼう！～、丹波篠山市立丹波篠山市民センター、丹波篠山市、分担者。(ミニ展示「篠山の化石や岩石」の作成・解説、化石発掘体験の指導を担当)
- 2024.8, 夏のジオ体験 化石発掘体験、新温泉町山陰海岸ジオパーク館、新温泉町、主担当。(化石発掘体験の指導を担当)
- 2024.8, 特注セミナー「兵庫五国 太古の生きものたち」、新温泉町山陰海岸ジオパーク館、新温泉町。(15名)
- 2024.8, ジオの教室 in 丹波～恐竜化石や丹波の大地について学ぼう！～、丹波市立青垣いきものふれあいの里、丹波市、分担者。(講演と化石発掘体験の指導を担当)
- 2024.11, ジオの教室 in 丹波～丹波竜発掘現場で恐竜について学ぼう！～、元気村かみくげ周辺、丹波市、分担者。(化石発掘体験の指導を担当)
- 2024.11, ジオの教室 in 南あわじ、南あわじ市立湊小学校、南あわじ市、分担者。(ミニ展示「南あわじの石と化石」の解説・化石レプリカづくりを担当)
- 2024.12, 「あわジオフェスティバル2024」への出展、淡路島国営明石海峡公園、淡路市、分担者(ミニ展示「あわじの石と化石」の解説)
- 2025.3, ジオの教室 in 丹波～篠山で見つかった化石や岩石について学ぼう～、兵庫県立丹波並木道中央公園、丹波篠山市、分担者。(講演と化石発掘体験の指導を担当)
- 2025.3, ジオの教室 in 南あわじ 図書館れきしまつり、南あわじ市立図書館、南あわじ市、分担者(講演、ワークショップ「アンモナイト化石のレプリカ作り」、ミニ展示「南あわじの石や化石」の解説)。
- 連携事業**
- 共催事業**
- 2025.3-, ミニ展示「むかし、むかし、恐竜たちは…～兵庫で見つかった恐竜たち～」、尼崎市立中央図書館、尼崎市、分担者(展示協力)。
- 協力事業**
- 2024.7-9, 丹波竜化石工房2024 夏期特別展「BIGs 丹波竜と竜脚類の進化」、丹波市立丹波竜化石工房、丹波市、主担当(展示監修・資料貸

出).

2024.12, 丹波竜フェスタ 2024, 丹波市立山南住民センター, 丹波市, 主担当 (企画相談・各種調整).

2024.12–2025.3, 「ササヤマグノームス化石特別展示」, 丹波篠山市立古の生きもの館, 丹波篠山市, 主担当 (展示作成・資料貸出)

2025.3, 南あわじ市図書館れきしまつり, 南あわじ市立図書館, 南あわじ市, 分担者.

2025.3, ダイナソーアドベンチャー in エクラ, うるおい交流館エクラ, 小野市, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山下由記子, 副担当 (指導・協働)

平原恵美子, 副担当 (指導・協働)

成果発表

島 俊明, 2025.2, 「恐竜の子孫を庭で撮影 (野鳥を観察)」, 第 20 回共生のひろば, 博物館. (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2024.5, 私立大手門学院小学校

2024.5, 京都府立桃山高等学校

2024.7, 私立雲雀丘学園中学校

2024.10, クラーク記念国際高等学校

■研修生等の受入

博物館実習

2024.7–8, 神戸女子大学 1 名, 甲南大学 1 名, 神戸学院大学 1 名, 信州大学 1 名 (計 4 名).

■展示

2024.5, ミニ展示「但馬の石や化石」, 香美町小代地域局, 分担者.

2024.5, ミニ展示「南あわじの石や化石」, 沼島地区公民館, 分担者.

2024.5, ミニ展示「丹波の石や化石」, 丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム, 分担者.

2024.6, ミニ展示「篠山の石や化石」, 篠山チルドレンズミュージアム, 分担者.

2024.7, ミニ展示「篠山の石や化石」, 丹波篠山市立丹波篠山市民センター, 分担者.

2024.8, ミニ展示「淡路島産の化石」, 北淡震災記念公園, 分担者.

2024.8, ミニ展示「丹波の石や化石」, 丹波市立青垣いきものふれあいの里, 分担.

2024.9–11, 臨時展示「ササヤマグノームス 篠山の地下の財宝を守る小人」, 博物館, 責任者.

2024.11, ミニ展示「南あわじの石や化石」, 南あわじ市立湊小学校, 分担者.

2025.2–4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2025.3, ミニ展示「篠山で見つかる岩石」, 兵庫県立丹波並木道中央公園, 分担者.

2025.3, ミニ展示「南あわじの石や化石」, 南あわじ市立図書館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「丹波竜化石工房拡充工事支援業務」, 株式会社日展, 分担者. (349.83 万円)

「丹波市山南町上滝試掘調査業務」, 丹波市教育委員会, 分担者. (16.9 万円)

「夢舞台公苑温室展示改修に伴う展示資料作成業務」, 兵庫県立淡路夢舞台公苑温室「あわじグリーン館」, 分担者. (98.8 万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 3 回, 34 名.

■行政等支援

委員会等 (計 2 件)

2023.10–, 丹波竜化石工房拡充計画策定委員会, 委員, 丹波市教育委員会恐竜課.

2023.10–, 丹波篠山市史編纂委員会, 委員, 丹波篠山市中央図書館

相談・指導助言

来訪者 17 件, 25 名. 電話 10 件. メール 8 件.

久保田 克博 KUBOTA, Katsuhiro

自然・環境評価研究部
地球科学研究グループ
研究員
北海道大学総合博物館 資料部 研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 客員研究員。
昭和 54 年群馬県生。筑波大学大学院生命環境科学研究
科博士課程修了。博士（理学）。日本古生物学会、日本
地質学会、Society of Vertebrate Paleontology 所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タクスフォース

石割調査の企画・調整・実施、ちがくレターの配信

2. コレクション管理・活用室

副室長。資料貸出・提供、収蔵庫研修会の実施、他館
の収蔵庫視察等

3. 生涯学習推進室

広報担当。ハーモニー、SNS 等

4. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

地学系資料データベースの整備。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 兵庫県産の脊椎動物化石の研究

2. モンゴルおよびウズベキスタン産の脊椎動物化
石の研究

■論文・著書

Kubota, K., Kobayashi, Y., and Ikeda, T. (2024) Early Cretaceous troodontine troodontid (Dinosauria: Theropoda) from the Ohyamashimo Formation of Japan reveals the early evolution of Troodontinae. *Scientific Reports.* 14: 16392, doi.org/10.1038/s41598-024-66815-2.

久保田克博（監修）(2024) ニュートン別冊「最新
ビジュアル恐竜図鑑」。ニュートンプレス、14-
15, 100-101, 104-113, 118-125.

久保田克博（監修）(2024) 従恐竜環伺到 荒野逃
生の生存挑戦。親子天下股份有限公司、128p.

久保田克博（監修）(2024) 英語が聞ける！親子で
読める たのしいきょうりゅうずかん。ナツメ
社、30p.

久保田克博（監訳）(2024) 企画展「南フランスの
恐竜の卵と巣」。第33回東京ミネラルショー
2024 オフィシャルガイドブック。国際ミネラ
ルショ一事務局、11-16.

Choi, S., Zhang, S., Kim, N., Kweon, J., Tanaka, K.,
Kubota, K., Lee, Y., Xie, J., Paik, I., and Lee, S.
(2025) Thermal maturity and colors of Cretaceous
East Asian fossil eggs. *Sedimentary Geology*, 481:

106855.

■その他著作

Kubota, K., Kobayashi, Y., and Ikeda, T. (2024) Early Cretaceous troodontine troodontid (Dinosauria: Theropoda) from the Ohyamashimo Formation of Japan reveals the early evolution of Troodontinae. Meeting Program and Abstracts: The Society of Vertebrate Paleontology 84th Annual Meeting, 321-322.

久保田克博（2024）丹波に眠る「多様性」知る
鍵。ひとはく研究員だより、神戸新聞（6月
17日）。

久保田克博（2024）日本初のトロオドン科の恐
竜、ヒプノヴェナトル・マツバラエトオエ
オルム。PARK LIFE, 69: 1.

久保田克博・小林快次（2025）プレスリリース 兵
庫県丹波篠山市産の恐竜化石。北海道大学総
合博物館ニュース, 49: 4.

■研究発表

Kubota, K., Kobayashi, Y., and Ikeda, T. (2024) Early Cretaceous troodontine troodontid (Dinosauria: Theropoda) from the Ohyamashimo Formation of Japan reveals the early evolution of Troodontinae. *The Society of Vertebrate Paleontology 84th Annual Meeting*.

■学会役員等

投稿原稿の査読：化石（日本古生物学会）

■海外調査

2024.9, モンゴル・ゴビ砂漠。

2024.10, ウズベキスタン・キジルクム砂漠。

■賞罰

2025.3, 昨年 Scientific Reports に掲載された 地球
科学、環境科学、生態学分野のトップ 100 論
文「Early Cretaceous troodontine troodontid
(Dinosauria: Theropoda) from the Ohyamashimo
Formation of Japan reveals the early evolution of
Troodontinae」, Nature Portfolio.

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.5.11, 篠山層群産化石、三田市・丹波篠山市。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

久保田克博、2024.4, 一般セミナー「恐竜化石発掘
記」、博物館。（25名）

久保田克博、2024.5, 特注セミナー「ひょうごの恐
竜」、丹波市立西小学校5年生、博物館。（175
名）

久保田克博、2024.5, 特注セミナー「恐竜ってな
に？」、宝塚市立中山台小学校3年生、博物
館。（82名）

久保田克博・フロアスタッフ, 2024.5, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう！」, 博物館. (74名)

久保田克博・橋本俊栄・廣瀬孝太郎・フロアスタッフ, 2024.5, ひとはく探検隊「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！5月19日」, 博物館. (62名)

久保田克博・瀬良裕子・生野賢司・フロアスタッフ, 2024.5, ひとはく探検隊「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！5月26日」, 博物館. (113名)

久保田克博, 2024.6, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 宝塚市立西山小学校4年生, 博物館. (139名)

久保田克博, 2024.6, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 丹波篠山市立八上幼稚園, 博物館. (45名)

久保田克博, 2024.6, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 交野市立私市小学校5年生, 博物館. (68名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2024.6, オープンセミナー「はかせと学ぼう 石こうで化石レプリカをつくろう！」, 博物館. (73名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2024.7, オープンセミナー「はかせと学ぼう 石こうで化石レプリカをつくろう！」, 博物館. (79名)

久保田克博, 2024.7, 一般セミナー「ひょうごの恐竜」, 博物館. (11名)

久保田克博, 2024.7, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 丸橋保育園, 博物館. (33名)

久保田克博, 2024.7, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 認定こども園 花音つばさこども園, 博物館. (26名)

久保田克博, 2024.10, 特注セミナー「篠山層群の恐竜と系統解析の実習」, 関西学院大学, 博物館. (38名)

久保田克博, 2024.10, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 七松保育園, 博物館. (38名)

久保田克博, 2024.11, 一般セミナー「獣脚類恐竜の歯を分類しよう！」, 博物館. (6名)

久保田克博・橋本俊栄・池田忠広, 2024.11, 「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！11月10日」, 県立丹波並木道中央公園. (37名)

久保田克博・瀬良裕子・池田忠広, 2024.11, 「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！11月16日」, 県立丹波並木道中央公園. (64名)

久保田克博, 2024.11, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 三木市立平田小学校3年生, 博物館. (57名)

久保田克博, 2024.11, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 丹波篠山市立西紀南・西紀北・西紀

三小学校連合2年生, 博物館. (33名)

久保田克博, 2024.12, 一般セミナー「はじめての恐竜」, 博物館. (10名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2024.12, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう！」, 博物館. (76名)

久保田克博, 2024.12, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 伊丹市立南小学校3年生, 博物館. (201名)

久保田克博, 2024.12, 特注セミナー「眠る狩人・ヒプノヴェナトルの発見と意義」, 神戸大学ROOTプログラム, 博物館. (34名)

久保田克博, 2024.12, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 神戸大学ROOTプログラム, 博物館. (34名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2025.1, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう！」, 博物館. (88名)

久保田克博, 2025.2, ミニ講演会「眠る狩人・ヒプノヴェナトルの発見と意義」, 県立丹波並木道中央公園. (12名)

館外講演

久保田克博, 2024.5, 「ひょうごの恐竜」, 阪神シニアカレッジ, 阪神シニアカレッジ. (162名)

久保田克博, 2024.7, 「恐竜の食べものと食べ方～多様化した食性を探る～」, 京都府立植物園, 京都府立植物園. (67名)

久保田克博, 2024.8, 「恐竜博士といっしょに化石を掘り出そう！」, 宝塚市立東公民館, 宝塚市立東公民館. (103名)

久保田克博, 2024.8, 「恐竜のジオラマを作ろう！」, こどもミュージアムデー, 洲本市立淡路文化史料館. (40名)

久保田克博, 2024.12, 「地球進化科学特別講義I」, 筑波大学大学院, 筑波大学大学院. (23名)

久保田克博, 2025.3, 「兵庫県の大地に眠る恐竜たち～白亜紀前期の世界を探る～」, 御船町恐竜博物館, 御船町恐竜博物館. (210名)

テレビ・ラジオ等出演

2024.5.10, 2025.1 「発掘ロストワールド 恐竜の聖地ゴビ砂漠」, NHK BS.

2024.7.8, ヒプノヴェナトルの発見と展示に関する報道, NHK, 関西テレビ, サンテレビ, ラジオ関西, 読売新聞, 每日新聞, 朝日新聞, 神戸新聞, 中日新聞, 丹波新聞, 每日小学生ニュース, 読売KODOMO新聞, 共同通信, 広報「丹波篠山」, 明日科学, Miami Herald, SCIENCE NEWS, International Pressほか多数.

2025.1.2, 「発掘ロストワールド2 恐竜大繁栄の謎を追え」, NHK BSP4K, NHK BS.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.5, 第9回むこうじまフェスタ in 高砂市向島

公園への出展, 高砂市向島公園, 高砂市, 分担者.

2024.11, 神戸市立夢野の丘小学校, 小学校キャラバン, 分担者.

■連携事業

協力事業

2024.7-8, 恐竜時代の植物展, 京都府立植物園, 京都府, 責任者 (資料貸出, 講演会).

2024.8, こどもミュージアムデー, 洲本市立淡路文化史料館, 洲本市, 責任者 (ワークショップ共同開発、実施).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

兵庫古生物研究会, 主担当 (指導・協働)

伊藤 彰, 主担当 (指導・協働)

大崎夕紀子, 主担当 (指導・協働)

岸本眞五, 主担当 (指導)

瀬良裕子, 主担当 (指導・協働)

八田康弘, 主担当 (指導・協働)

荒木幸枝, 副担当 (指導)

石田万寿夫, 副担当 (指導)

奥岸明彦, 副担当 (指導)

垣内敬造, 副担当 (指導)

酒井将瑞, 副担当 (指導)

土元雅彦, 副担当 (指導)

友井芳郎, 副担当 (指導)

中塚達子, 副担当 (指導)

橋本俊栄, 副担当 (指導・協働)

平田理熐, 副担当 (指導)

村上勝広, 副担当 (指導)

村上 茂, 副担当 (指導)

村上鷹夫, 副担当 (指導)

山内一郎, 副担当 (指導・協働)

横内悦実, 副担当 (指導)

吉竹恵子, 副担当 (指導)

吉竹久男, 副担当 (指導)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6, 神戸市立唐櫃中学校 2 名

学校団体対応

2024.5, 宝塚市立中山台小学校.

2024.5, 丹波市立西小学校.

2024.6, 宝塚市立西山小学校.

2024.6, 交野市立私市小学校.

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2024.7-, 常設展示「太古の海」, エントランスホール, 責任者.

2024.7-2025.1, 臨時展示「ヒプノヴェナトル～眠る狩人の発見～」, 本館 3 階, 責任者.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」, 博物館, 分担者.

生野 賢司 IKUNO, Kenji

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／地域連携推進室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 客員研究員。

平成2年東京都生。横浜国立大学大学院環境情報学府博士課程後期修了。博士（学術）。日本古生物学会、日本地質学会、日本動物分類学会、日本地球惑星科学連合所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 地域連携推進室

室長。諸調整、アウトリーチ事業の実績集計、地域連携事業の企画・立案・実施

2. 恐竜タスクフォース

議事録作成、化石専門指導員の認定・更新手続き、石割調査や試掘調査の実施、各種事業への参画・実施

3. プロジェクト

ジオの教室。代表者

地学系資料データベースの整備。代表者

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬。分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。

分担者

うずしお科学館運営支援。分担者

地域の地形・地質に基づく環境・防災教育の展開。
分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 中生代軟体動物の分類学的研究
2. 動物命名法に関する研究
3. 本邦白亜系の層序学的研究

■論文・著書

生野賢司（2024）自然史博物館における資料収集の手段。高野温子・三橋弘宗（編），自然史博物館の資料と保存，朝倉書店，44-45。

■その他著作

生野賢司・清水純夫・和田和美・田中公教・池田忠広（2024）電動歯ブラシを転用した化石剖出機器の開発。日本古生物学会2024年年会講演予稿集，41。

生野賢司（2024）地域連携推進室の取り組み。ひとはく通信ハーモニー，No.125。

生野賢司（2024）岸本眞五氏化石コレクション。ひとはく通信ハーモニー，No.125。

生野賢司（2024）ドイツの石灰岩 壁材などで流通、化石運ぶ。ひとはく研究員だより、神戸新聞（9月16日朝刊）

池田忠広・生野賢司・久保田克博・田中公教・半田久美子・加藤茂弘・廣瀬孝太郎（2025）篠山層群大山下層発掘調査の歴史と概要。人と自然，No.35, 6-18.

■研究発表

生野賢司・清水純夫・和田和美・田中公教・池田忠広（2024）電動歯ブラシを転用した化石剖出機器の開発。日本古生物学会2024年年会，高知大学朝倉キャンパス。

■学会役員等

若手分類学者の集い、事務局

■賞勵

2025.2, 令和6年度兵庫県教育委員会事務局職員表彰

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4, 岩石, 豊岡市。

2024.5, 岩石, 香美町。

2024.5, 動物化石, 三田市。

2024.8, 岩石, 明石市。

2024.11, 動物化石, 丹波篠山市。

2025.1, 岩石, 姫路市。

2025.2, 動物化石, 丹波市。

2025.3, 岩石, 洲本市・西宮市・南あわじ市・三田市。

■受贈担当資料

2024.4, 兵庫県淡路島および岡山県津山市産を中心とした動植物化石, 13,500点。

2024.5, マダガスカル産アンモナイト・オウムガイ化石, 9点。

2025.2, タイマイの剥製, 2点。

2025.2, 珪化木, 2点。

2025.2, 澤芳郎コレクション（化石・岩石・鉱物）, 212点。

■整理同定担当資料

無脊椎動物化石（主に軟体動物）、鉱物、岩石

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

生野賢司, 2024.4, 化石ボランティアーラム「化石専門指導員とジオの教室について」, 博物館。(18名)

生野賢司・フロアスタッフ, 2024.4, オープンセミナー「はかせと学ぼう～形であてる化石クイズ『さわってアンモ』～」, 博物館。(93名)

生野賢司, 2024.4, 特注セミナー「私と研究」, 兵庫県立大学附属中学校1年生, 博物館。(77名)

生野賢司, 2024.4, 特注セミナー「絶滅生物アンモナイトの話」, 兵庫県立大学附属中学校1年生, 博物館。(24名)

- 田中公教・生野賢司・池田忠広・廣瀬孝太郎, 2024.4, 化石ボランティアフォーラム「篠山層群の地層観察会」, 丹波市. (15名)
- 池田忠広・生野賢司・田中公教・高田知紀・黒田 有寿茂, 2024.5, 一般セミナー「ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬」, 尼崎市立美方高原自然の家 とちのき村. (32名)
- 生野賢司・池田忠広・田中公教, 2024.5, オープンセミナー, 「アンモナイト化石のレプリカ作り」, 香美町小代地域局. (48名)
- 池田忠広・田中公教・生野賢司, 2024.5, オープンセミナー, 「形であてる化石クイズ『さわってアンモ』」, 香美町小代地域局. (100名)
- 田中公教・生野賢司・池田忠広, 2024.5, オープンセミナー, 「展示解説 但馬の石や化石」, 香美町小代地域局. (100名)
- 加藤茂弘・生野賢司ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「ツアー 沼島の石を見てみよう～さや状しゅう曲と結晶片岩～」, 沼島 (南あわじ市). (2回, 52名)
- 生野賢司, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「講演 淡路で一番古い沼島の地層」, 沼島地区公民館. (2回, 59名)
- 池田忠広・田中公教・加藤茂弘・生野賢司ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「アンモナイト化石のレプリカ作り」, 沼島地区公民館. (2回, 57名)
- 田中公教・加藤茂弘・生野賢司・池田忠広ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「展示解説 南あわじの石や化石」, 沼島地区公民館. (2回, 52名)
- 黒田有寿茂・生野賢司, 2024.5, 地域連携セミナー「身近な地域の自然と歴史① 吹上浜で植物と岩石を観察しよう～足もとから探る地域の自然と大地の歴史～」, 吹上浜 (南あわじ市). (14名)
- 久保田克博・瀬良裕子・生野賢司・フロアスタッフ, 2024.5, オープンセミナー「ひとはく探検隊 ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！」, 博物館. (3回, 113名)
- 生野賢司, 2024.5, 特注セミナー「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう」, 播磨高原東中学校1年生, 博物館. (9名)
- 生野賢司, 2024.5, 特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」, 三木市立広野小学校4年生, 博物館. (58名)
- 加藤茂弘・田中公教・生野賢司, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「展示解説 丹波の石や化石」, 丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム. (35名)
- 田中公教・生野賢司ほか, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム. (2回, 13名)
- 生野賢司, 2024.6, 特注セミナー「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう」, イオンチアーズクラブ明石, 博物館. (12名)
- 生野賢司, 2024.6, 特注セミナー「兵庫県立人と自然の博物館の概要と資料収集活動」, 神戸女子大学学生, 博物館. (24名)
- 生野賢司・加藤茂弘, 2024.6, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 神戸女子大学学生, 博物館. (2回, 24名)
- 高野温子・山田量崇・生野賢司, 2024.6, 特注セミナー「コレクショナリウム見学」, 神戸女子大学学生, 博物館. (2回, 24名)
- 福本 優・生野賢司・u-full, 2024.6, 一般セミナー「アンモナイトと音楽の会～ナイトミュージアムでコンサート～」, 博物館. (46名)
- 生野賢司, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「研究員によるお話 篠山で見つかる2.5億年前の石・チャートの話」, 篠山チルドレンズミュージアム. (16名)
- 生野賢司・田中公教, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「展示解説 篠山の石や化石」, 篠山チルドレンズミュージアム. (45名)
- 生野賢司・田中公教ほか, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 篠山チルドレンズミュージアム. (2回, 30名)
- 橋本佳延・高野温子・京極大助・太田菜央・生野 賢司, 2024.6, 一般セミナー「大学でどんなふうに自然について学べるの？研究員に掘り葉掘り聞いてみよう！」, オンライン. (9名)
- 生野賢司, 2024.7, 一般セミナー「アンモナイトの断面標本を作ろう」, 博物館. (12名)
- 生野賢司, 2024.7, ジオの教室 in 丹波「ミニツア－ 石材の中の化石を見てみよう」, 丹波篠山市立丹波篠山市民センター. (2回, 21名)
- 生野賢司・田中公教, 2024.7, ジオの教室 in 丹波「展示解説 篠山の石や化石」, 丹波篠山市立丹波篠山市民センター. (30名)
- 生野賢司・田中公教ほか, 2024.7, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 丹波篠山市立丹波篠山市民センター. (2回, 9名)
- 生野賢司, 2024.7, 一般セミナー「石ころの見わけ方入門」, 博物館. (22名)
- 生野賢司, 2024.8, 特注セミナー「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう」, ネイチャーハウス甲陽園, 博物館. (73名)
- 加藤茂弘・田中公教・生野賢司, 2024.8, 野島断層夏の親子体験教室「展示解説 淡路島産の化石」, 北淡震災記念公園. (35名)
- 生野賢司, 2024.8, 野島断層 夏の親子体験教室「化石と断層のお話」, 北淡震災記念公園. (35名)
- 田中公教・生野賢司ほか, 2024.8, 野島断層 夏の親子体験教室「化石と断層のお話」, 北淡震災記念公園. (35名)

- 親子体験教室「化石を見つけよう（化石発掘体験）」、北淡震災記念公園。（2回、35名）
- 池田忠広・生野賢司、2024.8、一般セミナー「丹波竜をつくろう！」。（15名）
- 生野賢司、2024.8、一般セミナー「絶滅生物アンモナイトの話」。（12名）
- 生野賢司・田中公教、2024.8、ジオの教室 in 丹波「展示解説 丹波の石や化石」、丹波市立青垣いきものふれあいの里。（30名）
- 生野賢司・田中公教ほか、2024.8、ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」、丹波市立青垣いきものふれあいの里。（2回、24名）
- 生野賢司、2024.8、特注セミナー「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう」、大阪信用金庫、博物館。（47名）
- 生野賢司、2024.8、特注セミナー「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう」、多可町中児童館、博物館。（44名）
- 生野賢司、2024.9、特注セミナー「地学系収蔵庫見学」、兵庫県立学校事務職員協会丹有支部、博物館。（9名）
- 生野賢司、2024.9、特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」、大阪府豊能町立光風台小学校4年生、博物館。（73名）
- 生野賢司、2024.10、オープンセミナー「アンモナイトの化石をみがこうーカタツムリと見分けられるのナンデナン？ー」、博物館。（3回、20名）
- 生野賢司、2024.10、特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」、認定こども園太陽の子保育園、博物館。（28名）
- 生野賢司・田中公教、2024.11、地域連携セミナー「身近な地域の自然と歴史④ 7000万年前の地層を観察しよう」、吹上浜（南あわじ市）。（20名）
- 生野賢司、2024.11、特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」、神戸市立長坂小学校4年生、博物館。（104名）
- 池田忠広・田中公教・生野賢司、2024.11、ジオの教室 in 丹波「ミニツアー 恐竜の発掘現場をみてみよう」、丹波竜発掘現場。（2回、36名）
- 田中公教・池田忠広・生野賢司ほか、2024.11、ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」、元気村かみくげ。（2回、18名）
- 生野賢司、2024.11、ジオの教室 in 南あわじ「研究員によるお話 南あわじの地層と化石」、南あわじ市立湊小学校。（2回、63名）
- 池田忠広・田中公教・生野賢司、2024.11、ジオの教室 in 南あわじ「展示解説 南あわじの石や化石」、南あわじ市立湊小学校・南あわじ市立湊幼稚園、南あわじ市立湊小学校。（5回、90名）
- 生野賢司、2024.11、研究員による研究ばなし～ひとはくが目指す研究の最前線～「異常巻アンモナイト類の命名法と種分類」、オンライン。（3名）
- 生野賢司、2024.11、特注セミナー「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう」、多可町立八千代小学校4年生、博物館。（32名）
- 生野賢司、2024.11、特注セミナー「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう」、兵庫県立大学理学部・工学部「理科指導法III」履修生、博物館。（30名）
- 高野温子・生野賢司、2024.12、特注セミナー「新収蔵庫棟コレクションナリウム見学」、兵庫県立加古川東高等学校理数科1年生（4回、42名）。
- 池田忠広・田中公教・生野賢司、2024.12、特注セミナー「地学系収蔵庫見学」、兵庫県立加古川東高等学校理数科1年生（4回、42名）。
- 生野賢司、2024.12、特注セミナー「絶滅生物 アンモナイトの話」、兵庫県立北条高等学校1年生、博物館。（19名）
- 生野賢司、2025.1、特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」、神戸市立有馬小学校1・2年生、博物館。（7名）
- 生野賢司・池田忠広、2025.2、特注セミナー「地学系収蔵庫見学」、兵庫教育大学学校教育学部「地学実験」履修生、博物館。（14名）
- 生野賢司・加藤茂弘、2025.2、特注セミナー「地学系収蔵庫見学」、武庫川女子大学薬学部「地学実験」履修生、博物館。（14名）
- 生野賢司・フロアスタッフ、2025.2、オープンセミナー「ひとはく探検隊 石や化石をさがそう」、博物館。（25名）
- 生野賢司、2025.2、特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」、三田市立藍小学校2,3年生、博物館。（25名）
- 生野賢司・田中公教ほか、2025.3、ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」、兵庫県立丹波並木道中央公園。（2回、25名）
- 田中公教・生野賢司、2025.3、ジオの教室 in 丹波「展示解説 篠山で見つかる岩石」、兵庫県立丹波並木道中央公園。（25名）
- 加藤茂弘・廣瀬孝太郎・生野賢司、2025.3、一般セミナー「地学ハイキング～仁川から甲山～」、宝塚市・西宮市。（10名）
- 外部依頼講演**
- 生野賢司、2024.5、こうみん未来塾「アンモナイトのレプリカづくり」、三田市立広野小学校人権育成部、三田市立広野小学校。（27名）
- 生野賢司、2024.6、「学生のための動物命名規約入門」、若手分類学者の集い、鳥取大学湖山クラブ。（8名）
- 生野賢司、2024.7、「絶滅生物 アンモナイトの

- 話」、大学院地域づくり研究科2年生、兵庫県いなみ野学園。(50名)
- 生野賢司、2024.10、サイエンス教室「アンモナイトのかがく」、たつの市青少年館児童科学技術館 こどもサイエンスひろば、たつの市青少年館。(2回、55名)
- 生野賢司、2024.11、こうみん未来塾「アンモナイトのレプリカ標本を作ろう」、志手原放課後子ども教室、三田市立志手原小学校。(21名)
- 北川太郎・生野賢司・林洋子、2024.11、HART TARK 館長といっしょ！ Vol.12「彫刻家×研究者 石の“異種”トーク」、兵庫県立美術館。(50名)
- 生野賢司・池田忠広ほか、2024.12、「アンモナイト化石のレプリカづくり」、丹波市・丹波市教育委員会、やまなみホール(丹波市)。(86名)
- 池田忠広・生野賢司、2024.12、こどものまち兵庫津「化石発掘調査センター」(化石クリーニング体験)、兵庫県・メットライフ生命保険株式会社・特定非営利活動法人高砂キッズ・スペース、兵庫県立兵庫津ミュージアム ひょうごはじまり館(神戸市)。(9回、27名)
- 生野賢司、2025.1、こうみん未来塾「アンモナイトのレプリカ標本を作ろう」、あかしあっ子広場実行委員会(あかしあ台小学校区放課後子ども教室)、あかしあ台コミュニティハウス。(15名)
- 非常勤講師**
- 2024.9、「博物館資料保存論(B)」、甲南大学。
- 2024.10-12、「地学実習」、神戸女学院大学。
- テレビ・ラジオ等出演**
- 2024.4、経歴や博物館での活動などについて、てくてく丹波恐竜博物館 Season VIII, FM805 たんば。
- 2024.5、博物館での活動や「ジオの教室 in 丹波」などについて、てくてく丹波恐竜博物館 Season VIII, FM805 たんば。
- 2024.8、「アナタの味方！お役に立ちます！」、かんさい情報ネットten., 読売テレビ。
- 2024.9、「金どこ」、やさしいニュース、テレビ大阪。
- キャラバン・主催アウトリーチ事業**
- 2024.5、ひとはくキャラバン in 小代、香美町小代地域局、香美町、主担当(諸調整、ワークショップ「アンモナイト化石のレプリカ作り」などを担当)
- 2024.5、ジオの教室 in 沼島「淡路で一番古い地層はここにある！」、沼島地区公民館等、南あわじ市、主担当(諸調整、ツアーや講演などを担当)
- 2024.6、ジオの教室 in 丹波～恐竜時代の化石や水分れの地形について学ぼう！～、丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム、丹波市、主担当(諸調整、化石発掘体験の指導を担当)
- 2024.6、ジオの教室 in 丹波～恐竜化石や篠山の大河について学ぼう！～、篠山チルドレンズミュージアム、丹波篠山市、主担当(諸調整、化石発掘体験の指導、講義を担当)
- 2024.7、ジオの教室 in 丹波～恐竜時代の化石や石材について学ぼう！～、丹波篠山市立丹波篠山市民センター、丹波篠山市、主担当(諸調整、ミニツアー講師を担当)
- 2024.8、夏のジオ体験 化石発掘体験、新温泉町山陰海岸ジオパーク館、新温泉町、副担当(化石発掘体験の指導を担当)
- 2024.8、ジオの教室 in 丹波～恐竜化石や丹波の大河について学ぼう！～、丹波市立青垣いきものふれあいの里、丹波市、主担当(諸調整、化石発掘体験の指導を担当)
- 2024.11、ジオの教室 in 丹波～丹波竜発掘現場で恐竜について学ぼう！～、元気村かみくげ周辺、丹波市、主担当(諸調整、化石発掘体験の指導を担当)
- 2024.11、ジオの教室 in 南あわじ、南あわじ市立湊小学校、南あわじ市、主担当(諸調整、講演などを担当)
- 2024.12、「あわジオフェスティバル2024」への出展、淡路島国営明石海峡公園、淡路市、主担当(諸調整、「アンモナイトのクイズと化石のレプリカづくり」の運営)
- 2025.1、ふるさとひょうごKids キャラバン、姫路市立家島小学校、姫路市、主担当(諸調整、「兵庫県と家島諸島の石のお話」、「さわれる石や化石」を担当)
- 2025.3、ジオの教室 in 丹波～篠山で見つかった化石や岩石について学ぼう～、兵庫県立丹波並木道中央公園、丹波篠山市、主担当(諸調整、化石発掘体験の指導を担当)
- 2025.3、ジオの教室 in 南あわじ 図書館れきしまつり、南あわじ市立図書館、南あわじ市、主担当(諸調整、ワークショップ「アンモナイト化石のレプリカ作り」、展示解説「南あわじの石や化石」を担当)。
- 連携事業**
- 共催事業**
- 2024.8、野島断層 夏の親子体験教室「淡路島の化石と断層」、北淡震災記念公園、淡路市、主担当(諸調整、展示製作、進行等)。
- 2024.11、ひょうご教育の日阪神地区フェスティバル、宝塚市立文化施設ソリオホール、宝塚市、副担当(諸調整)。
- 2025.3-、ミニ展示「むかし、むかし、恐竜たちは…～兵庫で見つかった恐竜たち～」、尼崎市立中央図書館、尼崎市、副担当(展示協力)。
- 協力事業**

2024.12–2025.1, あわジオフェスティバル 2024, 淡路島国営明石海峡公園, 淡路市, 主担当 (諸調整, 展示協力).
2024.12, 丹波竜フェスタ 2024, 丹波市立山南住民センター, 丹波市, 分担者.
2025.3, 南あわじ市図書館れきしまつり, 南あわじ市立図書館, 南あわじ市, 主担当.

■扱い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

南あわじ地学の会, 主担当 (指導・協働)
石ころクラブ, 主担当 (指導・協働)
兵庫古生物研究会, 副担当 (指導)
野田富士樹, 主担当 (指導・協働)
平田理漣, 主担当 (指導・協働)
垣内敬造, 主担当 (指導・協働)
村上勝廣, 主担当 (指導)
石田万寿夫, 主担当 (指導・協働)
土元雅彦, 主担当 (指導・協働)
島 俊明, 主担当 (指導・協働)
大西律人, 主担当 (指導・協働)
吉川潤一, 主担当 (指導)
星田和紀, 主担当 (指導・協働)
森 裕, 主担当 (指導・協働)
山下由記子, 主担当 (指導・協働)
平原恵美子, 主担当 (指導・協働)
名生修子, 主担当 (指導・協働)
岸本眞五, 副担当 (指導・協働)
小西逸雄, 副担当 (指導)
舟木冴子, 副担当 (指導)

成果発表

岸本眞五, 2024.10–12, オープンセミナー「ギャラリートーク 西日本のリアル化石図鑑」, 博物館. (3回, 協働)
石ころクラブ, 2025.2, 「姫路城の石垣」, 第20回 共生のひろば, 博物館. (指導)
岸本眞五, 2025.2, 「1600万年前の勝田層群から産出するモクレンタマガイを調べる」, 第20回 共生のひろば, 博物館. (指導)
島 俊明, 2025.2, 「恐竜の子孫を庭で撮影 (野鳥を観察)」, 第20回共生のひろば, 博物館. (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2024.4, 兵庫県立大学附属中学校
2024.5, 播磨高原東中学校
2024.5, 三木市立広野小学校
2024.6, 神戸女子大学
2024.9, 大阪府豊能町立光風台小学校
2024.9, 甲南大学
2024.10, 認定こども園太陽の子保育園
2024.11, 神戸市立長坂小学校
2024.11, 多可町立八千代小学校
2024.11, 兵庫県立大学

2024.12, 兵庫県立加古川東高等学校

2024.12, 兵庫県立北条高等学校

2025.1, 神戸市立有馬小学校

2025.2, 兵庫教育大学

2025.2, 武庫川女子大学

2025.2, 三田市立藍小学校

講師派遣

2024.9, 「収蔵庫見学」, 甲南大学博物館「資料保存論 (B)」履修生. (11名)

2024.10, 「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう, 本日の学びのまとめ」, 兵庫県立尼崎小田高等学校サイエンスリサーチ科1年生. (2回, 40名)

2024.11, 「成ヶ島の地層観察」, 洲本市立由良中学校1年生. (15名)

■研修生等の受入

博物館実習

2024.7–8, 神戸女子大学1名, 甲南大学1名, 神戸学院大学1名, 信州大学1名 (計4名).

■展示

2024.2–4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2024.5, ミニ展示「但馬の石や化石」, 香美町小代地域局, 責任者.

2024.5, ミニ展示「南あわじの石や化石」, 沼島地区公民館, 責任者.

2024.5, ミニ展示「丹波の石や化石」, 丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム, 責任者.

2024.6, ミニ展示「篠山の石や化石」, 篠山チルドレンズミュージアム, 責任者.

2024.7, ひょうごプレミアム芸術デー「さわってみよう! みてみよう! 生きもの・自然の標本」, 博物館, 分担者.

2024.7–2025.1, 臨時展示「西日本のリアル化石図鑑 ~岸本眞五氏化石コレクション~」, 博物館, 責任者.

2024.7, ミニ展示「篠山の石や化石」, 丹波篠山市立丹波篠山市民センター, 責任者.

2024.8, ミニ展示「淡路島産の化石」, 北淡震災記念公園, 責任者.

2024.8, ミニ展示「丹波の石や化石」, 丹波市立青垣いきものふれあいの里, 責任者.

2024.11, ミニ展示「南あわじの石や化石」, 南あわじ市立湊小学校, 責任者.

2024.12–2025.1, 「あわジオフェスティバル 2024」における化石レプリカ等の展示, 淡路島国営明石海峡公園, 責任者.

2024.12, ミニ展示「淡路島の石や化石」, 淡路島国営明石海峡公園, 責任者.

2025.1, ミニ展示「兵庫県と家島諸島の石」, 姫路市立家島小学校, 責任者.

2025.2–4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,

博物館、分担者.

2025.3、ミニ展示「篠山で見つかる岩石」、兵庫県立丹波並木道中央公園、責任者.

2025.3、ミニ展示「南あわじの石や化石」、南あわじ市立図書館、責任者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「令和6年度 野島断層の保存・活用に関する研究業務」、淡路市教育委員会、代表者. (30万円)

「夢舞台公苑温室展示改修に伴う展示資料作成業務」、兵庫県立淡路夢舞台公苑温室「あわじグリーン館」、代表者. (98.8万円)

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形成立過程および景観に関する調査研究」、兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会、分担者. (50万円)

「篠山層群試掘調査実施業務」、丹波市、分担者. (16.9万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫の案内、8回、147名.

■行政等支援

委員会等（計1件）

2019.8-、うずしおエコミュージアム推進委員会、委員、南あわじ市.

相談・指導助言

来訪者25件、41名。電話9件。メール22件。

加藤 茂弘 KATO, Shigehiro

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／研究・シンクタンク推進室

研究員（再任用）

昭和35年岐阜県生。東京大学大学院理学系研究科博士後期課程単位取得後退学。理学修士。日本地理学会、日本第四紀学会、日本活断層学会、日本人類学会、日本地質学会、日本地形学連合、日本ナイル・エチオピア学会、歴史地震研究会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究・シンクタンク推進室

交換図書の対応、分野横断的研究の調査・企画など

2. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進、分担者

地学系資料データベースの整備、分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。

分担者

地域の地形・地質に基づく環境・防災教育の展開。

分担者。

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 火山灰層序に基づく後期新生代の古環境変動と人類進化に関する研究
2. 近畿地方の活断層と地殻変動に関する研究
3. 地震断層の保存と地学教育・防災教育への活用に関する研究

■論文・著書

石村大輔・加藤茂弘・岡田篤正・佐藤裕司

(2024) 地下地質に基づく第四紀後期の三方五湖低地の地形発達と三方断層帯の構造発達。地学雑誌, 133, 485-509.

加藤茂弘 (2024) 1.2 岩石、鉱物など。高野温子・三橋弘宗（編著），自然史博物館の資料と保存，朝倉書店，7-9。

加藤茂弘 (2024) 2.2 岩石、鉱物など。高野温子・三橋弘宗（編著），自然史博物館の資料と保存，朝倉書店，27-29。

加藤茂弘 (2024) 3.2 岩石、鉱物など。高野温子・三橋弘宗（編著），自然史博物館の資料と保存，朝倉書店，49-51。

加藤茂弘 (2024) 4.1 地学系資料。高野温子・三橋弘宗（編著），自然史博物館の資料と保存，朝倉書店，63-66。

高野温子・加藤茂弘 (2024) 9.1 自然史資料に必要な収蔵庫設施。高野温子・三橋弘宗（編著），自然史博物館の資料と保存，朝倉書店，148-151。

■その他著作

池田忠広・生野賢司・久保田克博・田中公教・半

田久美子・加藤茂弘・廣瀬孝太郎 (2025) 篠山層群大山下層発掘調査の歴史と概要。人と自然, 35, 6-18.

■研究発表

Beyene, Y., Delagnes, A., Suwa, G., Katoh, S., Asfaw, B (2024) Progress and prospect of paleoanthropological research at Konso-Gardula. 9th Biennial Conference of the East African Association of Paleoanthropology and Palaeontology, Addis Ababa, Ethiopia.

黒田 有寿茂・加藤 茂弘 (2024) 台湾島西部の河口域における海浜一塩性湿地植生の成帶構造。植生学会第29回大会, 筑波大学。

■学会役員等

日本活断層学会、活断層研究の査読

日本活断層学会、ほくだん国際活断層シンポジウム2025の北淡震災記念公園セミナーhausににおける講演開催への協力

■助成を受けた研究

エチオピア、コンソ古人類遺跡のテフラ層序および古地磁気層序の研究、令和6年度高知大学海洋コア総合研究センター共同利用・共同研究（課題番号 24A035/24B033），研究代表者（予算配分無し）

■海外調査

2024.8, エチオピア、コンソ遺跡（フランス・エチオピア共同調査隊の招聘）

2024.9-10, 台湾・台中市（国立自然科学博物館, 921 地震教育園ほか）、台湾中部・南部・東部の各都市（台湾国立自然科学博物館の招聘）。

2025.3, 台湾・台中市（国立自然科学博物館, 921 地震教育園）台南市（故宮南院）、嘉義市（花壁博物館ほか）

■賞罰

2024.9, 台湾国立自然科学博物館より感謝状授与（921 地震教育園区等の活動支援）

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3, 丹波篠山市の地形・地質関連写真、丹波篠山市。

2024.9-10, 台湾中部、南部、東部の地形・地質関連写真、台湾。

2024.11, 2025.3, 和泉層群や泉州流紋岩類、三波川変成岩類などの地形・地質関連写真、南あわじ市。

2025.3, 大阪層群角川火山灰（模式地の試料）、洲本市五色町。

2025.3, 三瓶火山のテフラ（軽石・火山灰と火碎流堆積物）、島根県大田市三瓶町、飯石郡飯南町ほか。

■貸出担当資料

2024.3-2025.3, 野島断層切り取り標本、淡路市教育委員会（北淡震災記念公園、野島断層保存

館), 淡路市
2024.4-2025.3, 山崎断層系安富断層トレンチはぎ取り標本, 実栗防災センター, 実栗市

■整理同定担当資料

岩石・鉱物標本 (永瀬幸一岩石・鉱物コレクション, 西村岩石・鉱物コレクション等)
第四紀堆積物 (火山灰, ポーリングコア, 堆積物, 活断層・地層のはぎとり標本等)
化石 (第四紀・第三紀の貝類化石)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

加藤茂弘, 2024.5, 一般セミナー「エチオピアの大地で人類進化の謎を探る1」, 博物館. (11名)

加藤茂弘, 2024.11, 一般セミナー「人との関りからみた三田盆地周辺の地形と地質」, 高校連携セミナー, 博物館. (46名)

加藤茂弘, 2024.11, 一般セミナー「エチオピアの大地で人類進化の謎を探る2」, 博物館. (10名)

加藤茂弘, 2024.11, 一般セミナー「兵庫県周辺の活断層と内陸大地震」, 石ころクラブ連携セミナー, 博物館. (18名)

加藤茂弘, 2025.2, 一般セミナー「篠山盆地周辺の地形・地質の成り立ち—恐竜化石が地表に現れるまで」, 恐竜ボランティアセミナー, 博物館. (16名)

加藤茂弘・生野賢司・廣瀬孝太郎, 2025.3, 一般セミナー「地学ハイキング—仁川・甲山周辺の大坂層群」, 甲山森林公園ほか. (11名)

加藤茂弘, 2024.4, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 須磨学園中学校, 博物館. (149名)

加藤茂弘, 2024.7, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 大阪教育大学付属高等学校天王寺校, 博物館. (43名)

加藤茂弘, 2024.8, 特注セミナー「ジルコン年代学が切り開いた21世紀の地質学」, 鉱物クラブ, 博物館. (25名)

加藤茂弘, 2024.10, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 伊丹防火安全協会, 博物館. (27名)

加藤茂弘, 2024.12, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 大阪シニア自然カレッジ, 博物館. (31名)

加藤茂弘, 2025.2, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 神戸シルバーカレッジ, 博物館. (39名)

加藤茂弘, 2025.2, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 読売新聞わいづ俱

楽部三田・篠山交流会, 博物館. (48名)
加藤茂弘, 2025.2, 特注セミナー「断層ドミノで学ぶ巨大地震」, きのくに子どもの村小学校, 博物館. (20名)

生野賢司・加藤茂弘・高野温子・山崎健史・李忠建, 2024.7, 特注セミナー「生物系・地学系収蔵庫およびコレクションナリウム収蔵庫・ギャラリー見学」, 神戸女子大学, 博物館. (25名)

生野賢司・加藤茂弘ほか, 2025.2, 特注セミナー, 地学系収蔵庫見学, 武庫川女子大学, 博物館. (13名)

山崎健史・高野温子・加藤茂弘, 2024.9, 特注セミナー「博物館資料保存論1 地学系収蔵庫・コレクションナリウム案内」, 甲南大学理工学部, 博物館. (15名)

加藤茂弘, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「講演 岩石に残る大昔の南海地震の記録」, 沼島地区公民館. (2回, 59名)

加藤茂弘, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「ミニツアー 本州一低い谷中の中央分水界を歩く」, 丹波市立水上回廊水分れフィールドミュージアム周辺. (20名)

加藤茂弘, 2024.8, 野島断層 夏の親子体験教室「野島断層を見よう (保存館見学ツア)」, 北淡震災記念公園. (3回, 40名)

加藤茂弘, 2025.1, ふるさとひょうごKids キャラバン「暗やみで光る石を見てみよう」, 姫路市家島小学校. (3回, 32名)

加藤茂弘・生野賢司ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「ツア 沼島の石を見てみよう～さや状しゅう曲と結晶片岩～」, 沼島 (南あわじ市). (2回, 52名)

加藤茂弘・田中公教・生野賢司, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「展示解説 丹波の石や化石」, 丹波市立水上回廊水分れフィールドミュージアム. (35名)

加藤茂弘・田中公教・生野賢司, 2024.8, 野島断層夏の親子体験教室「展示解説 淡路島産の化石」, 北淡震災記念公園. (35名)

田中公教・加藤茂弘・生野賢司・池田忠広ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「展示解説 南あわじの石や化石」, 沼島地区公民館. (2回, 52名)

池田忠広・田中公教・加藤茂弘・生野賢司ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「アンモナイト化石のレプリカ作り」, 沼島地区公民館. (2回, 57名)

田中公教・生野賢司ほか, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 丹波市立水上回廊水分れフィールドミュージアム. (2回, 13名)

田中公教・生野賢司ほか, 2024.8, 野島断層 夏の親子体験教室「化石を見つけよう (化石発掘

体験)」、北淡震災記念公園。(2回、35名)

外部依頼講演

加藤茂弘、2024.4、「川西市周辺の活断層と近未来の大地震」、川西自然教室、川西市岡本寺。(35名)

加藤茂弘、2024.5、「見直される近未来の南海トラフ巨大地震」、阪神シニアカレッジ、宝塚市阪神シニアカレッジ。(150名)

加藤茂弘、2024.7、「アフリカの大地に人類進化の謎を探る」、阪神シニアカレッジ、宝塚市阪神シニアカレッジ。(123名)

加藤茂弘、2024.9、「見直される南海トラフ巨大地震」、令和6年度SSC公開講座、三田市総合福祉保健センター多目的ホール。(180名)

加藤茂弘、2024.10、「きずきの森の地形、地質と防災」、第6回 北雲雀きずきの森 保全整備人材育成講座、コミュニティひばり 環境部会、北雲雀きずきの森 きずき小舎。(38名)

加藤茂弘、2024.10、「川西地域の地形・地質と人の関り」、川西市生涯学習アカデミー講座、川西市生涯学習課アステ川西5階。(65名)

加藤茂弘、2024.10、「川西地域周辺の活断層と近未来的の大地震」、川西市生涯学習アカデミー講座、川西市生涯学習課アステ川西5階。(65名)

加藤茂弘、2024.11、「近未来的の南海トラフ巨大地震を科学する」、川西市生涯学習アカデミー講座、川西市生涯学習課アステ川西5階。(65名)

加藤茂弘、2024.11、「エチオピアの大地で人類進化の謎を探る」、川西市生涯学習アカデミー講座、川西市生涯学習課アステ川西5階。(65名)

加藤茂弘、2025.1、「見直される近未来的の南海トラフ巨大地震」、神戸婦人大学セミナー、神戸市男女共同参画センター(あすてっぷKOBE)。(60名)

加藤茂弘、2025.1、「地震断層を守り、活かす—野島断層の2020~2024年とその将来」、野島断層普及講演会2025、淡路市・淡路市教育委員会、北淡震災記念公園セミナーハウス。(128名)

非常勤講師

2024.4~8、「自然地理学講義1」、甲南大学文学部。

2024.9、「博物館資料保存論」、甲南大学理工学部。

テレビ・ラジオ等出演

2025.1、「阪神淡路大震災から30年(野島断層について)」、NHK大阪放送局。

■キャラバン・主催アウトドア事業

2024.5、「ジオの教室 in 沼島「淡路で一番古い地層はここにある!」」、沼島地区公民館等、南あわじ市、分担者。

2024.6、「ジオの教室 in 丹波~恐竜時代の化石や水

分れの地形について学ぼう!~、丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム、丹波市、分担者。

2024.11、「ひょうご教育の日」、阪神地区フェスティバル、宝塚市立文化施設ソリオホール、分担者(化石のレプリカづくり・展示解説など)

2025.1、「ふるさとひょうごKidsキャラバン」、姫路市立家島小学校、姫路市、副担当。(「くらやみで光る石を見てみよう」を担当)

■連携事業

共催事業

2024.8、「野島断層 夏の親子体験教室「淡路島の化石と断層」」、北淡震災記念公園、淡路市、分担者。

協力事業

2025.1、「野島断層普及講演会2025」、淡路市教育委員会、淡路市、主担当(企画・準備・講演)。

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

石ころクラブ、副担当(指導・協働)

舟木冴子、指導・助言

成果発表

藤本啓二・谷本 晃(石ころクラブ)、2025.2、「姫路城の石垣」、第20回共生のひろば、博物館。(助言・指導)

舟木冴子、2025.2、「蒸発岩」、第20回共生のひろば、博物館。(助言)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6、「神戸市立唐櫃中学校2名。(計2名)

学校団体対応

2024.11、「六甲山地と三田盆地周辺の地形・地質と活断層(全2回)」、兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生。(40名)

講師派遣

2024.12、「暗やみで光る岩石と鉱物を見てみよう」、兵庫県立錦城高等学校、兵庫県立錦城高等学校。(15名)

2025.1、「加藤茂弘、「近未来的の南海トラフ巨大地震を考える」」、兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生。(40名)

2025.1、「加藤茂弘、「動く断層ペーパークラフトで学ぶ地震と断層」」、兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生。(40名)

■展示

2024.7、「プレミアム芸術デー 触察展示「本物をさわってみよう!・みてみよう!~鉱物・化石・動物・植物の標本~」」、博物館、分担者。(鉱物、地形の展示を担当)

2025.2~4、「ミニ企画展「ひとはく研究員展2025」」、博物館、分担者。

2. シンクタンク事業

■受託研究

「野島断層の保存と活用に関する研究」，淡路市教育委員会，分担者．（30万円）
「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形成立過程および景観に関する調査研究」，鳴門海峡の渦潮世界遺産登録推進協議会，分担者．（50万円）

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内，8回，100名。

■行政等支援

委員会等（計6件）

2023.6-2025.3，野島断層活用委員会，委員長，淡路市教育員会。

2023.4-2026.3，丹波篠山市史編自然環境部会，執筆委員，丹波篠山市立中央図書館。

2024.4-2025.3，天然記念物布田川断層保存活用委員会，委員，熊本県益城町教育委員会。

2024.4-2025.3，天然記念物布田川断層保存活用委員会専門部会，委員，熊本県益城町教育委員会。

2024.6-2026.3，「鳴門の渦潮」世界遺産登録検討委員会，オブザーバー，兵庫県淡路県民局。

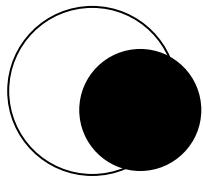
2024.6-2026.3，鳴門海峡の渦潮世界遺産登録推進協議会学術委員会，共同研究担当，兵庫県淡路県民局。

相談・指導助言

来訪者5件，15名，電話・FAX20件，メール50件。

視察対応

2024.10，台湾国立自然科学博物館。（1名）



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境評価研究部 系統分類研究グループ

高野 溫子 TAKANO, Atsuko

自然・環境評価研究部
系統分類研究グループ／生涯学習推進室
主任研究員・研究部長
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究
部門 教授。
昭和46年大阪府生。大阪市立大学大学院理学研究科博士後期課程修了。理学博士。日本植物分類学会、米国植物分類学会等所属。

＜研究部以外の配属室と仕事＞

1. 生涯学習推進室

室長 全体統括

2. プロジェクト

頌栄短期大学標本の登録・整理 代表者

シソ科アキギリ属の送粉者調査と繁殖干渉 代表者

兵庫県産植物を中心とした分類学的研究 代表者

シソ科タツナミソウ属の系統分類学的研究 代表者

植物標本デジタル化の促進 代表者

イノベートミュージアム事業 分担者

＜研究開発＞

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 兵庫県産維管束植物の分類学的研究

2. ショウガ科植物の分類学的研究

3. シソ科植物の分類学的研究

4. 植物標本デジタル化の促進

■論文・著書

高野温子・三橋弘宗（編）自然史博物館の資料と保存。朝倉書店。

Yuan, J.-C., Liu, A., Takano, A., Maki, M., Hodel, G. J., Chen, Y. P. and Xiang, C.-L. (2024) Plastid phylogenomics with broad taxon sampling provides insights into the generic delimitation of Paraphlomideae (Lamiaceae). *Taxon*.73, 1016-1029. <http://doi.org/10.1038/s41598-023-50179-0>

Nishida, S., Takano A., Suyama, Y. and Kakishima, S. (2024) Detection of reproductive interference between closely related *Salvia* species with small-scale separated distributions by multifaceted pollination and molecular analyses. *Jour. Pl. Res.* 137, 1033-1047. <https://doi.org/10.1007/s10265-024-01577-6>

Takano, A., Horiuchi, Y., Konagai, H., Lee, C.-K. and Mitsuhashi, H. (2024) Development of an Automated

Label Data Entry System from Herbarium Specimen Images at Hyogo Herbarium (HYO). *Biodiversity Information Science and Standards*, 8, e138060. <https://doi.org/10.3897/biss.8.138060>

Takano, A., Lee, C.-K., Sato, J., and Akiyama, H. (2024) The Reopening of the Hyogo Herbarium (HYO) and the Relocation of the Vascular Plant Specimens After Construction of the New Building. *Biodiversity Information Science and Standards*. 8, e138063. <https://doi.org/10.3897/biss.8.138063>

Diego, T., Vasques, Ebihara, A., Takano, A., Ikeda, H. and Kawakita, A. (2024) History and Importance of the Fern Herbarium Collections in Japan, With Focus on the University of Tokyo Herbarium. *Biodiversity Information Science and Standards*, 8, e138439. <https://doi.org/10.3897/biss.8.138439>.

早川宗志・山本斗士江・濱地秀徳・石橋正行・高野温子 (2024) 伊豆諸島新島に帰化したコトノハアキギリ (新称) *Salvia lyrata* (シソ科). 植物研究雑誌, No. 99, 388-391. <https://doi.org/10.5103/jjapbot.ID0219>.

高野温子・李忠建・佐藤順子・秋山弘之 (2024) 兵庫県立人と自然の博物館植物標本庫 (HYO) の再開と、新館建築に伴う植物標本の引っ越し作業について. 植物地理・分類研究, No. 72, 133-141.

■招待論文

高野温子(2024) コレクショナリウムができるまで. サイエンスコミュニケーション 14, 12-13.

■その他著作

高野温子 (2024) 来てね！コレクショナリウム. 三田市議会だより つなぐ. 6月号.

Cole, T.C.H., Bachelier, J.B. and Takano, A. (2024) Vitales (Vit PP, Japanese) Poster.

Cole, T.C.H. and Takano, A. (2024) アブラナ科の系統樹 (Brassicaceae Phylogeny) Poster.

高野温子 (2025) 寄贈資料紹介—山本将也植物標本コレクション—. ハーモニー., 128, 4.

Cole, T.C.H. and Takano, A. (2025) サクラソウ科の系統樹 (Primulaceae Phylogeny, Japanese) Poster.

■研究発表

Takano, A., Horiuchi, Y., Konagai, H., Lee, C.-K., and Mitsuhashi, H. (2024) Development of automated label data entry system from herbarium specimen images at HYO. SPNHC-TDWG 2024, Okinawa (refereed, Oral Presentation).

Takano, A., Lee, C.-K., Sato, J., Akiyama, H. (2024)

Integrate two herbaria and changed system from Engler to APGIV: a case of HYO, Japan. SPNHC-TDWG 2024, Okinawa (refereed, Oral Presentation).

Vasques, D.T., Takano, A., Ebihara, A., Ikeda, H. and Kawakita, A. (2024) History and importance of the fern collection in Japan, with focus on the TI herbarium collection. SPNHC-TDWG 2024, Okinawa (refereed, Oral Presentation).

矢原徹一・廣田峻・佐藤広行・布施健吾・田金秀一郎・南谷忠志・水永優紀・堀江健二・上野雄規・黒沢高秀・鈴木まほろ・尾関雅章・黒江美佐子・渡邊幹男・竹下(村山)香織・高橋弘・金光浩伸・藤井聖子・鴻上泰・狩山俊悟・三原菜美・矢田貝繁明・内藤麻子・中村進・藤井良造・高野温子・長谷川匡弘・大西亘・志賀隆・永濱藍・社川武徳・夫婦石千尋・ジャバディフィルーゼ・平田萌根・横田昌嗣・グエンバンゴック・内貴章世・高橋大樹・陶山佳久 (2024) MIG-seq 解析により日本の被子植物 36 属において 134 種の未記載種が明らかにされた (ポスター発表). 日本植物分類学会第 25 回大会, 高知大学.

橋本佳延・高野温子 (2025) 植物生体 3D モデル作製法の開発～未来の 3D デジタル植物図鑑作成に向けて (ポスター発表). 日本植物分類学会第 25 回大会, 高知大学.

高野温子・小長井元・李忠建 (2025) 人と自然の博物館植物標本ラベルデータ自動入力システムの開発について (ポスター発表). 日本植物分類学会第 25 回大会, 高知大学.

高野温子 (2025) 兵庫県立人と自然の博物館の標本保存と活用の取り組みについて. 日本植物分類学会第 25 回大会ランチョンセミナー, 高知大学.

■学会役員等

日本植物分類学会, 評議員 (～2024.12)

日本植物分類学会, 選挙管理委員長 (2024.3-2024.7)

日本植物分類学会, 庶務幹事 (2025.1～)

論文査読 : Plant biotechnology (1) 8/9, Annales Botanici Fennici (1) 9/10, Ecology & Evolution (1) 1/4, New Phytologist (1) 1/22

■助成を受けた研究

AI 牧野富太郎をつくる 高精度な植物種自動判定システムの構築. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 研究代表者 (2024 年度 140 万円／総額 360 万円)

雑種化・单為生殖化―“見えない”多様性喪失への繁殖干渉関与の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 研究分担者 (2023 年度 5 万円／総額 416 万円)

ゲノム情報と正確な同定にもとづく維管束植物の統合データベース構築と多様性指標・保全優

先度の地図化技術の開発. 独立行政法人環境再生保全機構 環境研究総合推進費 環境問題対応型研究・自然共生領域. 研究分担者 (2023 年度 45 万円／総額 1 億 760 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.5-10, 維管束植物, 兵庫県豊岡市・三田市・神戸市北区, 姫路市家島町, 神河町, 三重県松坂市, 津市, 伊勢市, 青山町, 岡山県倉敷市, 新見市, 真庭郡新庄村 香川県高松市, 広島県広島市, 廿日市市, 北広島町, 安芸太田町, 庄原市高野町, 庄原市西条町, 島根県飯南町, 鳥取県日野郡江府町, 日野郡日南町

■受贈担当資料

2024.4, 谷口みなみ植物標本コレクション, 17 点.

2024.5, 脇田嘉輔植物標本コレクション, 997 点.

2024.6, 追田昌弘コレクション, 3421 点.

2024.11, 山本将也植物標本コレクション, 8 点.

2024.12, 藤井伸二植物標本コレクション, 53 点.

■整理同定担当資料

維管束植物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高野温子, 2024.4, 一般セミナー「生物を見分ける。分類学の基礎と同定の実践. 植物分類学の基礎知識」博物館. (全 7 回中 1 回, 9 名)

高野温子・李忠建・橋本佳延, 2024.5, 一般セミナー「小さな押し葉標本をつくってみよう (春編)！」, 博物館. (7 名)

高野温子, 2024.5, 特注セミナー「DNA 抽出実験」, とよなか糸楽会. (13 名)

高野温子, 2024.5, 特注セミナー「人と自然の博物館の役割 (英語)」, 兵庫県立大学国際商経学部留学生, 博物館. (38 名)

高野温子, 2024.6, 特注セミナー「植物標本庫案内」, 三田祥雲館高校 1 年. (30 名)

山田量崇・高野温子, 2024.6, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, 神戸女子大学学生, 博物館. (2 回, 24 名)

高野温子・山田量崇・生野賢司, 2024.6, 特注セミナー「コレクショナリウム見学」, 神戸女子大学学生, 博物館. (2 回, 24 名)

李忠建・高野温子, 2024.6, 「新米研究員が海外調査で見た面白植物の写真をベテラン研究員と見る会」, 博物館. (1 回, 3 名)

橋本佳延・高野温子・生野賢司・京極大助・太田菜央, 2024.6, 一般セミナー「大学で自然についてどう学べるの？研究員に根据り葉掘り聞いてみよう」, オンライン, (9 名)

高野温子・フロアスタッフ, 2024.7, オープンセミナー「はかせと学ぼう—植物標本をつくるー」, 博物館, (20名)

高野温子, 2024.7, 博物館実習オリエンテーション 「コレクショナリウム見学」(2回14名)

高野温子, 2024.7, ナイトミュージアム・ギャラリートーク (100名)

李忠健・高野温子, 2024.10, 一般セミナー「小さな押し葉標本をつくるみよう(秋編)！」, 博物館, (5名)

高野温子・李忠建, 2024.10, 一般セミナー「砥峰高原 秋の植物ハイキング」, 大河内町, (10名)

赤澤宏樹・高野温子・池田忠弘・山田量崇・生野賢司, 2024.12, 特注セミナー「博物館と研究」「博物館案内」, 加古川東高校, (42名)

高野温子, 2025.1, オープンセミナー「新植物収蔵庫ツアー」, 博物館, (11名)

外部依頼講演

高野温子, 2024.7, 「人博探検～標本・資料から見た三田の自然」, 三田生涯学習カレッジ, 博物館, (31名)

高野温子, 2024.8, 「植物標本のデジタルアーカイブ化と活用について」, 日本蜘蛛学会第56回大会シンポジウム, 博物館, (50名)

高野温子, 2024.8, 「AI 牧野富太郎をつくりたい！」, やってみたいスクール in 兵庫県立北摂三田高校, (17名)

高野温子, 2025.1, 植物標本制作法と標本の活用について, 第24回自然史学会連合公開シンポジウム,

高野温子, 2025.1, 「ミョウガの話」, 阪神シニアカレッジ, (110名)

兵庫県立大学・大学院教育

鈴木武・高野温子・山端直人・高木俊・森光由樹・廣瀬幸太郎・高田知紀, 2024.4-7, 人と自然の共生(全15回中3回分担)

高野温子・石田弘明・池田忠弘・黒田有寿茂・大平和弘・中濱直之・京極大助・太田菜央, 2024.8, 共生博物学(全15回中3回分担)

赤澤宏樹・横山真弓・高野温子・池田忠広・田中公教, 2024.7, 試行ラボ訪問(高校生オープンキャンパス) (11名)

高野温子・鳴沢真也, 2024.10, 兵庫県立大学アカデミックツーリズム「大地と宇宙の不思議を探る」(23名)

非常勤講師

2024.4, 「博物館実習」, 神戸学院大学.

2024.9, 「博物館資料保存論B」, 甲南大学.

テレビ・ラジオ等出演

2024.9, 収蔵庫不足 何をどう残す。危地にある博物館3. 現場へ!朝日新聞夕刊論説.

2024.11, 深紅、イロハモミジが織りなす秋の風景

深田公園. 神戸新聞

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

秋山弘之, (主担当)
NPO法人フィールド, 主担当(協働)
標本お助け隊, 主担当(協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2024.5, 特注セミナー「クイズ!兵庫の植物」三木市立緑が丘東小学校

2024.5, 特注セミナー「クイズ!兵庫の植物」神戸市立生田中学校

2024.10, 特注セミナー「ドングリゲットだぜ!」伊丹市立瑞穂小学校 (105名)

2024.10, 特注セミナー「クイズ!兵庫の植物」尼崎市立武庫東小学校 (132名)

2024.10, 特注セミナー「ドングリゲットだぜ!」三田市立けやき台小学校 (91名)

2024.11, 特注セミナー「ドングリゲットだぜ!」三田市立ゆりのき台小学校 (184名)

2024.11, 特注セミナー「クイズ!兵庫の植物」manabiya (5名)

2024.11, 特注セミナー「ドングリゲットだぜ!」明石市立二見こども園 (105名)

2024.12, 特注セミナー「クイズ!兵庫の植物」芦屋市立潮見小学校

2024.12, 特注セミナー「研究とは」「館内見学」「コレクショナリウム案内」加古川東高校理数コース (42名)

講師派遣

2024.4-2025.1, 「プロジェクト実習」, 兵庫県立大学附属中学校3年生, (6名)

■研修生等の受入

2024.8, 県庁インターンシップ(兵庫県立尼崎稻園高校2, 兵庫県立加古川西高校1, 兵庫県立農業高校2) (4名)

卒論生等

Amjad Khan (兵庫県立大学 研究生)

■展示

2024.7, 企画展「クモ展」, 博物館. 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

植物収蔵庫等の案内, 22回, 119名.

■行政等支援

委員会等(計3件)

2013.10-, 兵庫県生物多様性アドバイザー(兵庫県)

2015.7-, 希少野生動植物種保存推進員(環境省)

2017.3-, 環境省レッドリスト調査員(環境省)

相談・指導助言

来訪者13件, 16名. 電話・FAX・ズーム9件. メール対応9件. (ボゴール植物園の植物6種, ビルベルギアヌタンス, 絵画に描かれた植物同

定 5.17, ノイバラ 5.19, イワナシ 5月, ユクノキ 6月, 燻蒸薬剤, ヒメアオタデ, クローバーの葉についての謎の生き物, 標本コレクション受入, 江戸の植物画, ヤシの幼木, 実物送付で同定依頼 (イトイヌノハナヒゲ, ヒナザサ), 11月 サバ州での日本人植物学者の行動について)

観察対応

- 2024.4, 兵庫県立大学事務総長
- 2024.7, マレーシアサラワク森林局・京都大学
- 2024.7, 高知県社会教育課
- 2024.8, Picturae, Netherlands
- 2024.9, Royal Botanic Gardens, Kew. Clare Drinkwell
- 2024.11, 乃村工藝社
- 2025.1, 札幌市博物館活動センター・丸善雄松堂
(オンライン)

■取材対応

- 2024.9. コレクショナリウムと資料の保存について
(朝日新聞)

- 2024.11. 深田公園の紅葉について (神戸新聞)

■学会開催等支援

- 2024.8, 8th Global Botanic Gardens Congress 2024.
Convener of Workshops digitization of herbarium
and other biodiversity collections. Suntec Singapore,
Singapore
- 2024.10, イノベートミュージアム研修. SPNHC-
TDWG 2024 沖縄大会のまとめ研究会. 参加報
告 (オンライン開催).
- 2025.2, NPO 法人西日本自然史博物館ネットワー
ク 自然史博物館の資料と保存出版記念シン
ポジウム 自然史標本の保存と管理 実践に
向けて. オーガナイザー. 大阪自然史博物館.
- 2025.2, 全国科学系博物館協議会研究集会. 兵庫県
立人と自然の博物館. 開催館側主担当

太田 英利 OTA, Hidetoshi

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所

系統分類研究部門 教授.

昭和 34 年愛知県生. 京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了. 博士 (理学). 日本爬虫両棲類学会, 日本動物学会, 生物地理学会, 日本動物分類学会, 米国爬虫両生類・魚類学会, 国際爬虫両生類学協会, 国際両生・爬虫類研究会, ヨーロッパ爬虫両生類学会, 英国リンネ協会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. プロジェクト

琉球列島を中心とした熱帯～温帯アジア爬虫両生類相の多様性と自然史に関する研究. 代表者
ブータンの爬虫・両生類の多様性に関する調査研究.
代表者
博物館ネットワークを通じた生物多様性情報の活用
と標本整理. 分担者
ヒアリ・クビアカツヤカミキリ等外来生物・危険生物
プロジェクト. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. アジア・オセアニアの熱帯・亜熱帯島嶼に見られる爬虫・両生類の系統分類と生物地理
2. 日本と周辺島嶼でのヤモリ属の生息環境と遺伝的・形態的多様性：パタンとプロセスの解明
3. 宮古諸島、八重山諸島、尖閣諸島を中心とした琉球列島における陸生脊椎動物の多様性と歴史生物地理：現生種、骨格残骸、化石がもたらす示唆
4. 南西諸島を中心にはが国における外来性四足動物の在来生物相へのインパクトとその防除

■論文・著書

- Maejima, S., Honda, M., Ota, H., Kato, H., Ueno, A., Karasawa, S. (2024) Food habits of the exotic lizard *Diploderma polygonatum polygonatum* Hallowell, 1861 (Agamidae, Squamata, ^Reptilia) at a World Heritage site, Yakushima Island, southern Japan. *Journal of Asia-Pacific Biodiversity*.
<https://doi.org/10.1016/j.japb.2024.11.006>

■その他著作

- 太田英利 (2024) 南西諸島のユニークな動物たち—爬虫類・両生類の研究から見えるもの. Consultant, (305), 16-19.
- 太田英利・宇田川元雄 (2024) 安川雄一郎君 (1967 年～2023 年) の業績を振り返る. 爬虫両棲類学会報, 2024(1), 61-66.
- 太田英利 (2024) ヘビの食事事情 手足のように

顎と歯進化. 神戸新聞 (阪神版) (6月4日朝刊).

太田英利 (2024) 身近なヘビ大切に見守ってー來年の干支、県内には9種類いるよ. 神戸新聞 (阪神版) (12月22日朝刊).

太田英利 (2025) ヘビに魅入られた幼少期のわたらしとその後～定年を迎える巳年に振り返る～. ひとはく通信ハーモニー, (128), 1-3.

■研究発表

- Fukakusa, A., Okamoto, K., Yamamoto, T., Ota, H. and Toda, M. (2024) Genetic Structure of the Parthenogenetic Mourning Gecko *Lepidodactylus lugubris* (Dumeril & Bibron, 1836) in the Daito Islands of Japan based on Mitochondrial DNA and SNPs Data. World Congress of Herpetology XX, WCH, Kuching, Malaysia.

戸田守・江頭幸志郎・太田英利・山本拓海・岡本康汰 (2024) ミトコンドリア DNA の配列変異に基づく日本の辺縁部のヘビ類 3 集団の分類学的位置づけの検討. 第 63 回日本爬虫両棲類学会大会, 兵庫県立大学.

岡本康汰・川原優人・太田英利・戸田守 (2024) 分類学的位置の評価を目的とした八重山諸島のヤモリ属集団の遺伝構造解析. 第 63 回日本爬虫両棲類学会大会, 兵庫県立大学.

岡本卓・栗田隆気・長谷川雅美・太田英利

(2024) 伊豆諸島八丈島への定着が確認されたサキシマキノボリトカゲの生息状況. 第 63 回日本爬虫両棲類学会大会, 兵庫県立大学.

桑原紗香・河村功一・石崎大介・山本義彦・疋田努・太田英利 (2024) mtDNA と SNP データによるニホンスッポン (*Pelodiscus japonicus*) におけるチュウゴクスッポン (*P. sinensis*) の遺伝子浸透の推定. 第 63 回日本爬虫両棲類学会大会, 兵庫県立大学.

上地俊輔・玉山雅浩・長崎哲新・太田英利・河村功一 (2024) ニホンカナヘビ *Takydromus tachydromoides* の遺伝的集団構造の解明. 2024 年度 日本生態学会 中部地区大会, 三重大学.

桑原紗香・河村功一・石崎大介・山本義彦・疋田努・太田英利・鈴木大・吉川夏彦・鈴木規慈 (2024) 全ゲノム解析を用いた日本におけるスッポン属の遺伝的集団構造の解明. 2024 年度 日本生態学会 中部地区大会, 三重大学.

■学会役員等

日本爬虫両棲類学会, 評議委員

沖縄生物学会, 学会誌編集委員

日本生物地理学会, 評議員

Asian Herpetological Research Society, 学会誌編集委員

Tropical Natural History, 学術雑誌編集委員

Linnean Society of London, 特別会員 (Fellow

[F.L.S.])

Russian Journal of Herpetology, 学術雑誌編集委員
Animal Systematics, Evolution and Diversity, 学術雑誌
編集委員
投稿原稿の査読 (Current Herpetology, 沖縄生物学会誌, Biogeography, Zoological Science, Zoologischer Anzeiger, Royal Society Open Science, ほか計 8 件)

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

両生類液浸標本 2 点
爬虫類液浸標本 3 点

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

太田英利, 2024.7, 一般セミナー「両生類のからだを見てみよう」, 博物館. (4 名)
太田英利, 2024.7, 一般セミナー「爬虫類のからだを見てみよう」, 博物館. (9 名)
太田英利, 2024.7, 教職員セミナー「外来種問題の現状と対策」, 博物館. (12 名)
太田英利, 2024.8, 一般セミナー「生物を見分ける一分類学の基礎と同定の実践ー. 脊椎動物の分類」, 博物館. (全 6 回中 1 回, 8 名)

外部依頼講演

太田英利, 2024.5, 有馬高等学校探究学習セミナー「生物の種について」, 博物館. (34 名)
太田英利, 2024.7, 兵庫県神崎郡小学校理科担当者夏季研修会「外来種: なぜ問題なのか、なぜ生じるのか、どうすればいいのか」, 兵庫県神崎郡中学校. (14 名)
太田英利, 2024.12, 第 20 回 SCAPARA ワークショッピング特別講演「奄美大島・徳之島・沖縄東北部・西表島のユネスコ世界自然遺産登録の功罪」, 麻布大学. (80 名)
太田英利, 2025.1, 「わたしたちの身の回りの外来種～なぜいるのか、どうして問題なのか、どうすればよいのか」, 伊丹市立生涯学習センター・ラスタホール. (30 名)
太田英利, 2023.11, 伊丹市マイスター講座「伊丹市における外来生物について」, 伊丹市スワンホール. (23 名)

兵庫県立大学・大学院教育

系統分類学特論 (後期) (8 名)
環境人間学研究科特別ゼミナール (前期, 後期) I (1 名)
環境人間学研究科特別ゼミナール (前期, 後期) II (1 名)
環境人間学研究科特別研究 (前期, 後期) (1 名)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

鈴木久代, 主担当

■学校教育支援

伊丹市「生物多様性交流フェスティバル」
(2022.8.18) における中学生・高校生の研究発表に対する講評 (口頭 3 題, ポスター 4 題)

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

液浸収蔵庫の案内, 1 回 (外部研究者 2 名)

■行政等支援

委員会等 (計 21 件)

1998.4-, 絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討委員会 爬虫類・両生類分科会委員.
2005.6-, 環境省希少野生植物種保存推進員.
2008.6-, 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャパン) 自然保護委員会委員.
2012.6-2024.9, 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャパン) 理事.
2014.4-, イリオモテヤマネコ交通事故対策検討委員会委員.
2006.1-, オオヒキガエル防除事業対策会議委員.
2009.10-, 生物多様性ひょうご戦略推進委員会委員.
2011.5-, アベサンショウウオ保護増殖推進委員会委員.
2012.6-, 兵庫県環境審議会鳥獣部会委員.
2014.6-, 鹿児島県外来種対策検討会委員.
2014.7-, 伊丹市昆虫館運営協議会委員.
2015.5-, 西表島のシロアゴガエルの防除及び影響評価に関する検討会.
2018.6-, IUCN Species Survival Comission, Skink Specialists Group member.
2019.5-, 鳥取県文化財指定検討委員会委員.
2019.5-, 鳥取県特別天然記念物オオサンショウウオ保護検討委員会委員.
2020.1-, 内閣官房領土室アドバイザー.
2020.12-, 和歌山県田辺市外来種「アフリカツメガエル」対策会議アドバイザー.
2021.4-, 国立領土・主権展示館展示監修委員.

相談・指導助言

メール相談・動物の同定対応 15 件, ほか 11 件.

山崎 健史 YAMASAKI, Takeshi

自然・環境評価研究部

系統分類学研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究部門 准教授。

昭和59年鹿児島県生。鹿児島大学大学院理工学研究科博士後期課程修了。博士(理学)。日本蜘蛛学会、日本動物分類学会、アメリカ蜘蛛学会、アジア蜘蛛学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

連携事業等の取りまとめ

2. 次世代タスクフォース

広報活動など

3. 研究紀要「人と自然」編集委員会

編集委員

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. ハエトリグモ科の系統分類
2. クモガタ類の分類・系統地理
3. 日本産ノミ類(昆虫)の系統分類

■論文・著書

北村淳一・山崎健史(2024)液浸標本(脊椎動物, 無脊椎動物).高野温子・三橋弘宗(編)自然史博物館の資料と保存.朝倉書店, pp. 56-58

山崎健史(2024)クモ類のデータベース.高野温子・三橋弘宗(編)自然史博物館の資料と保存.朝倉書店, p. 147.

■その他著作

明尾亮佑・石井秀空・千葉駿・栗山武夫・山崎健史(2025)兵庫県南部のアライグマから採集されたノミ類.人と自然, 35, 52-55.

山崎健史(2024)ひとはく研究員だより クモの7大珍種.神戸新聞(12月23日朝刊).

山崎健史(2024)日本一小さいクモ.三田市議会だより つなぐ, 181号, 13.

山崎健史(2024)日本一大きいクモ.三田市議会だより つなぐ, 180号, 12.

山崎健史(2024)企画展 クモ展~多様な8本脚たちの世界~.ひとはく通信ハーモニー, No. 125, 2-3.

■研究発表

山崎健史・京極大助・竹中敏浩(2025)人と自然の博物館(ひとはく)の活動紹介.第17回サイエンスフェアin兵庫「飛び込め科学の世界繋ぐこれから未来」.神戸大学ホール.

濱野友・陶山佳久・松尾歩・伴光哲・渡部

晃平・山崎健史・山田量崇・中濱直之

(2025)カブトムシの遺伝的多様性に関わる生息地周辺の景観要素は何か?.日本生態学会第72回大会, 札幌コンベンションセンター.

山崎健史(2024)南西諸島のヤイトムシ類の未記載種について.日本蜘蛛学会第56回大会, 兵庫県立人と自然の博物館.

Hamano, T., Suyama, Y., Matsuo, A., Ban, T., Watanabe, K., Yamasaki, T., Yamada, K. and Nakahama, N. (2024) The risk assessment of genetic disturbance in Japanese rhinoceros beetle (*Trypoxylus dichotomus*) by a phylogeographic approach. XXVII International Congress of Entomology, Kyoto, Japan.

■学会役員等

日本蜘蛛学会, 評議員

日本蜘蛛学会, 編集委員長

アジア蜘蛛学会, 評議員(2024年11月まで)

■助成を受けた研究

日台共同 新種発見プロジェクト. 特別研究プロジェクト, 研究代表者(2024年度100万円)

■海外調査

2024.12, 台湾

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-7, クモ類, 三田市・南あわじ市

2024.8-11, 多足類, 丹波市・佐用郡.

2024.11-2025.3, ヤイトムシ類, 沖縄県

■受贈担当資料

2024.10, 塚本将多足類コレクション(1), 3点.

2024.11, トゲエラカグロウ属タイプ標本(Peter M. Grant), 11点.

■整理同定担当資料

鉄角類(クモ目, ヤイトムシ目)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

山田量崇・山崎健史, 2024.5, 特注セミナー 生物系収蔵庫見学(共生地域創成論), 淡路景観園芸学校, 博物館.(8名)

山崎健史, 2024.6, クモ学入門, 博物館.(5名)

山崎健史, 2024.7, 特注セミナー 新種を見つける~分類学者の研究~, 兵庫県立西脇高等学校, 博物館.(39名)

山崎健史, 2024.9, 特注セミナー 身近なクモの観察(クモ展の解説を含む), ジャコウアゲハが飛び交う街姫路連絡協議会, 博物館.(22名)

山崎健史, 2024.9, 生物を見分ける一分類学の基礎と同定の実践~, 博物館.(6名)

鈴木祐弥・山崎健史, 2024.10, 摩訶不思議なクモ

の世界、博物館. (29名)
山崎健史, 2025.2, 新種を見つける一分類学者の研究一, 博物館. (4名)

外部依頼講演

山田量崇・山崎健史, 2024.9, エスペックみどりの学校（神戸市立鹿の子台小学校3年生の自然学習）, エスペックR&Dセンター. (139名)

兵庫県立大学・大学院教育

Nature and Life (主担当・分担)

種生物学特論 (主担当)

共生博物学部門 博士前期課程2名 (主指導)

非常勤講師

2024.9, 「博物館資料保存論B」(集中講義, 分担), 甲南大学.

テレビ・ラジオ等出演

2024.10, 企画展「クモ展」, サンテレビニュース, サンテレビ.

■キャラバン・主催アートリーチ事業

2025.2, 出張展示「クモ展—多様な8本脚たちの世界ー」, 県庁前駅, 神戸市, 主担当 (展示制作).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

標本お助け隊, 副担当 (協働)

横川忠司, 主担当 (協働)

阪上洸多, 主担当 (協働)

西本 裕, 主担当 (協働)

畠 薫, 副担当 (協働)

松田 潔, 副担当 (協働)

庄野美德, 副担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.5, 三田市立ゆりのき台中学校2名, 八景中学校2名. (計4名)

■研修生等の受入

博物館実習

2024.8, 甲南大学1名, 神戸学院大学1名, 奈良女子大学1名. (計3名)

卒論生等

2025.2, 鈴木祐弥 (九州大学大学院システム生命科学府 博士課程), Systematic study of the ray spiders (Araneae: Theridiosomatidae) in Japan and the evolutionary history of their web architecture.
(副査: 学位審査会への出席)

■展示

2024.7-2025.1, 企画展「クモ展—多様な8本脚たちの世界ー」, 博物館, 責任者.

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2025」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「エスペック50年の森の生物多様性調査」, エスペック株式会社, 分担者. (200万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 5回, 68名.

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者6件, 15名. 電話・FAX5件. メール5件.

観察対応

2024.7, 京都大学, Sarawak Forestry Department, Malaysia, 6名

2024.7, Dongnam Health University, Korea, 1名

2024.8, Columbia University, US, 1名.

2024.9, Columbia University, US, 1名.

2024.9, 大阪公立大学, 2名.

2024.11, 東京都立大学, Vietnam Academy of Science and Technology, Vietnam, 4名

■学会開催等支援

2024.8, 日本蜘蛛学会第56回大会, 実行委員長.

2024.11, ベトナムABSセミナー, 分担.

山田 量崇 YAMADA, Kazutaka

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究部門 准教授。

昭和53年岐阜県生。大阪府立大学大学院農学生命科学研究科博士後期課程修了。博士（農学）。日本昆虫学会、日本動物分類学会、日本昆虫分類学会、日本半翅類学会、International Heteropterists' Society 所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

SDGs 関連事業、館報の編集、経営戦略会議等運営

2. 新ビジョン実現タスクフォース

展示更新プランの作成、ひとはく青空実験場ナンデナンの実施等

3. プロジェクト

兵庫県および周辺地域の昆虫類のインベントリーと
収蔵資料の充実、代表者
外来昆虫の分布拡大に関する調査、代表者
ひとはくのハチ類コレクション整備推進プロジェクト
ト、分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. カメムシ目（主にトコジラミ下目、ムクゲカメムシ下目）の系統分類学的研究
2. カメムシ亜目における外傷性授精の進化に関する研究
3. カメムシ亜目の古生物学的研究
4. 外来昆虫の分布拡大に関する研究

■論文・著書

Kobayashi, S., Suzuki, M., Kuwahara, R., Park, J. K., Yamada, K. and Jung, S. H. (2024) Reevaluation of taxonomic identity of the recently introduced invasive planthopper, *Pochazia shantungensis* (Chou & Lu, 1977) (Hemiptera: Fulgoroidea: Ricaniidae) in Japan. *Zootaxa*, 5446, 151–178.

大島康宏・山田量崇 (2024) 1章 自然史博物館における収蔵資料の種類 1.4 昆虫。高野温子・三橋弘宗 (編), 自然史博物館の資料と保存, 朝倉書房, 12–14.

大島康宏・山田量崇 (2024) 2章 自然史標本の作製方法 2.4 昆虫。高野温子・三橋弘宗 (編), 自然史博物館の資料と保存, 朝倉書房, 31–35.

大島康宏・山田量崇 (2024) 3章 自然史標本の整理方法 3.4 昆虫。高野温子・三橋弘宗 (編), 自然史博物館の資料と保存, 朝倉書房, 53–56.

山田量崇 (2024) 8章 自然史資料のデータベース

8.3 昆虫類のデータベース。高野温子・三橋弘宗 (編), 自然史博物館の資料と保存, 朝倉書房, 141–145.

山田量崇 (2024) ハナカメムシの生物学。石井実・平井規央・上田昇平・那須義次 (編), 環境動物昆虫学のすゝめ—生物多様性保全の科学—, 大阪公立大学出版会, 195–211.

■その他著作

山田量崇 (2024) カメムシ、実は人の役に立つ嫌われ者。ひとはく研究員だより, 神戸新聞 (2月 25 日朝刊)。

■研究発表

濱野 友・陶山佳久・松尾 歩・伴 光哲・渡部晃平・山崎健史・山田量崇・中濱直之

(2024) カブトムシの遺伝的多様性に関わる生息地周辺の景観要素は何か? 日本生態学会第72回大会, 札幌コンベンションセンター。

三木巴月・山田量崇 (2024) 兵庫県におけるキクイムシ類 (ゾウムシ科: キクイムシ亜科, ナガキクイムシ亜科) の種多様性。日本甲虫学会第14回大会, 東京都立大学。

Hamano, T., Suyama, Y., Matsuo, A., Ban, T., Watanabe, K., Yamasaki, T., Yamada, K. and Nakahama, N. (2024) The risk assessment of genetic disturbance in Japanese rhinoceros beetle (*Trypoxylus dichotomus*) by a phylogeographic approach. XXVII International Congress of Entomology (ICE2024), Kyoto International Conference Center.

■学会役員等

日本昆虫学会, 代議員

日本昆虫学会, 日本の昆虫編集委員会委員長

日本昆虫学会, 将来問題検討委員会委員

日本昆虫分類学会, 評議員

日本半翅類学会, 会誌「Rostria」編集委員

若者たちの科学雑誌 (Science Journal for Youths, Nagasaki), 編集委員

関西昆虫研究会, 幹事

Journal of the International Heteropterists' Society, Subject Editor

論文査読 5 件 (Insect Systematics and Diversity, Paleontological Research, Insects, Fauna Ryukyuana)

■助成を受けた研究

河岸水際の微環境に光を当てる: 間隙性昆虫類の種多様性の評価と遺伝的重要性の検証。公益財団法人中辻創智社 2024 年度研究費助成, 研究代表者 (100 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4–11, 昆虫類, 兵庫県 (神戸市・三田市・宝塚市・伊丹市・神河町・宍粟市・佐用町)・神奈川県 (山北町)・山梨県 (北杜市・市川三郷

町)・静岡県(裾野市・富士宮市・静岡市)・三重県(鈴鹿市・亀山市・津市・大台町)・広島県(福山市・尾道市・三原市・庄原市・三次市・安芸高田市・広島市・呉市・廿日市市)・長崎県(長崎市)。

■受贈担当資料

- 2024.4, 森田年則コレクション(兵庫県産ハバチ類標本等), 18,000点。
2024.11, 室田忠男コレクション(北陸地方産ハチ類標本等), 45,000点。
2025.2, 笹井隆邦コレクション(日本産昆虫類標本), 6,700点。

■整理同定担当資料

- 昆虫(甲虫類, チョウ類, ハチ類, カメムシ類)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 山田量崇, 2024.4, 特注セミナー「私と研究」, 兵庫県立大学附属中学校, 博物館。(77名)
山田量崇, 2024.4, 特注セミナー「むしとりペナントレース」, 兵庫県立大学附属中学校, 博物館。(19名)
山田量崇・フロアスタッフ, 2024.5, オープンセミナー「ひとはく探検隊 春の昆虫かんさつ」, 深田公園。(19名)
山田量崇, 2024.5, 特注セミナー「人と昆虫とのかかわり、そして博物館」, 兵庫県立淡路景観園芸学校, 博物館。(8名)
山田量崇・山崎健史, 2024.5, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, 兵庫県立淡路景観園芸学校, 博物館。(8名)
山田量崇, 2024.6, 特注セミナー「昆虫の体のつくりと育ち」, 西宮市立上ヶ原南小学校, 博物館。(95名)
高野温子・三橋弘宗・山田量崇, 2024.6, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 兵庫県立三田祥雲館高等学校, 博物館。(34名)
山田量崇・高野温子, 2024.6, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, 神戸女子大学学生, 博物館。(2回, 24名)
高野温子・山田量崇・生野賢司, 2024.6, 特注セミナー「コレクショナリウム見学」, 神戸女子大学学生, 博物館。(2回, 24名)
山田量崇, 2024.7, 一般セミナー「夜の虫さがし」, 深田公園。(20名)
山田量崇, 2024.7-8, 一般セミナー「昆虫標本を作ろう」, 博物館。(全3回, 12名)
山田量崇, 2024.7, 特注セミナー「むしとりペナントレース」, 兵庫県立川西緑台高校, 深田公園。(42名)
山田量崇, 2024.8, 一般セミナー「あなたの知らない

いセミの話」, 博物館。(16名)

山田量崇, 2024.8, 一般セミナー「セミのぬけがら調べ」, 博物館。(13名)

山田量崇, 2024.8, 特注セミナー「人と昆虫とのかかわり」, 香川県立観音寺第一高等学校, 博物館。(34名)

山田量崇, 2024.9, オープンセミナー「身近なところで虫さがしーこんなところに虫がいるの、ナンデナン?」, 博物館。(25名)

李忠建・生野賢司・山田量崇, 2024.9, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 学校事務職員協会丹有支部管理研究班・会計班合同研修会, 博物館。(9名)

山田量崇, 2024.9, 特注セミナー「昆虫の体のつくりと育ち」, 西宮市立夙川小学校, 博物館。(163名)

山田量崇, 2024.9, 一般セミナー「生物を見分ける一分類学の基礎と同定の実践ー. 昆虫分類学」, 博物館。(全7回中 第7回, 6名)

山田量崇, 2024.10, オープンセミナー「身近なところで虫さがしーこんなところに虫がいるの、ナンデナン?」, 博物館。(25名)

山田量崇, 2024.10, 特注セミナー「昆虫の体のつくりと育ち」, 三木市立志染小学校, 博物館。(11名)

山田量崇・フロアスタッフ, 2024.10, オープンセミナー「ひとはく探検隊 秋の昆虫かんさつ」, 深田公園。(22名)

山田量崇, 2024.10, 特注セミナー「昆虫の体のつくりと育ち」, 宝塚市立小浜小学校, 博物館。(63名)

山田量崇, 2024.11, 一般セミナー「研究員による研究ばなし~ひとはくが目指す研究の最前線~(第2回目)」, オンライン。(13名)

池田忠広・山田量崇, 2024.12, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 兵庫県立加古川東高等学校, 博物館。(42名)

外部依頼講演

山田量崇・山崎健史, 2024.10, 「エスペックみどりの学校(神戸市立鹿の子台小学校3年生, 自然学習)」, エスペック株式会社, エスペック株式会社神戸R&Dセンター。(139名)

山田量崇, 2024.10, 「エスペック50年の森視察」EPOC自然共生分科会・エスペックミック株式会社, 三田市永沢寺。(28名)

山田量崇, 2024.12, 「ハナカメムシの生物学」, 大阪府立大学昆虫学研究室同窓会, 大阪公立大学I-siteなんば。(54名)

兵庫県立大学・大学院教育

2024.5, 大学院環境人間学研究科講義「リサーチトレーニング特論」(分担)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.10, ふるさとひょうごKidsキャラバン, 砥峰

高原, 神河町, 副担当. (「砥峰高原昆虫観察会」を担当)

2023.6, 小学校キャラバン, 伊丹市立花里小学校
校, 分担者.

2025.1, ふるさとひょうご Kids キャラバン, 姫路
市立家島小学校, 姫路市, 副担当. (「大きく
してみよう」を担当)

■連携事業

協力事業

2024.4-5, GW 企画展「あすたむ昆虫展」, 徳島県
立あすたむらんど 子ども科学館, 板野市, 主
担当 (資料貸出).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

庄野美德, 主担当 (協働)

松田 潔, 主担当 (協働)

畠 薫, 主担当 (協働)

横川忠司, 副担当 (協働)

里見太輔, 副担当 (協働)

西本 裕, 副担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.5, 三田市立八景中学校 2 名, 三田市立ゆりの
き台中学校 2 名.

学校団体対応

2024.9, 学校事務職員協会丹有支部管理研究班・会
計班合同研修会

講師派遣

2024.6, 長崎県立長崎西高等学校生物部 SSH 事業
「生物調査合宿」講義・指導, 長崎県立長崎
西高等学校, 長崎市. (35 名)

2024.12, 「昆虫の話」, 川西市立清和台南小学校.
(27 名)

■研修生の受入等

博物館実習

2024.7, 甲南大学 1 名, 神戸学院大学 1 名, 奈良女
子大学 1 名. (計 3 名)

卒論生等

2023.4-2025.3, 三木巴月 (兵庫県立大学大学院環
境人間学研究科博士前期課程 2 年), 兵庫県產
キクイムシ類の分類学的研究 (指導教員, 主
査).

2024.4-2026.3, 明尾亮佑 (兵庫県立大学大学院環
境人間学研究科修士課程 1 年) の研究指導
(副指導教員).

2024.4-2026.3, 柳原正宗 (兵庫県立大学大学院環
境人間学研究科修士課程 1 年) の研究指導
(副指導教員).

2024.4-2026.3, 佐々木善英 (兵庫県立大学大学院
環境人間学研究科修士課程 1 年) の研究指導
(副指導教員).

■展示

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,

博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「エスペック 50 年の森」の生物多様性調査, エ
スペック株式会社, 分担者. (200 万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 5 回, 75 名.

■行政等支援

委員会等 (計 1 件)

2012.7-, 希少野生動植物種保存推進員, 環境省.

相談・指導助言

来訪者 11 件, 11 名. 電話 36 件. メール 70 件.

標本調査対応

2024.5, 森林総合研究所, 1 名

2024.5, 帯広畜産大学, 1 名

2024.8, 一般 (在野研究者), 3 名

2024.9, 東京大学, 1 名

2024.10, 森林総合研究所, 1 名

2024.10, 北海道大学総合博物館, 1 名

2024.11, 一般 (在野研究者), 1 名

2025.3, 九州大学, 1 名

李 忠建 LEE, Chung-Kun

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ／コレクション管理・活用室
研究員

平成5年ソウル生。京都大学大学院理学研究科博士後期課程修了。理学博士。日本植物分類学会、日本植物学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室

資料寄贈・博物館資料貸出の受付および審査、小燻蒸の実施等

2. 企画・調整室

経営戦略会議の設定と議事録作成

3. プロジェクト

東・東南アジア地域のツユクサ科の分類学的再検討。代表者

複雑な染色体の多様性を持つ種複合体ツユクサの種生物学的実態の解明。代表者

植物標本収蔵環境を利用した少人数実習の開発。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. アジア産ツユクサ科植物の分類学的研究
2. ツユクサの分類学的研究

■論文・著書

- Lee, C.-K., Fuse, S. and Tamura, M. N. (2024) Biosystematic Studies on Commelinaceae (Commelinales) II. Phylogeny and Floral Evolution in *Murdannia*. *Acta Phytotaxa et Geobotanica*, 75(2), 51–69.
- Takano, A., Y. Horiuchi, H. Konagai, C.-K. Lee, H. Mitsuhashi (2024) Development of an Automated Label Data Entry System from Herbarium Specimen Images at Hyogo Herbarium (HYO). *Biodiversity Information Science and Standards*, <https://doi:10.3897/biss.8.138060>.

- Takano, A., C.-K. Lee, J. Sato, H. Akiyama (2024) The Reopening of the Hyogo Herbarium (HYO) and the Relocation of the Vascular Plant Specimens After Construction of the New Building. *Biodiversity Information Science and Standards*, <https://doi:10.3897/biss.8.138063>.

- 李忠建 (2024) 自然史標本の整理方法 植物。高野温子・三橋弘宗 (編), 自然史博物館の資料と保存。朝倉書店。51–53。

- 高野温子・李忠建・佐藤順子・秋山弘之 (2024) 兵庫県立人と自然の博物館植物標本庫 (HYO) の再開と新館建築に伴う植物標本の引っ越し作業について。植物地理・分類,

72(2), 133–141.

■その他著作

李忠建 (2025) 紫外線で劣化、悩みの種。ひとはく研究員だより, 神戸新聞。

■研究発表

Atsuko Takano, Yasuhiko Horiuchi, Hajime Konagai,

Chung-Kun Lee, Hiromune Mitsuhashi. (2023) Development of automated label data entry system from herbarium specimen images at HYO. SPNHC-TDWG 2024. Okinawa Convention Center. (Oral Presentation).

Atsuko Takano, Chung-Kun Lee, Naruhisa Matsuoka, Junko Sato, Hiroyuki Akiyama. (2023) Integrate two herbaria and changed system from Engler to APGIV: a case of HYO, Japan. SPNHC-TDWG 2024. Okinawa Convention Center. (Oral Presentation).

高野温子・小長井元・李忠建 (2025) 人と自然の博物館植物標本ラベルデータ自動入力システムの開発について (ポスター発表)。日本植物分類学会第25回大会, 高知大学。

■学会役員等

日本植物分類学会、図書幹事

論文査読3件 (*Acta Phytotaxonomica et Geobotanica*, 人と自然, *BMC Plant Biology*)

■助成を受けた研究

熱帯の植物多様性の総点検：生物学的種概念に基づいてタイ産単子葉植物の種を捉え直す。日本学術振興会国際共同研究加速基金国際共同研究強化(B), 研究分担者 (2024年度1万円／総額1,911万円)

■賞罰

日本植物分類学会 論文賞

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.9. 維管束植物, 兵庫県(丹波市).

■受贈担当資料

2024.4. 鈴木孝典植物標本コレクション 2023, 111点。

2024.4. 望月謙治植物標本コレクション 2024, 53点

2024.4. 丸岡道行植物標本コレクション 2024, 382点

2024.10. 丸岡道行植物標本コレクション 2024-2, 538点

2025.2. 横口清一植物標本コレクション 2024, 6点

■整理同定担当資料

維管束植物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 高野温子・橋本佳延・李忠建, 2024.5, ちいさな押し花標本をつくってみよう！(春編) (7名)
李忠建, 2024.5-6, 生物を見分ける～分類学の基礎と同定の実践～②③ (9名)
李忠建, 2024.6, 新米研究員が海外調査で見た面白植物の写真をベテラン研究員と見る会 (3名)
李忠建, 2024.7, 博物館実習オリエンテーション「コレクションナリウム見学」, 博物館
李忠建, 2024.7, 博物館実習「標本コース」, 博物館. (3名)
李忠建, 2024.7, 収蔵庫で触れる 教科書の先の深淵：「花のつくり」と「植物の分類」 (5名)
高野温子・李忠建, 2024.9, 砥峰高原 秋の植物ハイキング (10名)
高野温子・李忠建, 2024.9, ちいさな押し花標本をつくってみよう！(秋編) (5名)
李忠建, 2024.10, ひとはく探検隊「どんぐりをさがそう！」 (28名)
高田知紀・李忠建, 2024.11, オンラインセミナー「研究員による研究ばなし～ひとはくが目指す研究の最前線～」 (15名)
李忠建, 2025.2, 知れば知るほど変な植物：驚きのツユクサ科いろいろ (18名)

特注セミナー（学校団体を除く）

- 2025.2, 特注セミナー「韓国語による展示解説」,
国立研究開発法人国立環境研究所. (14名)
外部依頼講演
李忠建, 2025.1, 「ツユクサ科植物の系統と分類」,
兵庫県植物誌研究会, アスピア明石.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

- 秋山弘之, 副担当 (協働)
一般社団法人 ハチ北高原自然協会, 副アドバイザー (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

- 2024.5, 三田市立八景中学校2名・三田市立ゆりのき台中学校2名. (計4名)

学校団体対応

- 2024.4, 特注セミナー「クイズ日本の植物はどれだ！」, 吹田市立佐竹台小学校. (139名)
2024.6, 特注セミナー「CN収蔵庫見学」, 京都大学. (15名)
2024.6, 特注セミナー「植物のなかまクイズ！」, v
みちしるべ神戸. (75名)
2024.7, 特注セミナー「クイズ！日本の植物はどれだ！」, 教育支援センター（中学部）「Palたか
らづか」. (21名)
2024.8, 特注セミナー「植物のなかまクイズ」, つ
ばめ会園竜舎. (17名)
2024.9, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 県立学校事務職員協会丹有支部. (9名)

2024.9, 特注セミナー「植物のなかまクイズ！」,

西脇市立桜丘小学校. (41名)

2024.11, 特注セミナー「クイズ！日本の植物はど
れだ！」, 尼崎市立武庫南小学校. (98名)

2024.12, 特注セミナー「クイズ！日本の植物はど
れだ！」, 猪名川町立松尾台小学校. (37名)

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」,
博物館, 分担者.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

植物標本収蔵庫等の案内, 4回.

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者3件. 電話・FAX3件. メール18件.

観察・標本調査対応

2024.5, 兵庫県立大学, 2名

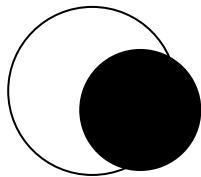
2024.6, 兵庫県立大学, 1名

2024.7, 大阪市立自然史博物館, 1名

2025.2, 大阪市立自然史博物館, 1名

2025.2, 一般, 1名

2025.3, 一般, 1名



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境マネジメント研究部 生態研究グループ

頬末 武史 YORISUE, Takefumi

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

主任研究員・研究グループ長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
准教授。

昭和 59 年千葉県生。東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程修了。博士（環境学）。日本生態学会、日本ベントス学会、日本付着生物学会、大阪湾海岸生物研究会、Society for the Study of Marine Bioinvasions 所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 地域連携推進室

室員として地域連携事業の企画推進に従事

2. 在外研究

Essex 大学（英国）で Visiting Fellow として 1 年間研究に従事

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 海産無脊椎動物の着底機構に関する研究
2. 希少海洋生物の保全遺伝学的研究
3. 海洋生物に形成される微生物叢に関する研究

■論文・著書

Hill-Spanik KM*, Rothkopf H, Strand AE, Carnegie RB, Carlton JT, Couceiro L, Crooks JA, Endo H, Hori M, Kamiya M, Kanaya G, Kochmann J, Lee K-S, Lees L, Nakaoka M, Pante E, Ruesink JL, Schwindt E, Strand Å, Taylor R, Terada R, Thiel M, Yorisue T, Zacherl D, Sotka EE. Exploring the impact of the widely introduced Pacific oyster *Magallana gigas* on the dispersal of *Bonamia* (Haplosporida): a global snapshot. *Diseases of Aquatic Organisms* 161:39-46 (2025)

Takamura H*, Yorisue T, Tanaka K, Kadota I. Antifouling Activity of Xylemin, Its Structural Analogs, and Related Polyamines. *Chemistry and Biodiversity* 22:e202403213 (2025)

頬末武史* フジツボ類の着生誘起フェロモン、「付着生物のはなし 一生態・防除・環境変動・人との関わりー」日本付着生物学会（編集委員：頬末武史、室崎喬之、渡部裕美）編」。朝倉書店. pp. 38-45. (2024)

Kitade S, Matsumura K, Yorisue T*. Evaluation of species-specificity in barnacle waterborne settlement pheromones. *Journal of the Marine Biological Association of the United Kingdom* 104: e106 (2024)

Takamura H*, Sugitani Y, Morishita R, Yorisue T, Kadota I. Total synthesis and structure–antifouling activity relationship of scabrolide. *Organic & Biomolecular Chemistry* 22: 5739-5747(2024)

■その他著作

頬末武史 (2024) 海の付着生物「迷惑者」防ぐ方策は。ひとはく研究員だより、神戸新聞（11月 4 日朝刊）.

■研究発表

本田琉将・須田皓太・頬末武史・野方靖行・小林元康 (2025) 末端アジド化親水性ポリマー高分子化微粒子薄膜における生体キプリス幼生の一時付着力測定。日本付着生物学会、北里大学。

頬末武史・高部由季・新藤一敏・井口亮・Aldred Nick (2024) フジツボの着生過程で形成される微生物叢が生産するカロテノイドについて。日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会、オンライン。

Yorisue T., Mori S., Matsumura K. (2024) Conspecific chemical and visual cues/signals that attract coastal barnacle larvae. The 39th Annual Meeting of the International Society of Chemical Ecology, プラハ生命科学大学。

Kristina M. Hill-Spanik, Hannah Rothkopf, Allan Strand, Ryan B. Carnegie, James T. Carlton, Lucia Couceiro, Jeffrey A. Crooks, Hikaru Endo, Masakazu Hori, Mitsunobu Kamiya, Gen Kanaya, Judith Kochmann, Kun-Seop Lee, Lauren Lees, Massa Nakaoka, Eric Pante, Jennifer L. Ruesink, Evangelina Schwindt, Åsa Strand, Richard Taylor, Ryuta Terada, Martin Thiel, Takefumi Yorisue, Danielle Zacherl, Erik E. Sotka. (2024) Assessing the role of the Pacific oyster *Magallana gigas* in the dispersal of *Bonamia* (Haplosporida). Southeastern Society of Parasitologists' Annual Meeting, アメリカ合衆国・ヴァージニア州

■学会役員等

日本付着生物学会、運営委員

日本ベントス学会、運営委員

沿岸関連学会連絡協議会、委員

Society for the Study of Marine Bioinvasions, Scientific Steering Committee

■助成を受けた研究

フジツボ類における蛍光タンパク質の多様性と機能の解明. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究C, 研究代表者 (2024 年度 150 万円／総額 468 万円)

フジツボの着生過程での微生物叢形成と環境ストレス耐性の関係. 公益財団法人 日本生命財团若手研究助成, 研究代表者 (2024 年度 64 万円／総額 130 万円)

フジツボ-微生物共生系を繋ぐ有機化合物の同定. 公益財団法人 サントリー生命科学財団 2024 年度 SUNBOR GRANT, 研究代表者 (2024 年度 100 万円／総額 300 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2025.3, 海産無脊椎動物, 大阪府

■整理同定担当資料

海産無脊椎動物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

ひょうご北摂タナゴ研究会, 副担当 (指導)

里山鳥獣らぼ 副担当 (指導, 協働)

NPO 里山レンジャー 副担当 (指導)

松島修 副担当 (指導)

山口建成 副担当 (指導)

安井幸男 副担当 (指導)

布野隆之 副担当 (指導)

楠瀬雄三 副担当 (指導)

成果発表

谷本卓弥・松島修・山口達成, 2025.2, 「続々・・三

田で生き残った絶滅危惧種ニッポンバラタナゴ～二

枚貝に卵を産む魚～」, 第 20 回共生のひろば,

博物館. (指導)

楠瀬雄三・福井亘, 2025.2, 「高知市長浜における海

岸マツ林とその周辺の鳥類群集」, 第 20 回共生の

ひろば, 博物館. (指導)

■研修生等の受入

卒論生等

2023.4-, 正木紫苑 (兵庫県立大学大学院環境人間学
研究科博士前期課程 2 年) 硅藻遺骸群集からみ
た諏訪湖における過去 2 万年間の環境変遷. 副
指導.

■展示

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者 5 件, 5 名. メール 15 件.

高橋 鉄美 TAKAHASHI, Tetsumi

自然・環境マネジメント研究部
生態研究グループ
主任研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
教授。
昭和46年北海道生。北海道大学大学院水産学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(水産)。日本魚類学会、日本生態学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 次世代タスクフォース

会議に参加した

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

- アフリカ・タンガニイカ湖産シクリッドか魚類の系統分類学的研究
- シクリッド科 *Cyprichromis* 属魚類の集団内オス色彩二型に関する進化生態学的研究
- シクリッド科 *Telmatochromis temporalis* の体サイズ進化に関する生態学的・遺伝学的研究
- 南米・ティティカカ湖産 *Orestias* 属魚類の系統分類学的研究
- 日本淡水魚の系統地理・進化・保全に関する研究

■論文・著書

Tsuboi, M. and Takahashi, T. (2024) Sexually divergent selection, allometric constraints, and the evolution of sexual dimorphism in cichlids from Lake Tanganyika. *Journal of Evolutionary Biology*, 37, 1563–1575.

■その他著作

高橋鉄美 (2024) ひとはく研究員だより オスだけが色違ひがいる謎。神戸新聞 (4月7日朝刊)。

■研究発表

池端慎吾・高橋鉄美 (2024) 兵庫県のある溜池におけるシロヒレタビラへの遺伝子浸透。2024年度日本魚類学会年会, 福岡工業大学。
太古数馬・鬼倉徳雄・高橋鉄美 (2025) 核DNAマーカーを用いたバラタナゴ (*Rhodeus ocellatus*) の導入および交雑状況の解明。第72回日本生態学会大会, 札幌コンベンションセンター。

■学会役員等

Hydrobiologia 誌, ゲストエディター
研究紀要「人と自然」, 編集委員長

■助成を受けた研究

貝殻を利用する矮小シクリッドの平行進化および側所的種分化の機構解明。科研費基盤研究(B), 研究代表者 (2024年度 364万円/総額1703万円)

花の寿命をめぐる花粉とめしべの相互作用。科研費基盤研究(B), 研究分担者 (2024年度 65万円/総額1690万円)

東アフリカ産シクリッドの適応放散と平行進化をもたらした大規模な祖先多型の起源。科研費国際共同研究加速基金(海外連携研究), 研究分担者(, 研究代表者 (2024年度 26万円/総額2093万円)

■海外調査

2024.9, ザンビア・ノーザン州

2025.2-3, ザンビア・ノーザン州

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.9.2-3, 魚類, ムブルング市。

■受贈担当資料

2024.11, 兵庫県を中心とした淡水魚類標本, 60点

■整理同定担当資料

魚類

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高橋鉄美, 2024.5, 一般セミナー「大沢町の希少淡水魚」, 大沢地域福祉センター。(10名)

高橋鉄美, 2024.6, 一般セミナー「タンガニイカ湖での調査」, 博物館。(30名)

高橋鉄美, 2024.7, 特注セミナー「液浸収蔵庫見学」, 博物館。(5名)

高橋鉄美, 2024.7, 特注セミナー「液浸収蔵庫見学」, 博物館。(4名)

高橋鉄美, 2024.7, 特注セミナー「液浸収蔵庫見学」, 博物館。(4名)

高橋鉄美, 2024.7, 一般セミナー「魚の透明標本」, 博物館。(全3回, 4名)

高橋鉄美, 2024.7, 教職員指導者セミナー「初めての生物統計学」, 博物館。(全2回, 13名)

高橋鉄美・京極大助・太田菜央, 2024.7, 教職員指導者セミナー「生物進化という考え方」, 博物館。(7名)

高橋鉄美, 2024.7, オープンセミナー「バックヤードツアー」, 博物館。(10名)

高橋鉄美, 2024.7, オープンセミナー「バックヤードツアー」, 博物館。(11名)

高橋鉄美, 2024.7, オープンセミナー「バックヤードツアー」, 博物館。(8名)

高橋鉄美, 2024.7, オープンセミナー「バックヤードツアー」, 博物館。(9名)

高橋鉄美, 2024.7, オープンセミナー「バックヤードツアー」, 博物館. (8名)
高橋鉄美・フロアスタッフ, 2024.7, オープンセミナー「ひとはく探検隊 水辺のいきものを捕ろう」, 博物館. (17名)
高橋鉄美, 2024.7, オープンセミナー「身近な魚で魚拓」, 博物館. (24名)
高橋鉄美・京極大助・太田菜央, 2025.1, 一般セミナー「生物進化という考え方」, 博物館. (14名)

外部依頼講演

高橋鉄美, 2024.11, 「進化って何? 魚から進化を学ぶ」, 高砂市高齢者大学, 高砂市教育センター. (30名?)
高橋鉄美, 2023.12, 「液浸収蔵庫見学」, 神戸大学 ROOT プログラム, 博物館. (10名?)
高橋鉄美, 2023.12, 「液浸収蔵庫見学」, 神戸大学 ROOT プログラム, 博物館. (9名?)
高橋鉄美, 2023.12, 「液浸収蔵庫見学」, 神戸大学 ROOT プログラム, 博物館. (9名?)

兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学・大学院教育
進化生態学概論 (主任)

非常勤講師

2024.4-7, 「環境と生命 I」, 神戸学院大学.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

森本静子, 副担当 (指導)
谷本卓弥, 主担当 (指導, 協働)
渡辺昌造, 副担当 (指導)
松島 修, 主担当 (指導, 協働)
田中竹美, 主担当 (指導, 協働)
山口達成, 主担当 (指導, 協働)
安井幸男, 主担当 (指導, 協働)
水谷信彰, 主担当 (指導, 協働)
ひょうご北摂タナゴ研究会, 主担当 (指導, 協働)

成果発表

ひょうご北摂タナゴ研究会, 2025.2, 「続々・・三田で生き残った絶滅危惧種ニッポンバラタナゴ~二枚貝に卵をうむ魚~」, 第 20 回共生のひろば, 博物館. (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6, 三田市上野台中学校 1 名, 狹間中学校 1 名. (計 2 名)

卒論生等

2023.4, 太古数馬 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士後期課程 1 年), 兵庫県内のタナゴ類の保全.
2021.4-2025.3, 池端伸悟 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 2 年), 兵庫県産シリヒレタビラ及びイチモンジタナゴにおける

外来ミトコンドリア DNA の分布と遺伝子新党の現況について.

2022.4, 谷本卓弥 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 2 年) 兵庫県三田市のため池におけるニッポンバラタナゴの生活史および食性.

2024.4-2025.3, 木村亮太 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科研究員) 武庫川における外来ドジョウの分布.

■展示

2025.7-9, ミニ企画展「魚の標本展」, 博物館, 責任者.

2. シンクタンク事業

相談・指導助言

来訪者 10 件, 20 名. 電話・FAX 20 件. メール 20 件.

京極 大助 KYOGOKU, Daisuke

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員。
昭和 62 年県東京都生。京都大学大学院理学研究科博士
後期課程修了。理学博士。日本生態学会、個体群生態
学会、ヨーロッパ進化生物学会、日本植物生理学会所
属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 次世代タスクフォース

タスクフォースリーダーとして、ひとはくの次世代
育成事業に関する情報収集とそのとりまとめを
主導した。

2. 共生のひろば

分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. シロイヌナズナ属植物の花粉・めしへ相互作用
2. カンサイタンポポの繁殖生態
3. 植食性昆虫の宿主利用に関する局所適応のメタ
解析
4. 制御環境と野外を統合したイネのトランスクリ
プトーム解析
5. 種分化プロセスにおける系統の存続性

■論文・著書

Hashida, Y., Kyogoku, D., Tanaka, S.E., Mori, N.,
Tanabata, T., Watanabe, H., Nagano, A.J.
(2024) Field-crop transcriptome models are
enhanced by measurements in systematically
controlled
environments. *bioRxiv*, DOI:10.1101/2024.09.21.61
4268

Noriyuki, S., Kyogoku, D. (2025) Reproductive
interference, Encyclopedia of Animal Behavior,
DOI:10.1016/B978-0-443-29068-8.00126-4

■その他著作

京極大助 (2025) 意外な環境破壊 ネコが生態系
の脅威に。ひとはく研究員だより, 神戸新聞
三田版 (1月8日朝刊)

京極大助 (2025) ヘンな植物 タンポポ。三田市
議会だより, 182号。

■研究発表

Kyogoku, D. and Imada, Y. (2024) Reverse magic effect:
pleiotropic stabilization of ecological coexistence by
reproductive trait divergence. *Evolution 2024*,
Montreal, Canada.

Kyogoku, D. (2024) Evolution of realised niche breadth
diversity driven by community dynamics.

International Congress of Entomology, Kyoto,
Kyoto.

Kyogoku, D. (2024) Experimental evolution of sexual
selection on *Callosobruchus chinensis*. Australasian
Evolution Society Meeting, Perth, Australia.

Kyogoku, D. and Imada, Y. (2025) Reverse magic effect:
pleiotropic stabilization of ecological coexistence by
reproductive trait divergence. Gordon Research
Conference Speciation, Ventura, USA.

Kyogoku, D. and Imada, Y. (2025) Reverse magic effect:
pleiotropic stabilization of ecological coexistence by
reproductive trait divergence. 日本生態学会大会,
札幌コンベンションセンター。

■学会役員等

個体群生態学会, 理事
日本生態学会, 大会企画委員

Evolutionary Ecology 誌, Associate Editor
Society for the Study of Evolution, Lewontin Early
Award 審査委員

■助成を受けた研究

花の寿命をめぐる花粉とめしへの相互作用. 日本
学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (B ·
一般), 研究代表者 (2024 年度 266.5 万円／総
額 1690 万円)

貝殻を利用する矮小シクリッドの平行進化および
側所的種分化の機構解明. 日本学術振興会科
学研究費補助金基盤研究 (B · 一般), 研究分
担者 (2023 年度 8 万円／総額 1703 万円)

花寿命をめぐる花粉とめしへの敵対的な相互作用
とその進化. 日本科学技術振興機構さきが
け, 研究代表者 (2024 年度 468 万円／総額
4030 万円)

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

哺乳類

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

京極大助, 2024.4, 特注セミナー「生物と数学」,
神戸女学院, 博物館. (77名)

京極大助, 2024.5, オープンセミナー「Let's
compare males and females (English)」, 博物館.
(3名)

京極大助, 2024.5, オープンセミナー「オスとメス
をくらべてみよう」, 博物館. (23名)

京極大助, 2023.7, オープンセミナー「Let's
compare males and females (English)」, 博物館.
(5名)

京極大助, 2024.7, オープンセミナー「オスとメスをくらべてみよう」, 博物館. (15名)

京極大助, 2024.7, 教職員・指導者セミナー「エクセルで学ぶ進化モデル①」, 博物館. (2名)

京極大助, 2024.7, 教職員・指導者セミナー「エクセルで学ぶ進化モデル②」, 博物館. (2名)

京極大助, 2024.8, 一般セミナー「研究活動支援セミナー～研究テーマの選びかた～」, 博物館. (4名)

京極大助, 2024.8, 一般セミナー「Rで学ぶデータ解析」, 博物館. (9名)

京極大助, 2024.8, 特注セミナー「研究発表のまとめ方」, 香川県立三本松高校, 博物館 (31名).

京極大助, 2024.9, オープンセミナー「昆虫が見つけにくいのナンデナン?」, 博物館. (23名)

京極大助, 2024.10, 特注セミナー「生物と数学」, 兵庫県高等学校教育研究会生物部会淡路支部, 博物館. (4名)

京極大助, 2024.11, オープンセミナー「DNAを取り出せるのナンデナン?」, 博物館. (9名)

京極大助, 2024.12, 特注セミナー「研究テーマの選び方」, 兵庫県立津名高校, 博物館 (47名).

京極大助, 2025.2, 一般セミナー「Rで学ぶデータ解析」, 博物館. (19名)

京極大助, 2025.3, 一般セミナー「ヒトの進化と現代人のルーツ」, 博物館. (11名)

京極大助, 2025.3, 一般セミナー「エクセルで学ぶ進化モデル①」, 博物館. (6名)

京極大助, 2025.3, 一般セミナー「エクセルで学ぶ進化モデル②」, 博物館. (6名)

外部依頼講演

京極大助, 2025.2, 「高校生・大学生等を対象とした『人と自然の博物館』の活動—現状・課題・未来—」, 令和6年度兵庫県博物館協会第2回研修会, 尼崎市立歴史博物館. (43名)

兵庫県立大学・大学院教育

Nature and Life (分担)

非常勤講師

2024.11–2025.1, 「進化学」, 龍谷大学.

■連携事業

協力事業

2024.7, さがしてみよう！すいたの四季, 吹田市立博物館, 吹田市, 主担当 (資料貸出).
2025.1, 丹波の自然, 伊丹市昆虫館, 伊丹市, 主担当 (資料貸出).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

アピス同好会, 副担当
溝田浩美, 副担当
宮迫怜央, 副担当

里見太輔, 主担当

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6, 三田市立上野台中学校 1名, 狹間が丘中学校 1名. (計2名)

学校団体対応

2024.4, 神戸女学院

2024.8, 香川県立三本松高校

2024.12, 兵庫県立津名高校

講師派遣

2024.7, 「データの解析法」, 兵庫県立宝塚北高等学校 GSI 探求基礎講座, 兵庫県立宝塚北高等学校. (40名)

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計2件)

2020.4, 科学技術専門家ネットワーク, 専門調査委員, 文部科学省.

2024.4, SSH 運営指導委員, 兵庫県立宝塚北高等学校.

相談・指導助言

来訪者 3件, 4名. 電話・FAX 1件. メール 3件.

太田 菜央 OTA, Nao

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

研究員

平成元年三重県生。北海道大学大学院生命科学院生命システム科学コース博士後期課程修了。生命科学博士。日本鳥学会、日本動物行動学会、日本動物心理学会、日本生態学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室

貸出・寄贈手続き副担当、学習キット開発

2. 生涯学習推進室

展示担当

3. 共生のひろば

代表

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 鳴禽類セイキチョウの求愛コミュニケーションに関する行動学研究
2. アホウドリの双方向的求愛ダンスに関する行動学研究

■論文・著書

- Soma, M., Nakatani, M. and Ota, N. (2025). Choice of props for courtship dancing in estrildid finches. *Scientific Reports*, 15(1), 219. DOI: 10.1038/s41598-024-81419-6

■その他著作

- Sauciuc GA, Schneider JN, Burchardt LS, Greenfield M, Höbel G, and Ota N. (2025) Chapter 3: The functional and structural diversity of rhythmic communication across species. OSF. DOI: 10.17605/OSF.IO/7H2XC

太田菜央 (2025) 絶海の孤島で繁殖行動調査。ひとはく研究員だより、神戸新聞三田版 (1月20日朝刊)

■研究発表

- Ota, N. (2024) A comparison of nest-site characteristics for two sympatric Estrildid finches in Tanzania. ISBE2024, Melbourne, Australia

太田菜央 (2024) 求愛コミュニケーション時の第三者との相互作用: 小鳥から大型海鳥まで。日本動物行動学会第43回大会。帝京科学大学・東京西キャンパス

Ota, N. (2025) アホウドリにおける雌雄間求愛コミュニケーション中の他個体との社会的相互作用。日本生態学会大会、札幌コンベンションセンター。

■学会役員等

日本生態学会 企画委員会運営部会

日本鳥学会 英文誌編集委員会

査読: Zoological Science, Ostrich, 人と自然

■助成を受けた研究

コミュニケーション行動のリズム同調に関する探索的研究: 海鳥の求愛ダンスをモデルに。日本学術振興会科学研究費補助金・若手研究。研究代表者 (286万円/総額468万円)
消失進化から再考する鳥類音声コミュニケーションの多様性。日本学術振興会科学研究費補助金 (C)。研究分担者 (5万円/総額442万円)

■賞勵

2024.11, 日本動物行動学会振興奨励賞

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

鳥類

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

太田菜央, 2024.4, 一般セミナー「南極隊員と鳥博士によるペンギントーク」, 博物館. (29名)

太田菜央, 2024.5, オープンセミナー「Bird collections at Hitohaku (in English)」, 博物館. (3名)

太田菜央, 2024.5, オープンセミナー「ひとはくの鳥類コレクション」, 博物館. (11名)

太田菜央, 2024.6, オープンセミナー「Natural History of Hyogo (English)」, 博物館. (4名)

太田菜央, フロアスタッフ, 2024.6, オープンセミナー「いきものの音を見てみよう」, 博物館. (25名)

橋本佳延, 高野温子, 生野賢司, 京極大助, 太田菜央, 2024.6, 一般セミナー「大学でどんなふうに自然について学べるの? 研究員に根据り葉掘り聞いてみよう!」, 博物館. (9名)

高橋鉄美, 京極大助, 太田菜央, 2024.7, 教職員・指導者セミナー「生物進化という考え方」, 博物館. (7名)

太田菜央, 2024.7, 教職員・指導者セミナー「動物行動学入門」, 博物館. (12名)

太田菜央, 2024.7, 一般セミナー「生き物の行動ってどうやって測るの? : 動物行動学入門」, 博物館. (19名)

太田菜央, 2024.7, 特注セミナー「コミュニケーションって何だろう? 動物の行動から考える」, 県立川西緑台高校, 博物館. (19名)

太田菜央, 2024.8, オープンセミナー「Bird collections at Hitohaku (in English)」, 博物館. (17名)

太田菜央, 2024.8, オープンセミナー「ひとはくの

鳥類コレクション」，博物館. (5名)
太田菜央, 2024.8, 特注セミナー「鳥たちの多彩なコミュニケーション・収蔵庫ツアーア」，はばたきの会, 博物館. (16名)
太田菜央, 2024.9, 一般セミナー「鳥たちの多彩なコミュニケーション」，博物館. (9名)
太田菜央, 2024.10, 特注セミナー「博物館研究員のしごと：展示から研究まで」，明石市大観小学校, 博物館. (53名)
太田菜央, 2024.10, 一般セミナー「生き物の多様なコミュニケーション」，龍野高校. (30名)
太田菜央, 2024.10, 一般セミナー「アウシュビッツ強制収容所を訪ねて：優生思想と科学」，オンライン. (84名)
太田 菜央, 高橋 鉄美, 久保田 克博, 2024.12, 特注セミナー「収蔵庫見学」，ROOT プログラム, 博物館. (34名)
高橋鉄美, 京極大助, 太田菜央, 2025.2, 一般セミナー「生物進化という考え方」，博物館. (14名)
太田菜央, 2025.2, 一般セミナー「動物行動学者の博物館資料活用法（収蔵庫ツアーフォーク）」，博物館. (19名)
太田菜央, フロアスタッフ, 2025.3, オープンセミナー「はかせと一緒に自分だけの博物館をつくろう！」，博物館. (25名)

外部依頼講演

太田菜央, 2024.5, 「鳥類の多様なコミュニケーション行動：その機能と進化」，人と自然の会，博物館. (40名)
太田菜央, 2024.5, 「カラスの生態や習性を知ろう」，尼崎市役所農政課，尼崎市立花南生涯学習プラザ. (25名)
太田菜央, 2024.12, 「鳥類のコミュニケーション行動の複雑性およびその機能」，NIBB 行動学研究会，基礎生物学研究所. (100名)
太田菜央, 2024.12, 「動物行動学と博物館」，ROOT プログラム, 博物館. (34名)
太田菜央, 2025.3, 「博物館での仕事と研究」，北海道大学理学部行動神経生物学講座，北海道大学大学院理学研究院. (11名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学（分担）
Nature and Life（分担）

非常勤講師

2024.12, 「科学と社会『博物館と動物行動学』」，関西学院大学.

■連携事業

共催事業

2024.4, 動物と考古学—愛でる、使う、食べる—，兵庫県立考古博物館，加古郡.

協力事業

2024.11, 鳥～ゲノム解析で解き明かす新しい鳥類

の系統～，国立科学博物館，台東区，主担当（資料貸出）.

2025.2, 丹波の自然，伊丹市昆虫館，伊丹市，副担当（資料貸出）.

2025.3, 鳥～ゲノム解析で解き明かす新しい鳥類の系統～（名古屋展），名古屋市科学館，名古屋市，主担当（資料貸出）.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

溝田浩美，主担当（指導）
脇坂英弥，主担当（指導）
楠瀬雄三，主担当（指導）
宮迫怜央，主担当（指導）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6, 三田市立上野台中学校1名，狭間が丘中学校1名. (計2名)

学校団体対応

2024.7, 兵庫県立川西緑台高校

2024.9, 兵庫県立有馬高校

2024.10, 明石市大観小学校

2. シンクタンク事業

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者8件，10名. 電話・FAX20件. メール8件.

観察対応

2024.10, 岐阜県博物館，1名.

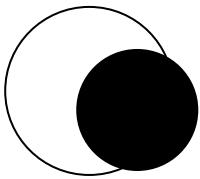
2025.2, 茨城県自然博物館，2名.

■学会開催等支援

2024.12, NIBB 行動学研究会，シンポジウム実行委員.

三橋 弘宗 MITSUHASHI, Hiromune

自然・環境マネジメント研究部
生態研究グループ／生涯学習推進室
主任研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
講師.
昭和45年京都府生。京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了。修士（理学）。日本生態学会、応用生態工学会、日本陸水学会、アメリカベントス学会、日本展示学会、国際保全生物学会等所属。



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境マネジメント研究部 環境計画研究グループ

赤澤 宏樹 AKAZAWA, Hiroki

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ

研究系次長・研究部長・研究グループ長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究

部門 所長・部門長・教授

兵庫県立淡路景観園芸学校 主任景観園芸専門員.

昭和 45 年大阪府生. 大阪府立大学大学院農学研究科
修士課程修了. 農学博士. 専門社会調査士. 認定都市
プランナー (公園緑地計画). 学芸員.

日本造園学会, 日本都市計画学会, 環境情報科学
センター, 日本緑化工学会, 農村計画学会, World
Urban Parks (WUP) ジャパン等所属

<研究部以外の配属室と仕事>

1. プロジェクト

- 赤穂海浜公園の魅力アップ支援, 代表者
- 兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を
目的とした行政支援. 分担者
- 尼崎 21 世紀の森構想の推進支援, 分担者
- 有馬富士公園 人材育成. 分担者
- 有馬富士公園利活用促進. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

- 1. コミュニティ・ランドスケープの形成に関する研究
- 2. 公園緑地の管理運営に関する研究

■論文・著書

森田哲夫・木下剛・赤澤宏樹・塚田伸也 (編著)
(2025) 多様な主体の参画と協働 (15 章),
『図説わかる公園緑地計画』, 学芸出版社,
178-186.

■その他著作

赤澤宏樹 (2024) 米国の都市戦略と都市緑化. 都
市緑化技術, 129, 6-9.
加我宏之, 赤澤宏樹 (2024) 学会での新たなコミュ
ニケーションのあり方. ランドスケープ研
究, 88 (3), 262-263.
川口将武, 福井亘, 赤澤宏樹 (2024) 街路樹整備・
管理の適正化の課題と今後, ランドスケープ
研究, 88 (3), 208-211.

赤澤宏樹 (2024) コミュニティづくりは趣味、労
働、夢のバランスを, 神戸新聞 NEXT, 神戸
新聞社

赤澤宏樹 (2024) コミュニティづくりは趣味、労
働、夢のバランスを, 神戸新聞 (4月 22 日
版), 神戸新聞社

赤澤宏樹 (2025) 街路樹被害 もう限界, 河北新報
(3月 16 日版), 河北新報社

■研究発表

ボルジギン ブレンバヤル・高田知紀・赤澤宏樹
(2024) 砥峰高原における半自然草原の所
有・管理・利活用の変遷と実態, 日本造園學
会全国大会, 名城大学

■学会役員等

日本造園学会, 学術タスクフォース, 副委員
長.

日本造園学会, パークマネジメント研究推進委
員会, 幹事.

日本造園学会, 街路樹研究推進委員会, 委員.

日本造園学会関西支部, 支部運営委員.

日本造園学会関西支部, ランドスケープ遺産研
究会世話人 (兵庫県担当).

日本造園学会関西支部, パークマネジメント研
究会, 代表.

日本造園学会, 校閲委員.

日本都市計画学会, 校閲委員.

環境情報科学センター, 校閲委員.

日本緑化工学会, 校閲委員.

韓国伝統造景学会, 校閲委員.

World Urban Parks (WUP) ジャパン, 理事.

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3 国内のパーク・マネジメントに
関する資料収集, 兵庫県・大阪府・東京都.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

赤澤宏樹, 2024.4, オープンセミナー, 「泥だんご
をつくろう！」. (115名)

赤澤宏樹, 2024.5, 特注セミナー, 「逆さカメラを
つくろう①②」. (76名)

赤澤宏樹, 2024.7, オープンセミナー, 「泥だんご
をつくろう！」. (136名)

赤澤宏樹, 2023.7, 教職員・指導者セミナー, 「ピ
カピカ泥だんごの作り方」. (34名).

赤澤宏樹, 2023.8, 一般セミナー, 「ピカピカ泥だん
ごをつくろう！」. (36名).

赤澤宏樹, 2024.10, 特注セミナー, ピカピカ泥だんごをつくろう」, (50名)

赤澤宏樹, 2024.11, オープンセミナー, 「泥だんごをつくろう！」, (156名)

赤澤宏樹, 2024.11, 特注セミナー, 「逆さカメラをつくろう」, 44名)

赤澤宏樹, 2024.12, 特注セミナー, ガイダンス「自然・環境系博物館における研究活動」, (42名)

館外講演

赤澤宏樹, 2024.5, 「PPP（官民協働）による公園整備・管理」, 国土交通大学専門課程公園・緑化研修, 国土交通大学, (50名)

赤澤宏樹, 2024.7, 「自然・環境科学研究所の機能と活動」, 兵庫県立大学附属高等学校 (14名)

赤澤宏樹, 2024.9, 「人と自然の共生」, こうべ生涯学習カレッジ (40名)

赤澤宏樹, 2024.10, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新登録講習, オンライン, (45名)

赤澤宏樹, 2025.3, 「公園と街路樹によるまちづくり」, まちづくり講演会, まちづくり技術センター, (10名)

兵庫県立大学・大学院教育

ランドスケープ計画特論 (主任)

特別ゼミナール (前期・後期) I (主任)

特別ゼミナール (前期・後期) II (主任)

特別研究 (前期・後期) (主任)

卒論生等

2022.10-, 大学院環境人間学研究科 博士後期課程
学生1名 (守宏美) の研究指導 (指導教員)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

片山千明, 主担当

山田由紀美, 副担当

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」,
博物館, 分担者.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計 52 件)

2015.3-, 環境審議会みどり環境部会, 委員, 伊丹市.

2017.10-, 都市計画審議会, 委員, 兵庫県.

2017.11-, 環境審議会, 副会長, 尼崎市.

2018.1-, 公園緑地審議会 活用・運営部会, 委員, 神戸市.

2018.1-, 公園緑地審議会 計画・緑化部会, 委員, 神戸市.

2019.5-, 景観・広告物審議会, 委員, 姫路市.

2021.3-, 長期ビジョン審議会, 座長代理, 兵庫県.

2021.3-, みどりのまちづくり審議会, 会長代行, 大阪市.

2021.4-, 都市計画審議会, 専門委員, 兵庫県.

2022.2-, 都市計画審議会住環境分科会, 分科会長, 尼崎市.

2023.2-, 都市計画審議会公園緑地分科会, 委員, 尼崎市.

2022.4-, 都市計画審議会, 委員、三田市.

2023.3-, 公園緑地審議会, 会長, 神戸市.

2023.4-, 都市計画審議会, 会長代理, 加西市.

2023.4-, 都市計画審議会, 委員, 吹田市.

2023.5-2025.4, 景観・屋外広告物審議会都市景観形成基本計画改定検討専門部会, 部会長, 姫路市.

2023.11-, 県民生活審議会, 委員, 兵庫県.

2023.11-, 県民生活審議会県民躍動部会, 部会長, 兵庫県.

2024.2-, パークマネジメント等審議会, 会長, 宝塚市.

2024.5-, みどりのまちづくり審議会 作業検討部会部会長代行, 大阪市.

2024.6-, パークマネジメント等審議会部会, 部会長, 宝塚市.

2010.7-, 景観形成推進員, 三田市.

2013.7-, まちづくり基本条例協働委員会, 副委員長, 三田市.

2013.10-, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県.

2016.5-, 一般財団法人 公園財団 研究顧問

2017.7-, 県立都市公園指定管理者候補者選定委員会, 副委員長, 兵庫県.

2018.1-, 鵜殿ヨシ原の環境保全検討に関するモニタリングWG, 委員, NEXCO 西日本.

2018.2-, 兵庫県立有馬富士公園運営協議会, 会長, 兵庫県.

2018.3-, 丹波の森公苑運営委員会, 委員, 公益財団法人兵庫丹波の森協会.

2020.3-, 兵庫県立赤穂海浜公園管理運営協議会, 会長, 兵庫県.

2021.5-, 行政評価委員会, 委員長, 三田市.

2022.2-, 社会課題対応型都市公園機能向上促進事業に係る有識者委員会, 委員, 国土交通省.

2022.2-, さんだ里山スマートシティ官民共創プラ

- ットフォーム子ども未来部会、部会長、三田市.
- 2022.5-, 大阪湾ベイエリア活性化推進協議会企画委員会、委員、兵庫県.
- 2023.4-, 事業評価監視委員会 常任委員、西日本高速道路株式会社.
- 2023.5-, 都市公園指定管理者評価委員会 副委員長、大阪府.
- 2023.7-2024.3、総合公園指定管理者選定・評価委員会 副委員長、芦屋市.
- 2023.7-2024.3、宝塚市立文化芸術センター及び宝塚文化芸術センター庭園指定管理者選定委員会 副委員長、宝塚市.
- 2023.7-2024.3、県立丹波年輪の里 指定管理者候補者選定委員会 委員長、兵庫県.
- 2023.7-2023.8、区域区分見直しに係る調査検討業務委託事業者選考委員会 委員長、加西市.
- 2023.8-, 次世代空モビリティひょうご会議 座長、兵庫県.
- 2023.10-2024.8、駅周辺再整備基本計画策定等事業者選考委員会 副委員長、加古川市.
- 2023.10-2025.3、赤穂海浜公園指定管理者選定委員会 委員長、兵庫県.
- 2024.1-, 加古川駅周辺まちづくり検討会 ウオーカブル・景観部会 部会長代行、加古川市.
- 2024.1-2024.7、淡路地区海岸ゾーン第2期官民連携事業検討委員会 委員長、国土交通省.
- 2024.4-2024.7、「大阪・関西万博期間中における花飾り業務委託」公募型プロポーザル方式受託者選定会議 委員長、大阪市.
- 2024.4-2024.9、舞子東海浜緑地（アジュール舞子）西側利便施設事業者選定委員会 委員長、神戸市.
- 2024.5-2024.12、聖苑指定管理者選定委員会 委員長、三田市.
- 2024.6-2024.9、「なるかわ園地トイレ新築実施業務（6・安全対策）業務」における事業者選定委員会 委員長、大阪府.
- 2024.7-, 県庁舎のあり方等に関する検討会 会長代理、兵庫県.
- 2024.7-, 県庁舎のあり方等に関する検討会 にぎわいづくり部会 部会長、兵庫県.
- 2025.2-, 兵庫県立都市公園の整備・管理運営基本計画改定委員会 委員長、兵庫県.
- 相談・指導助言**
- 来訪者 30 件、60 名。電話・FAX30 件、メール 30 件。

藤本 真里 FUJIMOTO, Mari

自然・環境マネジメント研究部
環境計画研究グループ
研究部長
主任研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 教授。
昭和36年兵庫県生。大阪大学大学院工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。日本造園学会、日本ミュージアム・マネジメント学会、都市計画学会等所属

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 事業推進部

共生博物学セミナー実行委員会事務局長、ゆめはくネットワーク事務局長

3. プロジェクト

ミツカンよかわビオトープ俱楽部支援。代表者
有馬富士公園 人材育成 分担者
尼崎21世紀の森構想の推進支援。代表者
「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再生への取り組み 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 住民参画型の公共施設運営に関する研究
2. 住民主導・行政支援型のまちづくり活動支援に関する研究

■その他著書

藤本真里(2024) ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究、株式会社Mizkan受託研究報告書

■学会役員等

日本造園学会・校閲委員

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3、景観写真、三木市・宝塚市・三田市・明石市・丹波市・丹波篠山市・太子町・姫路市

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員
NPO法人 人と自然の会 副担当

■学校教育支援

学校団体対応
2024.4、兵庫県立有馬高等学校

2. シンクタンク事業

■受託研究

ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発

掘・活用する手法に関する研究、株式会社Mizkan、代表者(75万円)

■行政等支援

委員会等(計16件)

- 2006.4-, 県立有馬富士公園運営協議会、委員、兵庫県。
2008.6-, 姫路市提案型協働事業審査会、委員、姫路市。
2009.6-, 市民活動・ボランティアサポートセンター運営会議、委員長、姫路市。
2013.5-, 尼崎21世紀の森づくり協議会、委員、兵庫県阪神南県民センター。
2016.4-, (公財)しそう森林王国観光協会、理事、(公財)しそう森林王国協会。
2017.4-, 姫路市地域コミュニティ活性化アドバイザー、アドバイザー、姫路市。
2017.7-, しみん基金・こうべ助成事業、審査員、NPO法人しみん基金・こうべ。
2019.2-, 丹波OB大学運営委員会、委員、丹波の森公苑。
2019.5-, 宝塚市教育環境審議会、委員、宝塚市。
2019.6-, 川西市参画と協働のまちづくり推進会議、委員、川西市。
2020.4-, 大阪市市民活動推進審議会、会長代理、大阪市。
2021.7-, 兵庫県立有馬高等学校学校評議会、兵庫県立有馬高校。
2022.12-, こうみん未来塾アドバイザリー会議、委員、三田市。
2023.4-, 丹波の森研究所、主任研究員、(公財)兵庫丹波の森協会。
2023.9-, 姫路市市民活動・協働推進事業計画検討懇話会、委員長、姫路市。
2024.2-, 猪名川町総合計画審議会、委員、猪名川町。

高田 知紀 TAKADA, Tomoki

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 准教授。

昭和55年兵庫県生。東京工業大学大学院社会理工学研究科博士後期課程修了。博士（工学）。土木学会、日本感性工学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

室長

事業計画の立案と取りまとめ、館内業務の調整など

2. プロジェクト

明石公園みんなのみらいミーティングの運営および
コーディネート。代表者

平谷川市民研究所。代表者

神戸市・高塚山における市民活動の支援。代表者

宮崎海岸浸食対策事業における市民・行政・専門家の
間の合意形成マネジメント。代表者

神戸市・塩屋地区のまちづくり。代表者

明石市立図書館における妖怪と安全の研究室。代表
者

JR 篠山口駅周辺まちづくりビジョン策定支援。代表
者

加古川市西山地区田園まちづくり計画策定支援。代
表者

れいんぼうキッズの活動のサポート。代表者

神戸市立大沢中学校における防災教育の支援活動。
代表者

ESD 推進ネットひょうご神戸のマネジメント。代表
者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 社会の合意形成の理論と技術に関する研究
2. 市民プロジェクトのマネジメント手法に関する
研究
3. 風土性に根ざした地域計画に関する研究

■論文・著書

高田知紀・白田妃那・小塙みすず（2024）和歌に
みる雨と自己との相互浸透的構造に関する一
考察。感性哲学, No. 13, 37–53.

高田知紀（2024）「ため池の履歴」が提示するこ
と：兵庫のため池をめぐるフィールドワーク
から。湿地研究, No. 14, 1–5.

高田知紀（2024）ため池の妖怪にみる資源とリス
クのマネジメント。湿地研究, No. 14, 19–
23.

■研究発表

高田知紀（2024）「ことだま」の現代的意義～分断
と対立を克服する神社での取り組み～。ESD
実践研究集会, 神戸大学。

高田知紀・福本優・橋本佳延・黒田有寿茂
(2025) 博物館における地域性種苗を用いた
雨庭整備。グリーンインフラ産業展 2025. 東
京ビッグサイト。

■学会役員等

日本感性工学会、合意形成研究部会部会長

日本湿地学会、ため池研究部会部会長

土木学会、土木計画学研究委員会「政策と実践」

運営小委員会委員

■助成を受けた研究

防災教育資源としての「物語性テキスト」のエコ
クリティシズム的分析とその活用。日本学術
振興会科学研究費補助金基盤研究（C），研究
代表者（2024 年度 130 万円／総額 377 万円）

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4–2024.3, 神社の由緒に関する資料。兵庫
県・和歌山県・奈良県。

2020.4–2024.3, 上方古典落語に関する資料。兵庫
県・大阪府・京都府。

2021.4–2024.3, 雨の文化に関する資料。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高田知紀, 2024.4, 一般セミナー「神社のみかた・
歩きかた『蛭子神が漂着した和田岬』」, 博神
戸市兵庫区。（9名）

高田知紀・竹久マサオ, 2024.6, オープンセミナー
「スマホ写真撮影セミナー」, 博物館。（4名）

高田知紀, 2024.7, 一般セミナー「合意形成のしか
た」, 博物館。（5名）

高田知紀・（株）リバービレッジ, 2024.8-10, 一般
セミナー「小水力発電のススメ（全3回）」,
博物館および神戸市北区。（13名）

高田知紀・フロアスタッフ, 2024.8, オープンセミ
ナーひとはく探検隊「ひとはくの妖怪さが
し」, 博物館。（28名）

高田知紀, 2024.8, 特注セミナー「妖怪あんぜんワ
ークショップ」, 博物館。（23名）

高田知紀・フロアスタッフ, 2024.12, オープンセ
ミナーはかせと学ぼう！「花札をつくって遊
ぼう」, 博物館。（21名）

高田知紀, 2025.3, 特注セミナー「妖怪の共生博
物学」, 博物館。（35名）

外部依頼講演

高田知紀, 2024.4, 「妖怪と防災」, 阪神シニアカレ
ッジ, 阪神シニアカレッジ。（137名）

高田知紀, 2024.4, 「住んでいるまちを面白くする

市民プロジェクト」, 芦屋ハイランド自治会, 奥池集会所. (30名)

高田知紀, 2024.5, 「無病息災マップで健康・安全に暮らそう」, 淡路市, 淡路市役所. (71名)

高田知紀, 2024.7, 「社会的合意形成のススメ～理論と技術と感性と～」, 政策コンテンツ交流フォーラム KOBE, 神戸市立中央区文化センター. (46名)

高田知紀, 2024.7, 「これから公園のあり方～つかいながらつくる～」, 西明石活性化推進協議会, 明石市立鳥羽小学校. (26名)

高田知紀, 2024.8, 「神と妖怪の防災学」, 兵庫県神社庁, 三田ホテル. (27名)

高田知紀, 2024.8, 「妖怪の研究室」, 明石市立図書館, 明石市立西部図書館. (10名)

高田知紀, 2024.8, 「フラワータウンで冬虫夏草を探したい！」, やってみたいスクール三田, 北摂三田高校. (18名)

高田知紀, 2024.9, 「合意形成マネジメントの理論と技術」, 明石市, 明石市役所. (60名)

高田知紀, 2024.9, 「合意形成論」, 神戸市社会福祉協議会, こうべ市民福祉交流センター. (20名)

高田知紀, 2024.9, 「都市の緑と合意形成」, 中野・生活者ネットワーク, 中野・生活者ネットワーク事務所. (8名)

高田知紀, 2024.9, 「神社を地域防災の拠点として活用する」, 埼玉県神社庁, 清水園. (50名)

高田知紀, 2024.10, 「地域防災と妖怪」, 北海道開発技術センター, 北海道開発技術センター. (20名)

高田知紀, 2024.10, 「地域マネジメントで妖怪を語ること」, 新潟大学 ELSI センター, 異人池図書館. (40名)

高田知紀, 2024.10, 「地域防災拠点としての神社の可能性」, 福井県神社庁, 福井県県民ホール. (100名)

高田知紀, 2024.11, 「神社空間を核としたコミュニティ形成の実践」, 社叢学会, 松尾大社. (8名)

高田知紀, 2024.12, 「雨庭のススメ」, 阪神シニアカレッジ, 阪神シニアカレッジ. (50名)

高田知紀, 2024.12, 「防災を軸とした神社コミュニティの可能性」, 大阪府神社庁, 大阪府神社庁会館. (30名)

高田知紀, 2024.12, 「合意形成マネジメントの技術」, オンライン, 東京科学大学社会人セミナー. (15名)

高田知紀, 2024.12, 「合意形成マネジメントの戦略」, オンライン, 東京科学大学社会人セミナー. (15名)

高田知紀, 2025.2, 「小さな塩屋谷川を『おもしろがる』」, 福田川クリーンクラブ, 神戸市立水

産会館. (51名)

高田知紀, 2025.2, 「小さく、楽しく、持続的に暮らす地域を考える」, 吹土地改良区, 丹波篠山市立丹南健康福祉センター. (80名)

高田知紀, 2025.3, 「妖怪のランドスケープ」, 日本学術会議, 京都里山 SDGs ラボ「ことす」. (85名)

兵庫県立大学・大学院教育

国土空間学特論 (主任)

人と自然の共生 (分担)

テレビ・ラジオ等出演

2024.12, 神と妖怪の防災学について, 小さな努力で大きな防災 杉本・大田の防災教室, FMみつきい.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.9, ひとはく Kids キャラバン, 東栗栖保育園, たつの市, 分担者.

2024.10, ひとはくふるさとキャラバン, 砥峰高原, 神河町, 主担当.

2024.12, ひとはくキャラバン, 丹波の森公園, 丹波市, 分担者.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

淡路島ちどり隊, 主担当 (協働)

いきものずかん, 主担当 (協働)

平谷川市民研究所, 主担当 (協働)

■学校教育支援

講師派遣

2024.9, 「まちの川みんなの川平谷川」, 三田市立ゆりのき台小学校 3年生. (187名)

2024.11, 「大沢地区の防災」, 神戸市立大沢中学校 2年生. (20名)

2025.2, 「妖怪から学ぶ自然災害へのそなえ」, 西宮市立深津中学校 2年生. (135名)

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2025.2-3, ミニ企画展「小説のなかの阪神・淡路大震災～三十年が過ぎて、エコクリティシズムの視点から～」, 博物館, 責任者.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計 6 件)

2020.4-, 宮崎海岸浸食対策事業, 市民連携コーディネーター, 国土交通省宮崎河川国道事務所.

2022.6-, JR 篠山口駅周辺まちづくり会議, ワーキンググループ・コーディネーター, 丹波篠山市.

2023.11-, 県道奥山精道線交通安全対策協議会, 座長, 兵庫県・芦屋市.

2024.4-, 明石公園みんなのみらいミーティング,
コーディネーター, 兵庫県.

2024.7-, 県庁舎のあり方等に関する検討会, 委
員, 兵庫県.

2024.7-, 県庁舎のあり方等に関する検討会 にぎわ
いづくり部会, 委員, 兵庫県.

相談・指導助言

来訪者 20 件, 40 名. 電話・FAX 10 件. メール 10
件.

■学会開催等支援

2024.12, ESD 実践研究集会, 実行委員.

大平 和弘 OHIRA, Kazuhiro

自然・環境マネジメント研究部
環境計画研究グループ/Kids タスクフォース
主任研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門 准教授。
昭和 60 年兵庫県生。大阪府立大学大学院生命環境科学研究科博士後期課程修了。博士（緑地環境科学）。日本造園学会、環境情報科学センター、農村計画学会、日本遺跡学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究・シンクタンク推進室

室長、各種調整マネジメント担当。

2. Kids タスクフォース

ひょうごエコロコプロジェクトリーダー、県立公園等施設・大学との連携事業推進等担当。

3. プロジェクト

ひょうごエコロコプロジェクトの推進。代表者
鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。代表者

うずしお科学館運営支援。代表者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支援。代表者

近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまとめ。代表者

但馬牛博物館運営支援。分担者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト。分担者

三田市地域計画策定支援。分担者

尼崎 21 世紀の森構想の推進支援。分担者

博物館の資源を活用したフロータウン再生。分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再生への取り組み。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 地域資源を活かしたまちづくりに関する研究
2. 文化遺産の継承に向けた景観計画に関する研究

■論文・著書

大平和弘、井原縁、浦崎真一、平澤毅、亀山章、深町加津枝（2024）「花鳥風月」から考える名勝の価値—風景と時間—。ランドスケープ研究、No. 86(3), 16-19.

大平和弘（2025）「鳴門百景」受賞写真にみる名勝鳴門に見出された移ろいの風景の変遷と觀賞形式。ランドスケープ研究、No. 88(5), 373-378.

■その他著作

大平和弘（2024）「高慢」の象徴 天狗像、時代と

共に変化。ひとはく研究員だより、神戸新聞（8月 29 日朝刊）。

■研究発表

大平和弘（2024）近代の絵葉書にみる名勝鳴門の視点場の存続状況と構成要素の変容に関する研究。2024 年度日本造園学会全国大会、名城大学天白キャンパス。

小館誓治・八木剛・大平和弘・辰村絢・河田麻美・半田久美子（2024）自然系博物館における未就学児への環境学習の支援～「ひょうごエコロコプロジェクト」におけるプログラム実施園の保護者に対するアンケート調査結果。全日本博物館学会（第 50 回研究大会）、北海道開拓の村 ビジターセンター。

■学会役員等

日本造園学会、ランドスケープ遺産インベントリー委員会、幹事

日本造園学会、関西支部ランドスケープ遺産研究部会、事務局

日本造園学会、査読委員

環境情報科学センター、校閲委員

■助成を受けた研究

地域再生に資する「祭祀の場」と「公的な場」との統合的マネジメント手法に関する研究。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C），研究分担者（2024 年度 35 万円）

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3, 鳴門海峡の絵葉書。南あわじ市・徳島県。

2024.4-2025.3, 景観写真。南あわじ市・徳島県。

2024.4-2025.3, 古写真。佐用町・南あわじ市。

■整理同定担当資料

古写真（佐用町）

絵葉書（南あわじ市、徳島県）

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

福本優・大平和弘、2024.5.5、オープンセミナー「そとはく」、博物館。（48 名）

大平和弘、2024.5.12、一般セミナー「文化遺産学入門 作庭記に学ぶ自然のデザイン」、博物館。（4 名）

福本優・大平和弘、2024.6.2、オープンセミナー「そとはく」、博物館。（215 名）

大平和弘、2024.6.6、特注セミナー「妖怪って何だろう」、博物館。（89 名）

大平和弘・フロアスタッフ、2023.8.4、オープンセミナー「はかせと学ぼう！「妖怪盆おどり」、博物館。（55 名）

大平和弘、2024.9.28、地域連携セミナー「ウミホ

タルをつかまえよう」、阿万海水浴場（南あわじ市）。（18名）

福本優・大平和弘、2024.10.6、オープンセミナー「そとはく」、博物館。（160名）

大平和弘、2024.10.14、一般セミナー「大人のリースづくり～木の実ごろごろ～」、博物館。（4名）

八木剛・大平和弘・河田麻美、2024.10.17、特注セミナー「ひとはくとエコロコプロジェクトの紹介」、博物館。（51名）

大平和弘・河田麻美、2024.10.17、特注セミナー「どんぐりたいけん」、深田公園。（69名）

大平和弘、2024.11.10、「研究員による研究ばなし～ひとはくが目指す研究の最前線～ 風景の価値を探る～世界遺産登録を目指す現場から～」、オンライン。（10名）

福本優・大平和弘、2024.12.1、オープンセミナー「そとはく」、博物館。（90名）

大平和弘、2024.12.8、一般セミナー「大人のリースづくり～プリザーブドグリーン～」、博物館。（7名）

大平和弘、2025.3.1、一般セミナー「大人のリースづくり～ハーフミモザ～」、博物館。（6名）

外部依頼講演

大平和弘、2024.5.16、「自然の中で子どもが輝く園庭づくり」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、川西中央保育所。（10名）

大平和弘、2024.5.19、「ひょうごエコロコプロジェクトの推進」、公益財団法人日本博物館協会、ICOM 日本委員会、国立民俗学博物館。（70名）

大平和弘、2024.5.23、「海のいきものたいけん」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、幼保連携型認定こども園すみよしこども園。（56名）

大平和弘、2024.6.14、「幼児期からのミュージアムエデュケーション」、兵庫県博物館協会、兵庫県立歴史博物館・オンライン。（60名）

大平和弘、2024.6.16、「日本造園学会全国大会ミニフォーラム「花鳥風月」から考える名勝の価値－風景と時間－」、公益社団法人日本造園学会、名城大学天白キャンパス・オンライン。（60名）

大平和弘、2024.6.21、「しぜんとなかよし 園庭づくり」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、芦屋市立緑保育所。（35名）

大平和弘、2024.6.21、「自然の中で子どもが輝く園庭づくり」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、芦屋市立緑保育所。（5名）

大平和弘、2024.6.29、「自然の中で子どもが輝く園庭づくり」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、社会福祉法人桜谷福祉会西北セリジエ保育園。（5名）

大平和弘、2024.7.9、「自然の中で子どもが輝く園庭づくり」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、神戸市立長田東保育所。（15名）

大平和弘、2024.9.5、「海のいきものたいけん」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、洲本市立由良保育所。（38名）

大平和弘、2024.10.22、「自然の中で子どもが輝く園庭づくり」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、芦屋市立緑保育所。（10名）

大平和弘、2024.11.20、「八重山における御嶽と都市公園の統合的な利用・管理の実態」、「祭祀の場」と「公的な場」の統合的な活用のあり方に関する研究会、オンライン。（10名）

大平和弘、2024.12.14、「ユース eco フォーラム将来につなぐ兵庫の自然の恵み～私たちができること～」ファシリテーター、兵庫県環境部環境政策課、兵庫県立工業技術センター。（80名）

大平和弘、2024.12.18、「ミュージアムエデュケーションから考える人づくり・まちづくり」、企業の森会議、尼崎中央緑地パークセンター。（30名）

兵庫県立大学・大学院教育

ランドスケープ保全特論（主任）

共生地域創成論（主任）

共生博物学（分担）

非常勤講師

2024.9.11、「文化遺産保全学」、武庫川女子大学景观建築学科。

■連携事業

協力事業

2024.6.30、「三河古写真展」、三河地域づくり協議会、主担当（展示制作）。

2024.12.14、「ユース eco フォーラム将来につなぐ兵庫の自然の恵み～私たちができること～」、兵庫県環境部環境政策課、主担当（ファシリテーター）。

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山田由紀美、主担当（指導）

■学校教育支援

学校団体対応

2024.4.7、兵庫県立淡路景観園芸学校。

2024.4-2025.3、兵庫県立大学附属中学校。

2024.6.6、姫路市立豊富小中学校。

講師派遣

2024.4-2025.3、「地域の妖怪の発掘と再生」、兵庫県立大学附属中学校3年生。（7名）

■展示

2024.2.11-4.14、ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024 博物館の研究員が研究をはじめるきっかけとなった標本や書籍などの資料」、博物館、分担者。

2024.4.1–2025.3.31, 未来へつなぐ南あわじのエコと
自然「ごみ?たからもの?みんなでひろった
漂着物」展, うずしお科学館, 分担者.

2024.6.30, 「三河古写真展」, 三河地域づくり協議
会, 主担当.

2025.2.11–4.13, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025
研究員のひみつ道具」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地
形成立過程および景観に関する調査研究」, 兵
庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協
議会, 代表者. (50万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内, 1回, 8名.

環境系収蔵庫の案内, 1回, 8名.

■行政等支援

委員会等（計 22 件）

2013.10–, 三田市景観形成推進員, 三田市.

2017.4–, AWAJI 未来探検隊企画委員会, 企画委
員, 国立淡路青少年交流の家.

2017.7–, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委
員会, 委員, 兵庫県淡路県民局.

2017.7–, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委
員会コア会議, 委員, 兵庫県淡路県民局.

2018.7–, うずしお科学館運営委員会, 委員, 南あ
わじ市.

2018.7–, うずしお科学館運営委員会ワーキング部
会, 委員, 南あわじ市.

2019.2–, エコスタディフェス実行委員会, 委員,
兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.

2019.4–, 三田市景観審議会, 委員, 三田市.

2019.4–, 三田市景観審議会審査部会, 委員, 三田
市.

2019.7–, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員
会, 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境
政策課.

2019.8–, うずしおエコミュージアム推進委員会,
委員, 南あわじ市.

2020.12–, 西宮市都市景観・屋外広告物審議会, 委
員, 西宮市.

2020.12–, 西宮市都市景観・屋外広告物審議会景観
部会, 委員, 西宮市.

2020.12–, 西宮市都市景観・屋外広告物審議会景観
アドバイザーパート会, 委員, 西宮市.

2021.4–, 加古川流域懇談会, 委員, 近畿地方整備
局.

2022.7–, 宝塚市景観審議会, 副会長, 宝塚市.

2022.7–, 宝塚市景観審議会デザイン協議部会, 副
部会長, 宝塚市.

2023.4–, 文化庁非常勤調査員（名勝部門）, 非常勤
調査員, 文化庁文化財第 2 課.

2023.7–, ひょうご豊かな海づくり県民会議, 構成

員, 兵庫県環境部水大気課.

2023.10–, 西宮市景観デザイン相談員, 相談員, 西
宮市.

2023.11–, 尼崎市都市美分科会, 委員, 尼崎市.

2024.8–, 令和 6 年度「体験活動等を通じた青少年
自立支援プロジェクト」に係る調査検討委員
会, 委員, 文部科学省.

相談・指導助言

来訪者 10 件, 30 名. 電話・FAX20 件. メール 20
件.

■学会開催等支援

2024.6.16, 2024 年度日本造園学会全国大会ミニフ
ォーラム, 企画・運営.

福本 優 FUKUMOTO, Yu

自然・環境マネジメント研究部
環境計画研究グループ／都市計画・建築計画学
研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員。
昭和 58 年大阪府生。関西大学大学院理工学研究科博士
後期課程修了。博士（工学）。日本都市計画学会、日本
建築学会、都市住宅学会、日本造園学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 新ビジョン実現タスクフォース

副リーダー

将来ビジョン 2032 の実現に向けた博物館事業の取組
推進。

2. D&I タスクフォース

館内研修、特別支援学校連携事業、ケアルーム整備
等、ソーシャルインクルージョン対応の企画、
実施。

3. プロジェクト

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再
生への取り組み。代表者

「地域で支える母子ハウス」運営支援。代表者
有馬富士公園 人材育成。代表者

有馬富士公園利活用促進。分担者

博物館の資源を活用したフラワータウン再生。分担
者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 地域の住環境価値を醸成する集住環境の再編手
法に関する研究
2. 地域の住環境価値に寄与する公共空間デザイン
及びマネジメントに関する研究

■論文・著書

福本優 (2024) ベトナム・ハノイの市場化した団
地内ストリートの利用実態に関する研究。都
市計画論文集 59 (3). pp. 1157-1564
梶野 円香, 松本 邦彦, 澤木 昌典, 福本 優
(2024) 交通不便地域における地域住民の互
助による輸送サービスの導入と運営に関する
研究。都市計画論文集 59 (2). pp.312-319

■その他著作

松本邦彦, 野村はな, 福本優, 阿久井康平, 松尾
薰, 白石将生, 蕭耕偉郎, 田中椋, 吉野和
泰, 竹岡寛文, 石原凌河 (2024) まちづくり
ゲーム「紡ぐ・ビジョン・MATCH-まちの未
来をソウゾウする-」によるライフスタイルベ
ースドプランニングの可能性 一活用事例から
みるゲームの特徴・可能性。都市計画報告集
23(2). pp.312-319

福本優, 橋本佳延, 廣瀬孝太郎, 藤井俊夫

(2025) 特別支援学校との協働によるケアル
ームの設置—誰もが親しみやすい博物館の環
境づくりー。全国科学博物館協議会研究発表
大会 32. pp.99-106

■研究発表

Yu Fukumoto, Tomoki Takada (2024) The actual usage
and intentions of citizens towards the renovation of
the station square in a suburban new town. : A case
study of a social experiment to create a pedestrian
space in front of Flower Town Station, Sanda City,
Hyogo Prefecture., Asian-Pacific Planning
Societies 2024 (Seoul), 延世大学

福本優 (2024) ベトナム・ハノイの市場化した団
地内ストリートの利用実態に関する研究。日
本都市計画学会全国大会（第 59 回論文発表
会），北九州国際会議場

石原凌河, 松本邦彦, 野村はな, 福本優, 阿久井
康平, 松尾薰, 白石将生, 蕭耕偉郎, 田中
椋, 吉野和泰, 竹岡寛文 (2024) ゲームから
考えるまちの将来ビジョン。日本都市計画学
会全国大会。北九州国際会議場

福本優, 橋本佳延, 廣瀬孝太郎, 藤井俊夫 (2025)
特別支援学校との協働によるケアルームの設
置—誰もが愉しみやすい博物館の環境づくり
ー。全国科学博物館協議会 第 32 回研究発表
大会。兵庫県立人と自然の博物館

■学会役員等

日本都市計画学会, 学術委員会 委員
日本都市計画学会関西支部, エリアビジョン検討
のためのまちづくりゲーム「紡ぐ・ビジョ
ン・MATCH-まちの未来をソウゾウする-」
の展開可能性に関する研究会 委員
日本建築学会, 近畿支部都市計画研究部会 委員
都市住宅学会, 関西支部 常議員
都市住宅学会, 3 公連携委員会 委員
日本造園学会, パークマネジメント研究委員会
委員

■助成を受けた研究

地方住宅供給公社を活用した公益型タウンマネジ
メント導入によるニュータウン再生研究。日
本学術振興会科学研究費補助金若手研究, 研
究代表者 (2024 年度 50 万円／総額 468 万円)
連担するニュータウンの個別性を考慮した郊外地
域再生の全体最適化に関する研究。一般財團
法人 民間都市開発推進機構 都市再生研究助
成事業. 研究代表者 (2024 年度 95 万円／総額
195 万円)

グリーン・ジェントリフィケーションによる緑地
資源の公平性および住民の行動への影響：東
南アジア大都市に着目して。公益財團法人ト
ヨタ財团 2024 研究助成プログラム. 分担者

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4—フラワータウン建設に関わる資料，三田市
■整理同定担当資料

ニュータウン再生及びフラワータウン開発に関する資料

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

福本優・大平和弘, 2024.5.5, オープンセミナー「そとはく」，博物館. (48名)

福本優・大平和弘, 2024.6.2, オープンセミナー「そとはく」，博物館. (215名)

福本優・生野賢司, 2024.6.8, 一般セミナー「アーモナイトと音楽の会～ナイトミュージアムでコンサート～」，博物館. (46名)

福本優・フロアスタッフ, 2024.8.11, オープンセミナー「はかせと学ぼう！「けんちくかの日」」，博物館. (26名)

福本優・大平和弘, 2024.10.6, オープンセミナー「そとはく」，博物館. (160名)

福本優, 2024.11.16, 一般セミナー「地域再生の現場！～有馬富士公園での里山の風景再生の取組み事例～」，有馬富士公園. (1名)

福本優, 2024.12.1, オープンセミナー「地面が液状になるのってナンデナン？」，博物館. (21名)

福本優・大平和弘, 2024.12.1, オープンセミナー「そとはく」，博物館. (90名)

福本優・フロアスタッフ, 2024.12.1, オープンセミナー「ひとはく探検隊「ひとはくってなあに？」」，博物館. (12名)

福本優, 2025.3.22, 一般セミナー「絵図や古地図を片手にぶらり。今昔まちあるき【神戸三宮】」，三宮周辺. (10名)

外部依頼講演

福本優, 2024.5.29, 都市計画分野の研究の進め方，関西学院大学都市計画研究室，関西学院大学. (11名)

福本優, 2024.6.17, 近年の都市公園を取り巻く環境～有馬富士公園を中心～，大阪大学共生都市計画学領域 - 紀伊研究室 - , 大阪大学. (8名)

福本優, 2024.9.18, 公共のインハウスプランナーとしてみた、まちづくりの現場，一般社団法人地方公会計研究センター，一般社団法人地方公会計研究センター・オンライン. (63名)

福本優, 2024.12.10, 環境と共生する都市を考える，兵庫県生きがい創造協会，兵庫県いなみの学園. (50名)

福本優, 2025.1.24, 環境と共生する都市を考える2，兵庫県生きがい創造協会，兵庫県いなみの学園. (50名)

テレビ・ラジオ等出演

2024.4, ぐるっと関西おひるまえ, NHK

2025.3, ニュースランナー (兵頭大樹の今昔さんぽ), 関西テレビ.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.5, ひとはくキャラバン, (公財) 兵庫県公園・園芸協会, 三田市, 有馬富士公園, 主担当.

2024.9, 一般キャラバン, (一社) 神戸青年会議所子どもの未来創造特別委員会, 神戸市, 東遊園地, 副担当.

2024.10, ひとはくキャラバン, (公財) 兵庫県公園・園芸協会, 三田市, 有馬富士公園, 主担当.

2024.11, 一般キャラバン, (一財) 姫路市まちづくり推奨機構, 姫路市, 姫路城大手前公園, 副担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山崎敏昭, 主担当

片山千明, 副担当

■学校教育支援

学校団体対応

2024.4, 兵庫県立有馬高等学校

2. シンクタンク事業

■受託研究

フラワータウン再生アクションプラン推進支援業務, 三田市, 代表者. (49万円)

コーディネーターの育成業務, 兵庫県園芸・公園協会, 代表者. (100万円)

ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究, 株式会社Mizkan, 分担者 (75万円)

■行政等支援

委員会等 (計4件)

2019.9-, 県立有馬富士公園運営協議会, 委員, 兵庫県.

2022.6-, たんばサポートチーム, メンバー, 兵庫県丹波県民局

2022.7-, 三田市フラワータウンセンター地区活性化推進実行委員会, 委員, 三田市.

2023.10-, 休眠預金事業「地域で支える母子ハウス」事業評価委員, 委員, NPO 法人宝塚 NPOセンター.

相談・指導助言

来訪者 12 件, 30 名. 電話・FAX20 件.

■学会開催等支援

2024.12, 日本建築学会近畿支部・UD 甲子園公開審査会, 委員.

衛藤 彰史 ETO, Akifumi

自然・環境マネジメント研究部
環境計画研究グループ／農業・農村計画学
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 客員研究員。
昭和62年東京都生。京都大学大学院農学研究科博士前期課程修了。農学修士。農村計画学会、農業農村工学会、地域農林経済学会、社会情報学会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 地域連携推進室

援地域連携業務等。

2. 研究シンクタンク推進室

研究員セミナー、分野横断研究の推進等

3. 次世代タスクフォース

次世代育成にかかる情報収集、方針とりまとめ等。

3. プロジェクト

地域主体交通の立ち上げ、運営支援。代表者

養父市における中山間農業特区事業の効果検証。代表者

6次化を通じた在来種保全。代表者

放棄地での生物多様性保全に資する集畜連携放牧手
法の解明。代表者

伝統的農業システムの動的保全に向けた進化メカニ
ズムに関する日中比較。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

- 持続的な地域資源のマネジメントに関する研究
- 農村部での持続可能なモビリティに関する研究

■論文・著書

Nakahama, N., Hamano, T., Fujimoto, M., & Eto, A. (2024). Utilization of abandoned land as cattle grazing restores butterfly and flowering plant diversities in Japan. Ecological Research, 39(5), 730–743.

■その他著作

衛藤彬史 (2024) 但馬牛飼育システム：GIAHS認定の意義と将来展望, 農村計画学会誌 43(1), 18-21.

衛藤彬史 (2024) 企画展 價値の手直し展～アッ
プサイクルから見つめるモノと人の豊かな関
係, ひとはく通信ハーモニー, No. 127, 1-3.

衛藤彬史 (2024) 「和紙」国産原料減少、絶滅の危
機に, ひとはく研究員だより, 神戸新聞 (12
月 16 日朝刊).

■研究発表

Koji Yasuda, Tomoko Kinugasa, Akifumi Eto(2024),
Empirical Analysis about Farm Intention on
Agricultural Scale in Hilly and Mountainous Areas:
A Case Study of Yabu City, Japan, 地域農経国際

ワークショップ, 愛知学院大学

衛藤彬史 (2024) 企画展 價値の手直し展～アッ
プサイクルから見つめるモノと人の豊かな関
係, ひとはく通信ハーモニー, No. 127, 1-3.

安田公治・衣笠智子・衛藤彬史 (2024) 中山間地
域における農業の事業継承に関する計量的研
究 - 兵庫県養父市の農林業センサス個票デー
タを用いて -, 第 74 回地域農林経済学会大
会, 立命館大学衣笠キャンパス

■助成を受けた研究

人口減少期における遊休農地の創造的粗放管理へ
の転換に向けたガバナンスの再構築, 基盤研
究 (C), 研究代表者 (2024 年度 182 万円／総
額 455 万円)

伝統的農業システムの動的保全に向けた進化メカ
ニズムに関する日中比較分析, 国際共同研究
強化 (B), 研究分担者 (2024 年度 78 万円／
総額 1,742 万円)

アップサイクルかるた, 2024 年度全国科学館連携
協議会展示物制作助成, 40 万円

■海外調査

2024.8, 中国・雲南省

2024.9, イタリア・ウンブリア州ほか

■賞罰

2025.2, 日本生態学会論文賞 2024 Ecological
Research Paper Award (25th, from Volume39)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3 国内のアップサイクルに関する資料
収集, 兵庫県ほか

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

衛藤彬史・三橋弘宗, 2024.4, 一般セミナー「五感
で楽しむコーヒー焙煎」, 博物館. (9 名)

衛藤彬史・三橋弘宗, 2024.4, オープンセミナー
「五感で楽しむコーヒー焙煎」, 博物館. (12
名)

衛藤彬史, 2024.7, 一般セミナー「捨てられるもの
を宝に変える～「もったいない」から生まれ
る新たな価値」, 博物館. (5 名)

衛藤彬史, 2024.7, 一般セミナー「持続可能な農業
への転換一求められる技術と体制について
ー」, 博物館. (4 名)

衛藤彬史・三橋弘宗, 2024.10, 一般セミナー「五
感で楽しむコーヒー焙煎」, 博物館. (11 名)

衛藤彬史・三橋弘宗, 2024.10, オープンセミナー
「五感で楽しむコーヒー焙煎」, 博物館. (6
名)

衛藤彬史, 2024.11, 一般セミナー「未来に残した
い農業や農村の持つ魅力」, 博物館. (39 名)

衛藤彬史, 2024.11, 特注セミナー「捨てられるはずだったものを活かすには, 博物館. (18名)

衛藤彬史, 2025.1, オープンセミナー「企画展を一緒につくろう！」, 博物館. (41名)

衛藤彬史, 2025.2, オープンセミナー「オープニングイベント「播州織産地にみる持続可能な“衣”の可能性」」, 博物館. (23名)

衛藤彬史, 2025.2, オープンセミナー「木組みの家具を組み立ててみよう！」, 博物館. (26名)

衛藤彬史・フロアスタッフ, 2025.2, オープンセミナー「はかせと学ぼう！「おやさいクレヨンってなあに？」」, 博物館. (25名)

衛藤彬史・フロアスタッフ, 2025.2, オープンセミナー「はかせと学ぼう！「おやさいクレヨンってなあに？」」, 博物館. (27名)

衛藤彬史, 2025.2, オープンセミナー「展示解説ツアー「価値の手直し」とは？」, 博物館. (1名)

衛藤彬史, 2025.2, 特注セミナー「捨てられるはずだったものを活かすには, 博物館. (112名)

衛藤彬史・中濱直之, 2025.2, 一般セミナー「増えすぎたシカとどう向き合う？～里山のいまとこれからについて～」, 博物館. (23名)

衛藤彬史, 2025.2, オープンセミナー「播州織のアートパネルをつくろう！」, 博物館. (23名)

衛藤彬史, 2025.3, オープンセミナー「はかせとつくり！「着れなくなったお気に入りのTシャツからバッグをつくろう！」」, 博物館. (16名)

衛藤彬史, 2025.3, オープンセミナー「あまりものアート！」, 博物館. (84名)

衛藤彬史・フロアスタッフ, 2023.6, オープンセミナー「はかせと学ぼう！「おやさいクレヨンってなあに？」」, 博物館. (29名)

衛藤彬史, 2025.3, オープンセミナー「展示解説ツアー「価値の手直し」とは？」, 博物館. (25名)

衛藤彬史・フロアスタッフ, 2025.3, オープンセミナー「はかせと学ぼう！「おやさいクレヨンってなあに？」」, 博物館. (35名)

衛藤彬史, 2025.3, オープンセミナー「あまりものアート！」, 博物館. (106名)

外部依頼講演

衛藤彬史, 2024.5, SS 探究II：アップサイクルに関する課題研究について, 三田祥雲館高等学校, 兵庫県立三田祥雲館高等学校. (33名)

衛藤彬史, 2024.7, ひょうごの宝探しプロジェクト：価値の手直し展～アップサイクルから見つめるモノと人の豊かな関係～について, 博物館, 県企画部万博推進局万博推進課. (10名)

衛藤彬史, 2024.10, 大豆のひみつ, 小野小学校, 小野市立小野小学校体育館. (93名)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.4, 一般キャラバン, 兵庫楽農生活センター, 神戸市, 兵庫楽農生活センター, 副担当.

2024.11, 一般キャラバン, (一財)姫路市まちづくり推奨機構, 姫路市, 姫路城大手前公園, 主担当.

■担い手成長支援事業

成果発表

兵庫県立三田祥雲館高等学校, 2025.2, 「アップサイクルクレヨン」, 第16回共生のひろば, 博物館. (協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2021.9-, 兵庫県立三田祥雲館高等学校

2022.9-, 兵庫県立有馬高等学校

■研修生等の受入

博物館実習

2024.7, 関西学院大学1名, 北海道大学1名, 琉球大学2名. (計4名)

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2024」, 博物館, 分担者.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2025」, 博物館, 分担者.

2025.2-5, 企画展「価値の手直し展～アップサイクルから見つめるモノと人の豊かな関係～(Re:value EXPO)」, 博物館, 代表者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

農業特区・養父市における持続可能な農業・農村のための価値創造に関する研究, 2024年度養父市共同研究, 代表者. (70万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫等の案内, 2回, 20名.

■行政等支援

委員会等 (計3件)

2019.4-, 兵庫県地域再生アドバイザー, 兵庫県企画県民部地域創生局.

2023.1-, 持続可能なコミュニティ・プロジェクト委員, 兵庫県丹波県民局.

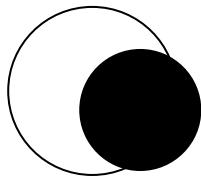
2024.4-, 県立三田祥雲館高等学校に係るスーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会委員, 県立三田祥雲館高等学校.

相談・指導助言

来訪者30件, 45名. 電話・FAX50件. メール60件.

■学会開催等支援

2025.1, 遺産化する農業システムの動態理解と保全, GIAHS研究会.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 生物資源研究グループ

石田 弘明 ISHIDA, Hiroaki

自然・環境再生研究部
生物資源研究グループ
副館長・研究部長・研究グループ長
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究
部門 教授。
昭和46年兵庫県生。神戸大学大学院教育学研究科修士課程修了。博士(農学)。植生学会、日本生態学会、日本緑化工学会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タスクフォース

各種事業の企画立案への協力

2. プロジェクト

北摂里山博物館構想の支援。代表者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト。代表者

兵庫県における未確認植物群落の実態把握。代表者たつの市鶴籠山の照葉樹林の保全。代表者

三田市皿池湿原の保全。代表者

兵庫の植生ガイドの作成。分担者

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開。
分担者

植生資料データベースの構築・公開。分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用。分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援。分担者

三田市南公園まちなか里山保全プロジェクトの支援。分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援。分担者

都市公園活用プロジェクト。分担者

キッピー山プロジェクト(三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営事業)。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 森林・草原の生物多様性とその保全・復元・再生に関する研究

2. 絶滅危惧植物の生態と保全に関する研究

■論文・著書

田村和也・佐野香織・石田弘明(2024)地域性種苗を用いて緑化した都市緑地における生物多様性創出の評価。日本緑化工学会誌, 50, 43-48.

■その他著作

石田弘明(2024)「ひとはく研究員だより」ニホンジカの食害: 野生植物、生息域外でも保全を。ひとはく研究員だより, 神戸新聞(2024年5月6日朝刊)。

橋本佳延・片平深雪・石田弘明(2024)令和5年兵庫県博物館協会 第2回研修会～ミュージアム・インクルージョン～記録集。兵庫県博物館協会・兵庫県立人と自然の博物館。

■研究発表

田村和也・佐野香織・石田弘明(2024)地域性種苗を用いて緑化した都市緑地における生物多様性創出の評価。日本緑化工学会第55回大会, 東京農業大学。

楠房子・石田弘明・稻垣成哲(2024)科学系博物館における展示パネルの色彩調査のためのアプリの提案。日本科学教育学会第48回年会, 函館工業高等専門学校。

■学会役員等

植生学会, 副会長

植生学会, 運営委員

日本生態学会近畿地区会, 委員

■助成を受けた研究

科学系博物館におけるニューロダイバシティーの実現: 展示手法と実践モデルの提案。日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(A), 研究分担者(2024年度30万円/総額4225万円)

大陸島における移入樹木の分布拡大・生態系改变のリスク評価: 奄美群島のアカギを例に。日本学術振興会科学研究費助成事業 基盤研究(C), 研究分担者(2024年度32.5万円/総額364万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3, 植物・植生・景観等の写真, 三田市・香美町・新温泉町・養父市・福島県・東京都・福井県・茨城県・大分県・沖縄県。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

石田弘明, 2024.4, 特注セミナー「私と研究」, 兵庫県立大学附属中学校1年生, 博物館。(78名)

石田弘明, 2024.4, 特注セミナー「里山の生きもの」, 兵庫県立大学附属中学校1年生, 博物館. (14名)

石田弘明, 2024.5, 一般セミナー「木を切って、森を育てる: 里山林の特徴・現状・保全」, 博物館. (9名)

石田弘明, 2024.5, 特注セミナー「竹中工務店「清和台の森づくり」研修(初級)」, 株式会社竹中工務店, 川西氏. (24名)

石田弘明, 2024.6, 特注セミナー「身近な植物の不思議」, 高槻市立北日吉台小学校5年生, 博物館. (92名)

石田弘明, 2024.7, 特注セミナー「身近な植物の不思議」, 関西国際学園初等部2年生, 博物館. (45名)

石田弘明(分担), 2024.7, オープンセミナー「さわってみよう! みてみよう! 生きもの・自然の標本」, 博物館. (92名)

石田弘明, 2024.7, 教職員・指導者セミナー「木小学校の授業で使える植物の話—身近な植物を中心にして」, 博物館. (21名)

石田弘明, 2024.7, 一般セミナー「誰かに話したくなる身近な植物の話」, 博物館. (6名)

石田弘明, 2024.9, 一般セミナー「里山林の植物を観察しよう」, 博物館. (7名)

石田弘明, 2024.10, オープンセミナー「風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (48名)

石田弘明, 2024.10, 特注セミナー「竹中工務店「清和台の森づくり」研修(中級)」, 株式会社竹中工務店, 川西氏. (24名)

石田弘明, 2024.11, オープンセミナー「風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (46名)

石田弘明, 2024.11, 一般セミナー「森林生態学講座(基礎編)」, 博物館. (5名)

石田弘明, 2024.11, オープンセミナー(ドリームスタジオフェスタ)「風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (57名)

石田弘明, 2025.1, 特注セミナー「身近な植物の不思議」, 神戸市立有野台小学校3年生, 博物館. (59名)

外部依頼講演

石田弘明, 2024.4, 「森林のしくみ①日本の森林の特徴」, 日本森林ボランティア協会, 大阪市. (15名)

石田弘明, 2024.5, 「皿池湿原の管理方法について」, 三田市里山保全課, 三田市. (22名)

石田弘明, 2024.6, 「里山の生きもの」, 小野市立下東条小学校, 小野市. (23名)

石田弘明, 2024.6, 「皿池湿原守り人養成講座」, 三田市里山保全課, 三田市. (9名)

石田弘明, 2024.7, 「誰かに話したくなる身近な植

物の話」, 宝塚市公益施設さらら仁川, 宝塚市. (15名)

石田弘明, 2024.8, 「皿池湿原を訪ねるエコバスツアー: 皿池湿原の特徴と魅力」, 武庫川流域環境保全協議会, 三田市. (16名)

石田弘明, 2024.8, 「皿池湿原見学会(午前の部): 皿池湿原の特徴と魅力」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (33名)

石田弘明, 2024.8, 「皿池湿原見学会(午後の部): 皿池湿原の特徴と魅力」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (29名)

石田弘明, 2024.10, 「令和6度地域課題解決に取り組む高校生サミット 第3回地域課題ワークショップ」, 兵庫県立尼崎小田高等学校, 博物館. (20名)

石田弘明, 2023.12, 「皿池湿原の管理方法について」, 三田市里山保全課, 三田市. (10名)

石田弘明, 2024.12, 「生物多様性について考えてみよう」, 兵庫県立御影高等学校, 博物館. (21名)

兵庫県立大学・大学院教育

2024.5 大学院セミナー(分担)

2024.8 学部集中講義「共生博物学」(分担)

2024.11-12 大学院集中講義「植生学特別演習」

2024.4-2025.3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生1名(田村和也)の研究指導(指導教員)

2024.4-2025.3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生1名(濱野友)の研究指導(指導教員)

2024.4-2025.3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生1名(守宏美)の研究指導(副指導教員)

2024.6-9 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科教員資格認定(更新審査)審査部会委員

2024.11-2025.1 兵庫県立大学環境人間学研究科博士後期課程指導補助教員資格審査委員会副委員長

2024.2 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士後期課程入試(令和7年4月入学)口述試験委員

2024.2 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程入試(令和7年4月入学)口述試験委員

非常勤講師

2024.4-9, 「生物入門」(全15回), 神戸女学院大学.

テレビ・ラジオ等出演

2025.3, 野生のサクラ, 谷五郎の笑って暮らそう, ラジオ関西.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.8, キャラバン, 宝塚市立文化芸術センター, 宝塚市, 分担者.

- 2024.9, Kids キャラバン, 福崎町立八千種幼稚園,
福崎町, 分担者.
- 2024.10, Kids キャラバン, おさかおのこども園,
豊岡市, 分担者.
- 2024.10, Kids キャラバン, たいようこども園, 養
父市, 分担者.

■連携事業

協力事業

- 2024.8, 皿池湿原見学会, 三田市里山保全課, 三
田市, 主担当.
- 2024.8, 皿池湿原を訪ねるエコバスツアー, 武庫
川流域環境保全協議会, 三田市, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

- 山東の自然に親しむ会, 主担当 (協働)
- 菊炭友の会, 主担当 (協働)
- いきものずかん, 副担当 (協働)
- 藤原千鶴, 主担当 (協働)
- 鐵 慎太朗, 主担当 (協働)
- 川野智美, 主担当 (協働)
- 江間 薫, 主担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

- 2024.6, 三田市立藍中学校 2名、丹波篠山市立丹南
中学校 2名. (計4名)

学校団体対応

- 2024.4, 兵庫県立大学附属中学校
- 2024.6, 小野市立下東条小学校
- 2024.6, 高槻市立北日吉台小学校
- 2024.6, 小野市立下東条小学校
- 2024.7, 関西国際学園初等部
- 2024.10, 兵庫県立尼崎小田高等学校
- 2024.12, 兵庫県立御影高等学校
- 2025.1, 神戸市立有野台小学校

■展示

- 2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

- 「シカに関する植物調査」, 兵庫県森林動物研究セ
ンター, 代表者. (25万円)
- 「2024年度 Daigas グループ等における生物多様性
対応関連業務」, 大阪ガス株式会社, 分担者.
(110万円)
- 「令和6年度 株式会社竹中工務店における生物
多様性対応関連業務」, 株式会社竹中工務店,
分担者. (148.5万円)
- 「ブイブイの森(南公園)里山保全・育成プロジ
ェクト里山担い手養成業務」, 三田市, 分担
者. (60万円)
- 「三田市有馬富士自然学習センタープログラム運
営業務」, 三田市, 分担者. (2244.165万円)
- 「エスペック 50年の森」の生物多様性調査」, エ

スペック株式会社, 代表者. (232万円)
「山桜の苗づくり事業業務」, 三田市, 代表者.
(57万円)

■行政等支援

委員会等 (計13件)

- 2024.4-2025.3 生物多様性アドバイザー, 兵庫県.
- 2024.4-2025.3 希少野生動植物種保存推進員, 環境
省自然環境局.
- 2024.4-2025.3 環境情報センター客員研究員, 国崎
クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほ
たる.
- 2024.4-2025.3 三田市文化財保護審議会委員, 三田
市.
- 2024.4-2025.3 有馬富士公園運営協議会委員, 公益
財団法人兵庫県園芸・公園協会.
- 2024.4-2024.8 三田市環境審議会副会長, 三田市.
- 2024.9-2025.3 三田市環境審議会会长, 三田市.
- 2024.4-2025.3 兵庫県立大学天文科学センター運営
協議会委員, 兵庫県公立大学法人.
- 2024.4-2025.3 丹波篠山市史編さん自然環境編執筆
協力員, 丹波篠山市.
- 2024.4-2025.3 加古川市環境審議会委員, 加古川
市.
- 2024.4-2025.3 朝来市環境審議会会长, 朝来市.
- 2024.4-2025.3 関西広域環境保全計画に関する有識
者会議委員, 関西広域連合.
- 2024.8-2025.3 明石公園管理運営協議会委員, 公益
財団法人兵庫県園芸・公園協会.

藤井 俊夫 FUJII, Toshio

自然・環境再生研究部
生物資源研究グループ
主任研究員
昭和39年香川県生。大阪市立大学大学院理学研究科
修士課程修了。理学修士。日本生態学会、日本植物分
類学会、日本熱帶生態学会、植生史学会、造園学会、
関西自然保護機構、兵庫県生物学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究シンクタンク推進室

【紀要編集委員会】

2. D&Iタスクフォース

【館内バリアフリー化への取り組み】

3. プロジェクト

都市公園と里山林の植物相の保全と活用。代表者
丹波地域の貴重種の探索と保全活動。代表者
乾燥種子標本の収集・活用。分担者
植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活
用。分担者
三田市南公園まちなか里山保全プロジェクトの支
援。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 野生木本植物の個体群生態学的研究
2. 貴重種の保全生態学的研究
3. ヤマラッキョウ属の生態学的研究

■その他著作

- 藤井俊夫（2024）2023年度観察会記録：(1) 第
420回4月観察会：姫路的形海岸。兵庫植物同
好会々報。40:9-13。
藤井俊夫（2024）第721回例会記事③「2023年に
近畿地方で見られた植物」。近畿植物同好会々
報。139. 13-14. 大阪。
藤井俊夫（2024）絶滅危惧種：誤解から分布情報
に誤りも。神戸新聞<三田阪神版>（7月8日
朝刊）。

■研究発表

- 藤井俊夫（2025）丹波篠山地域の植物。兵庫県植
物誌研究会：総会。研究発表大会。明石。口
頭発表。
橋本佳延・山田量崇・福本優・藤井俊夫（2024）
博物館のダイバーシティ&インクルージョン
の充実化に向けて～兵庫県立人と自然の博物
館の事例～。全国科学博物館協議会第31回研
究発表大会。滋賀県立琵琶湖博物館。
藤井俊夫（2025）海岸生ヤマラッキョウ（タマム
ラサキ）と草原生ヤマラッキョウの識別点。
関西自然保護機構。地域自然史と保全研究大
会2025。大阪市立自然史博物館。ポスター発

表。

■学会役員等

近畿植物同好会、顧問。多紀連山のクリンソウを
守る会、顧問。名張緑と生き物の会、顧問。
篠山自然の会、顧問。丹波篠山市史編纂自然
環境編専門部会協力員、丹波篠山市。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3、植物・種子標本および植物景観写
真等の収集、滋賀県、京都府、大阪府、奈良
県、和歌山県、兵庫県、佐賀県、長崎県

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 藤井俊夫、2024.4、一般セミナー「植物観察会（春
の雑木林：有馬富士公園」、三田市。（7名）
藤井俊夫、2024.5、一般セミナー「植物観察会：春
の海岸植物」、姫路市。（3名）
藤井俊夫、2024.6、一般セミナー「植物観察会：初
夏の武田尾渓谷」、姫路市。（9名）
藤井俊夫、2024.7、一般セミナー「植物観察会：た
め池の植物」、加西市。（5名）
藤井俊夫、2024.8、一般セミナー「植物観察会：箕
面公園」、箕面市。（12名）
藤井俊夫、2024.9、一般セミナー「植物観察会：大
住寺湿原のサギゾウ」、たつの市。（6名）
藤井俊夫、2024.10、一般セミナー「植物観察会：
ため池の植物（鴨池）」、小野市。（8名）
藤井俊夫、2024.11、一般セミナー「植物観察会：
赤穂御崎のノジギク」、赤穂市。（6名）
藤井俊夫、2024.12、一般セミナー「カヤツリグサ
科勉強会」、博物館。（8名）

外部依頼講演

藤井俊夫、2024.06、京都深泥池と社叢林の植物観
察。大阪シニア自然大学：ツチノコ探検隊。
(15名)

藤井俊夫、2024.10、高校連携セミナー「種子散布
の生態学」兵庫県立有馬高校2年生。（37名）
京都深泥池と社叢林の植物観察。大阪シニア
自然大学：ツチノコ探検隊。（15名）

藤井俊夫、2024.08、特注セミナー「コレクショナ
リウム見学」、大阪シニア自然大学：ツチノコ
探検隊。（14名）

藤井俊夫、2025.03、「奈良公園観察会」、大阪シニ
ア自然大学：ツチノコ探検隊。（14名）

■連携事業

共催事業

2024.11-12、冬休み特別企画・写真展「植物シモバ
シラが魅せる氷の世界—氷のできる仕組み・
土と植物」、人と自然の博物館、主担当（展示

制作).

■**担い手成長支援事業**

連携活動グループ・地域研究員

地域研究員：武田一夫，主担当（指導）

■**学校教育支援**

トライやるウィーク

2024.6, 三田市立藍中学校2名, 丹波篠山市立丹南
中学校2名. (計4名)

学校団体対応

2024.4, 兵庫県立大学附属中学校

2024.6, 三田市立ひまわり特別支援学校中等部

2024.10, 兵庫県立有馬高校

2024.11, 三田市立ひまわり特別支援学校

講師派遣

2024.4, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2024.5, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2024.6, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2024.9, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2024.10, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2024.11, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2024.12, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2025.1, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2025.1, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2025.2, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

■**展示**

2024.6, 新着論文展, 博物館, 分担者

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,
博物館, 分担者.

2024.11-12, 冬休み特別企画・写真展「植物シモバ
シラが魅せる氷の世界—氷のできる仕組み・
土と植物」, 人と自然の博物館, 主担当（展示
制作）.

2. シンクタンク事業

相談・指導助言

来訪者20件, 36名. 電話・FAX30件. メール62
件.

橋本佳延 HASHIMOTO, Yoshinobu

自然・環境再生研究部
植生創出研究グループ／研究・シンクタンク推進室
主任研究員
昭和51年愛知県生。神戸大学大学院総合人間科学研究科修士課程修了。学術博士。日本生態学会、植生学会、環境教育学会、造園学会等所属

<研究部以外の配属室と仕事>

1. D&I タスクフォース

リーダー

2. プロジェクト

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開、
代表者

植生資料データベースの構築・公開、代表者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用、代表者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援、代表者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援、代表者

生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用した生物多様性の普及・啓発、研究開発、代表者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援、代表者

関西広域連合広域環境保全計画実践への支援、分担者

北摂里山博物館構想の支援、分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

- 半自然草原の生物多様性の再生に関する研究
- 里山の生物多様性保全に関する研究
- 外来植物の侵入・定着に関する研究
- 六甲山地における森林遷移に関する研究
- コロナ禍の博物館活動への影響に関する研究
- 植物生体の3Dデジタル化に適した撮影技術に関する研究

■論文・著書

橋本佳延 (2025) 6・2 生態系の現状：減少する生物多様性と生態系サービス。未来を生きるすべての人の教養の生態学、未来を生きるすべての人の教養の生態学、東京化学同人、150-159。

橋本佳延 (2025) 6・3 生態系管理。未来を生きるすべての人の教養の生態学、未来を生きるすべての人の教養の生態学、東京化学同人、159-169。

橋本佳延 (2024) トピックス 自然史標本の3Dデータ化の可能性。自然史博物館の資料と保存、自然史博物館の資料と保存、朝倉書店、135。

橋本佳延 (2024) 8.4 植生資料データベース-物理的に収蔵できない自然の姿を後世に伝える観察資料。自然史博物館の資料と保存、自然史博物館の資料と保存、朝倉書店、145-147。

橋本佳延・三橋弘宗 (2024) 6.2 シンクタンク、レッドデータブック編集。自然史博物館の資料と保存、自然史博物館の資料と保存、朝倉書店、98-110。

■その他著作

■研究発表

橋本佳延 (2024) 公開型植生調査資料データベースの充実化と利用の現状。植生学会第29回大会、筑波大学

高田 知紀、福本優、橋本佳延、黒田有寿茂 (2025) 博物館における地域性種苗を用いた雨庭整備。グリーンインフラ産業展 2025 グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン ポスターセッション、東京ビッグサイト。

福本優、橋本佳延、廣瀬孝太郎、藤井俊夫 (2025) 特別支援学校との協働によるケアルームの設置 – 誰もが愉しみやすい博物館の環境づくり –。全国科学博物館協議会第32回研究発表大会、兵庫県立人と自然の博物館。

橋本佳延、高野温子 (2025) 植物生体3Dモデル作製法の開発～未来の3Dデジタル植物図鑑作成に向けて。日本植物分類学会第24回大会 (高知)、高知県立牧野植物園。

橋本佳延、澤田佳宏、松村俊和 (2025) 西日本のイネ科草本の優占する草原を主たる生育環境とする草原生植物リストの試案。第72回日本生態学会大会札幌大会、札幌コンベンションセンター。

■学会役員等

日本生態学会、近畿地区会 委員

植生学会、編集委員

日本学術会議 史学委員会 博物館・美術館等の組織運営に関する分科会、特任連携会員

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3 里地・里山における植物および植生景観映像資料の収集 (川西市、三田市、神戸市、芦屋市)。

■整理同定担当資料

植生映像資料、植生調査資料。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

橋本佳延・フロアスタッフ、2024.4、オープンセミナー「ひとはく探検隊『さとやま』の中をあるこう」ブイブイの森。(13名)

橋本佳延, 黒田有寿茂, 2024.5, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修（初級 A 日程）, 竹中工務店竹中研修所. (24 名)

高野温子, 橋本佳延、李忠建, 2024.5、一般セミナー「ちいさな押し花標本をつくってみよう！（春編）」, 博物館. (7 名)

橋本佳延・石田弘明, 2024.5, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修（初級 B 日程）, 竹中工務店竹中研修所. (24 名)

橋本佳延, 2024.6.15, オープンセミナー「つるつる・ざらざら・ふわふわの葉っぱをさわってみよう」, 博物館. (131 名)

橋本佳延, 2024.6.19, 一般セミナー「地域性種苗による緑化のススメ」, 博物館. (4 名)

橋本佳延, 高野温子, 生野賢司, 京極大助, 太田菜央 2024.6.30, 一般セミナー「大学でどんなふうに自然について学べるの？研究員に根据り葉掘り聞いてみよう！」オンライン. (9 名)

橋本佳延, 2024.9, 特注セミナー「クイズで学ぶ！身近な自然の植物のこと！」, 兵庫県加西市役所 環境課, 博物館. (37 名)

橋本佳延, 2024.9, 特注セミナー「クイズで学ぶ！身近な自然の植物のこと！」, 明石市立明石小学校 3 年生, 博物館. (80 名)

橋本佳延, 2024.9, 「まちなか里山セミナー 第 1 回 里山基礎講座」, 博物館. (7 名)

橋本佳延, 2024.9.21, オープンセミナー「つるつる・ざらざら・ふわふわの葉っぱをさわってみよう」, 博物館. (89 名)

橋本佳延, 黒田有寿茂, 2024.10, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修（中級 A 日程）, 竹中工務店竹中研修所. (25 名)

橋本佳延, 2024.10, 「まちなか里山セミナー 第 2 回 植物観察+植生調査実習」, ブイブイの森. (6 名)

橋本佳延, 石田弘明, 2024.10, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修（中級 B 日程）, 竹中工務店竹中研修所. (24 名)

橋本佳延, 2024.10, 「まちなか里山セミナー 第 3 回 安全講習」, 博物館およびブイブイの森. (5 名)

橋本佳延・石田弘明, 2024.10, 特注セミナー「兵庫の里山とその保全（ブイブイの森）①②」, 兵庫県立尼崎小田高等学校 SSH 重点枠, ブイブイの森. (50 名)

橋本佳延, 2024.11.2, オープンセミナー「くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」, 博物館. (35 名)

橋本佳延, 2024.11.2, オープンセミナー【ドリームスタジオフェスタ 2024】触ってみよう！植物の葉っぱ、動物の毛皮」, 博物館. (191 名)

橋本佳延, 2024.11, 「まちなか里山セミナー 第 4 回 伐採実習」, ブイブイの森. (5 名)

橋本佳延, 2024.11, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修（上級）, 竹中工務店竹中研修所. (19 名)

橋本佳延, 2024.11, 特注セミナー「里山学習」, 兵庫県立三田祥雲館高校, 博物館. (35 名)

橋本佳延, 2024.11, 「まちなか里山セミナー 第 5 回 活動の総括」, 博物館. (6 名)

橋本佳延, 2024.11.19, 特注セミナー「クイズで学ぶ！身近な自然の植物のこと！」, 三木市立三樹小学校 3 年生, 博物館. (52 名)

橋本佳延, 2024.11.30, オープンセミナー「くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」, 博物館. (15 名)

館外講演

橋本佳延, 2024.5.25, 特定外来生物（オオキンケイギク）駆除体験・学習会, 三田市環境政策課, 三田市総合福祉健康センター (30 名)

橋本佳延, 2024.6, ブイブイの森クラブ学習会, ブイブイの森クラブ, ブイブイの森. (20 名)

橋本佳延, 2024.12, 植物生体フォトグラメトリ～ゆっくり形がかわっていく、薄くて細い被写体～. シンポジウム「博物館や地域における 3D データの現在・未来」, 京都大学総合博物館 (16 名)

橋本佳延, 2025.2, 大阪ガス姫路製造所の生物多様性へのこれまでの貢献と今後の可能性, 大阪ガス, 大阪ガス姫路製造所. (40 名)

非常勤講師

2024.4-2025.3 「里山実習（分担）」関西学院大学.

■キャラバン・主催アウトドア事業

2024.9, ひょうごまちなみガーデンショー, 兵庫県立明石公園, 明石市、主担当（諸調整, 展示, 観察会実施）

2024.11, ひとはく Kids キャラバン, 川西北こども園, 川西市, 分担.

■連携事業

共催事業

2024.6, わお！わお！生物多様性プロジェクト「第 9 回わお！な生きものフォトコンテスト」写真展, わお！わお！生物多様性プロジェクト（ソニーグループ株式会社、日本自然保護協会), 主担当（展示）.

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6, 三田市立藍中学校 2 名, 丹波篠山市立丹南中学校 2 名. (計 4 名)

学校団体対応

2024.10, 兵庫県立尼崎小田高等学校 SSH 重点枠

2024.11, 兵庫県立三田祥雲館高校

2024.9, 明石市立明石小学校 3 年生

2024.11, 三木市立三樹小学校 3 年生

講師派遣

2024.11, 2025.1 三木市立自由が丘東小学校 3 年生

■研修生等の受入

博物館実習

2024.8, 神戸女子大学 1 名, 甲南大学 1 名, 神戸学院大学 1 名, 信州大学 1 名. (計 4 名)

■展示

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「2024 年度 Daigas グループ等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス (株), 代表者.
(110 万円)

「ブイブイの森 (南公園) 里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市, 代表者. (60 万円)

「令和 6 年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務」, 株式会社竹中工務店, 代表者. (148.5 万円)

「エスペック 50 年の森」の生物多様性調査, エスペック株式会社, 分担者. (200 万円)

「再度山永久植生保存地調査業務(第 11 回)」, 神戸市建設局, 代表者 (199.914 万円)

■行政等支援

委員会等 (計 5 件)

2012.7-2027.6, 希少野生動植物保存推進委員、委員, 環境省.

2017.5-, 公益信託コーポこうべ環境基金. 運営委員長. 公益信託コーポこうべ環境基金.

2019.4-, 関西の活かしたい自然エリアの保全・活用にかかる次期事業検討会, 座長, 関西広域連合.

2020.4, 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会助成事業審査委員会, 副委員長, 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会.

2023.5-, 公益財団法人宇治市野外活動センター, 評議員, 公益財団法人宇治市野外活動センター.

相談・指導助言

来訪者 3 件, 3 名. 電話・FAX 5 件. メール 2 件.

視察対応

黒田 有寿茂 KURODA, Asumo

自然・環境再生研究部

生物資源研究グループ／企画・調整室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 准教授。

昭和 53 年愛知県生。広島大学大学院理学研究科博士課程修了。博士（理学）。植生学会、日本生態学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

プロジェクト一覧のとりまとめ、新ビジョン実現タスクフォースとの連絡・調整

2. 新ビジョン実現タスクフォース

リーダー、将来ビジョン 2032 の実現に向けた活動の推進、展示更新プランの検討

3. プロジェクト

加東市との連携と環境学習事業への支援。代表者
山陰海岸および播磨灘沿岸における海岸植生の保全推進、代表者

兵庫県における重要植物群落の現状把握と保全推進.. 代表者

ジーンバンク事業の推進。分担者

ジーンファームにおける生育域外保全植物の遺伝的多様性評価、分担者

北摂里山博物館構想の支援。分担者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全。分担者

乾燥種子標本の収集・活用。分担者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト。分担者

「エスペック 50 年の森」の生物多様性調査。分担者
兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援。分担者

植生資料データベースの構築・公開。分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用。分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援。分担者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 海岸植物・海岸植生の生態学的研究
2. 里山林の植生学的研究
3. 絶滅危惧植物の保全生態学的研究
4. 兵庫県の重要な植物群落に関する研究
5. 台湾の植物・植生に関する研究

■その他著作

黒田有寿茂 (2024) 移りゆく里山 紅葉から常緑へ過渡期か。ひとはく研究員だより、神戸新聞

(11月 18 日朝刊)

黒田有寿茂 (2024) 台湾島北西部の干潟における大型草本スパルティナ・アルテルニフロラ *Spartina alterniflora* 生育地の観察記録。植生学会誌, 41, 77–82.

黒田有寿茂 (2025) ミニ図鑑 海辺の植物。兵庫県立人と自然の博物館, 16p.

■研究発表

江田悠河・Choi Hyeok-Jae・阪口翔太・長澤耕樹・増田和俊・黒田有寿茂・永野 悅・陶山佳久・廣田 峻・高橋大樹・瀬戸口浩彰 (2024) 塩生植物ハマサジの第四紀における集団動態と分布域形成の歴史。日本植物学会第 88 回大会, 宇都宮大学。

黒田有寿茂・加藤茂弘 (2024) 台湾島西部の河口域における海浜－塩性湿地植生の成帶構造。植生学会第 29 回大会, 筑波大学。

高田知紀・黒田有寿茂・福本 優・橋本佳延 (2025) 博物館における地域性種苗を用いた雨庭整備。グリーンインフラ産業展 2025, 東京ビッグサイト。

黒田有寿茂 (2025) 近畿地方における海岸植物群落の多様性と現状。関西自然保護機構 2025 年度大会, 大阪市立自然史博物館。

■学会役員等

植生学会, 運営委員

植生学会, 幹事長

植生学会, 第 29 回大会 大会支援副委員長

ヒコビア会, 編集委員

論文査読, Forests

論文査読, 人と自然

論文査読, Journal of Ecology

■助成を受けた研究

大陸島における移入樹木の分布拡大・生態系改变のリスク評価：奄美群島のアカギを例に。科学研究費助成事業, 基盤研究 (C), 研究代表者 (2024 年度 169 万円／総額 364 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4–2025.3, 植物および植生の映像資料収集, 美方郡香美町・神戸市・南あわじ市・三田市・養父市・川西市・姫路市・茨城県・山口県。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

黒田有寿茂, 2024.4, オープンセミナー「花ぬりえ」, 博物館. (23 名)

黒田有寿茂, 2024.4, 一般セミナー「里山の木々に親しむ～深田公園 春の樹木ウォッティング～」, 博物館・深田公園. (5 名)

池田忠広・生野賢司・田中公教・高田知紀・黒田有寿茂, 2024.5, 一般セミナー「ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬」, 尼崎市立美方高原自然の家 とちのき村. (32名)

黒田有寿茂, 2024.5, オープンセミナー「さがそう春の花」, 博物館. (9名)

黒田有寿茂, 2024.5, オープンセミナー「花ぬりえ」, 博物館. (28名)

橋本佳延, 黒田有寿茂, 2024.5, 特注セミナー「竹中工務店「清和台の森づくり」研修 (初級), 竹中工務店竹中研修所. (24名)

黒田有寿茂・生野賢司, 2024.5, 地域連携セミナー「身近な地域の自然と歴史①吹上浜で植物と岩石を観察しよう～足もとから探る地域の自然と大地の歴史～」, 吹上浜 (南あわじ市). (14名)

黒田有寿茂, 2024.6, オープンセミナー「楽しい草あそび」, 博物館. (16名)

黒田有寿茂, 2024.6, オープンセミナー「花ぬりえ」, 博物館. (18名)

黒田有寿茂, 2024.6, 特注セミナー「葉っぱのフロッタージュ」, 兵庫県立特別支援学校, 博物館. (23名)

黒田有寿茂, 2024.7, 一般セミナー「日本の海岸植物・海岸植生を探る」, 博物館. (3名)

黒田有寿茂, 2024.7, オープンセミナー「花ぬりえ」, 博物館. (38名)

黒田有寿茂, 2024.8, 一般セミナー「台湾の海岸植物・海岸植生を巡る」, 博物館. (7名)

黒田有寿茂, 2024.8, オープンセミナー「花ぬりえ」, 博物館. (47名)

黒田有寿茂, 2024.9, 特注セミナー「楽しい草あそび」, 神戸市立道場幼稚園, 博物館. (10名)

橋本佳延, 黒田有寿茂, 2024.10, 特注セミナー「竹中工務店「清和台の森づくり」研修 (中級)」, 竹中工務店竹中研修所. (25名)

黒田有寿茂, 2024.10, 一般セミナー「里山の木々に親しむ～深田公園 秋の樹木ウォッチング～」, 博物館. (2名)

黒田有寿茂, 2024.10, オープンセミナー「花ぬりえ」, 博物館. (25名)

黒田有寿茂, 2024.11, オープンセミナー「葉っぱの香りを楽しもうー匂うのナンデナン？」, 博物館. (21名)

黒田有寿茂, 2024.11, 特注セミナー「身近な草・木・森の観察」, 尼崎市立浜小学校, 博物館. (75名)

黒田有寿茂, 2024.12, オープンセミナー「木の身体測定をしようー大きくなるのナンデナン？」, 博物館. (16名)

黒田有寿茂, 2024.12, 特注セミナー「楽しい草あそび」, 尼崎市立築地保育所, 博物館. (25名)

黒田有寿茂, 2024.12, 一般セミナー「里山の自然を守るとはどういうことか」, 博物館. (7名)

黒田有寿茂, 2025.1, オープンセミナー「冬の枝を観察しようー葉っぱ落とすのナンデナン？」, 博物館. (24名)

外部依頼講演

黒田有寿茂, 2024.10, 「研究のまとめ方について」, 第15回加東市ノーベル大賞セレモニー, 滝野複合施設. (30名)

黒田有寿茂, 2024.10, 「植生調査支援」, 令和6年度持続可能な北摂里山林育成事業にかかる効果調査, 川西市. (7名)

黒田有寿茂, 2025.2, 「里山とは」, 里山ふれあい塾, 金ヶ崎公園. (8名)

兵庫県立大学・大学院教育

2024.8, 共生博物学 (兵庫県立大学, 分担)

2024.11, 植物生態学特論 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科)

2024.4-2024.9, 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士後期課程学生 (田村和也) の研究指導 (副指導教員)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.8, ひとはくキャラバン (こどもフェスティバル neo2024への出展), 相生市文化会館, 相生市, 分担者.

2024.8, ひとはくキャラバン (第40回たからの市への出展), 宝塚市立文化芸術センター, 宝塚市, 主担当.

2024.9, ひとはくキャラバン (2024ひょうごまちなみガーデンショーin 明石への出展), 県立明石公園, 明石市, 分担者.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

菊炭友の会, 副担当 (協働)

鐵 慎太朗, 副担当 (協働)

川野智美, 副担当 (協働)

江間 薫, 副担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6, 三田市立藍中学校2名, 丹波篠山市立但南中学校2名

講師派遣

2024.5, 「プロジェクト学習 (神社とお寺の植物と歴史)」, 兵庫県立大学附属中学校. (7名)

2024.6, 「プロジェクト学習 (神社とお寺の植物と歴史)」, 兵庫県立大学附属中学校. (7名)

2024.7, 「プロジェクト学習 (神社とお寺の植物と歴史)」, 兵庫県立大学附属中学校 (オンライン). (7名)

2024.9, 「プロジェクト学習 (神社とお寺の植物と歴史)」, 兵庫県立大学附属中学校. (7名)

2024.10, 「プロジェクト学習 (神社とお寺の植物と歴史)」, 兵庫県立大学附属中学校. (7名)

- 2024.11, 「プロジェクト学習（神社とお寺の植物と歴史）」, 兵庫県立大学附属中学校. (7名)
- 2024.12, 「プロジェクト学習（神社とお寺の植物と歴史）」, 兵庫県立大学附属中学校（オンライン）. (7名)
- 2025.2, 「プロジェクト学習（神社とお寺の植物と歴史）」, 兵庫県立大学附属中学校. (7名)
- 2025.2, 「プロジェクト学習（神社とお寺の植物と歴史）, 発表会」, 兵庫県立大学附属中学校. (7名)
- 2025.2, 「ハマウツボ引継ぎ会」, 赤穂市立高雄小学校. (36名)

2. シンクタンク事業

■受託研究

- 「2024年度 Daigas グループ等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス株式会社, 分担者. (110万円)
- 「ブイブイの森（南公園）里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市, 分担者. (60万円)
- 「令和6年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務」, 株式会社竹中工務店, 分担者. (148.5万円)
- 「再度山永久植生保存地調査業務（第11回）」, 神戸市建設局, 分担者. (199.9万円)

■行政等支援

委員会等（計3件）

- 2014.4, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.
- 2014.6-, 加東市とひとはく協力協定連携推進会議委員, 加東市.
- 2018.7-, 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

相談・指導助言

電話3件. メール3件.

中濱 直之 NAKAHAMA, Naoyuki

自然・環境再生研究部

生物資源研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 准教授。

平成元年大阪府生。京都大学大学院農学研究科博士後期課程修了。博士(農学)。日本生態学会、種生物学会、日本植物分類学会、日本昆虫学会、日本森林学会、関西自然保护機構等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究・シンクタンク推進室

研究員展 2025 主担当

2. 次世代タスクフォース

3. プロジェクト

加東市との連携と環境学習事業への支援。分担者

ジーンバンク事業の推進。代表者

自然史標本の汎用化と収蔵技法の標準化と体系構築。分

担者

絶滅危惧植物の遺伝資源サンプル収集。代表者

放棄地での生物多様性保全に資する集畜連携放牧手法
の解明 分担者

オンラインセミナー「研究員による研究ばなし～ひと
はくが目指す研究の最前線～」の実施 代表者

国内希少野生動植物種の保護増殖事業支援及びゲノム
情報の把握 代表者

里地里山に生息する在来種における遺伝的搅乱の現状
把握 代表者

ジーンファームにおける生育域外保全植物の遺伝的多
様性評価。代表者

絶滅危惧種の植物や昆虫における遺伝情報の蓄積。代表
者

兵庫県における特定外来生物対策の実践型研究と政策
提言および人材育成の推進。分担者

博物館標本から低コストな遺伝解析手法の開発 代表
者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 半自然生態系に生息する絶滅危惧種の減少要因の
解明

2. 集団遺伝学的・系統地理学的アプローチによる生
物の保全単位の設定

3. 絶滅危惧種の遺伝構造に配慮した個体数、遺伝的
多様性の回復手法の開発

4. 国内希少野生動植物種の保全ゲノミクス

5. ニホンジカ增加による生態系変化とその対策によ
る回復効果の解明

6. 標本DNAからの遺伝情報の復元手法の開発

■論文・著書

中濱直之 (2024) 絶滅危惧種の保全に役立つゲノム
研究. 地球環境 29: 151–156.

中濱直之・井鷺裕司 (2024) 保全遺伝学に基づいた
絶滅危惧種の生息域外保全及び野生復帰に関する
推奨事項. 保全生態学研究 29: 25–35.

Sakata, Y., Hirota, K. S., Matsuo, A., Kobayashi, K.,
Nakahama, N., and Suyama, Y. (2024) Contrasting
patterns of genetic structure and population demography
in two Dicraeus species feeding on bamboo flowers in
Japan. *Biological Journal of the Linnean Society*, 143:
blad171.

Nakahama, N., Hamano, T., Fujimoto, M., and Eto, A.
(2024) Utilization of abandoned land as cattle grazing
restores butterfly and flowering plant diversities in Japan.
Ecological Research, 39: 730–743.

Hamano, T., Ohba, S., Kojima, W., and Nakahama, N.
(2024) Discovery of genetic disturbance in Japanese
rhinoceros beetles (Scarabaeidae, Coleoptera) in the Goto
Islands, Japan. *Japanese Journal of Environmental
Entomology and Zoology*, 35: 57–62.

Nakahama, N., Konagaya, T., Ueda, S., Hirai, N., Yago, M.,
Yaida, A. Y., Ushimaru, A., and Isagi, Y. (2024) Road to
extinction: archival samples unveiled the process of
inbreeding depression during artificial breeding in an
almost extinct butterfly species. *Biological Conservation*,
296: 110686.

Kryukov, K., Nakahama, N., and Kuraku, S. (2024)
Genome assembly catalog for species in the Japanese Red
List: unlocking endangered biodiversity through genomic
inventory. *F1000Research*, 13: 583.

Kurata, S., Mano, S., Nakahama, N., Hirota, S., Suyama, Y.,
and Ito, M. (2024) Development of mitochondrial DNA
cytochrome c oxidase subunit I primer sets to construct
DNA barcoding library using next-generation sequencing.
Biodiversity Data Journal, 12: e117014.

Ueda, S., Nakasugi, C., Nakahama, N., Hirai, N., and Ishii,
M. (2024) Development of microsatellite markers for the
endangered butterfly Luehdorfia japonica Leech, 1889
(Lepidoptera: Papilionidae). *Entomological Science*, 27:
e12572.

中濱直之 (2024) 標本DNAをよりよく保存する方法。
高野温子・三橋弘宗(編) 自然史博物館の資料と保
存。朝倉書店, 45-46.

中濱直之 (2024) 標本のDNA情報からひもとく絶滅
危惧チョウ類の栄枯盛衰と保全。中濱直之・中臺亮
介・岩崎貴也・大西亘(責任編集) 標本のDNA情
報からひもとく絶滅危惧チョウ類の栄枯盛衰と保
全。文一総合出版, 13-31.

中濱直之 (2024) 標本DNAにおけるマイクロサテ
ライト解析の手法。中濱直之・中臺亮介・岩崎貴
也・大西亘(責任編集) 標本のDNA情報からひも
とく絶滅危惧チョウ類の栄枯盛衰と保全。文一総合
出版, 143-148.

中濱直之 (2024) DNA を長期保存する昆虫標本の作製手法. 中濱直之・中臺亮介・岩崎貴也・大西亘 (責任編集) 標本のDNA情報からひもとく絶滅危惧チョウ類の栄枯盛衰と保全. 文一総合出版, 187-190.

■研究発表

速水将人・大脇淳・中濱直之・新田紀敏・濱野友・榎原正宗 (2025) 北海道根釧地域の格子状防風林の管理と絶滅危惧種・生物多様性保全の両立. 第136回日本森林学会大会, 札幌.

中濱直之 (2025) やっぱり実物が大事 —ミュゼオミクスが拓く博物館標本の可能性—. 日本生態学会第72回全国大会, 札幌.

佐久間大輔・中濱直之 (2025) 自由集会「博物館の生態学16 これから自然史コレクション、保存と活用をどう進めるか」企画者. 日本生態学会第72回全国大会, 札幌.

中濱直之 (2025) シカが生物群集と生態系機能に与える影響: 防鹿柵の内外比較アプローチで分かったこと (コメントーター). 日本生態学会第72回全国大会, 札幌.

榎原正宗・速水将人・大脇淳・中濱直之 (2025) 北海道東部防風林における絶滅危惧種ゴマシジミの集団遺伝構造. 日本生態学会第72回全国大会, 札幌.

濱野友・陶山佳久・松尾歩・伴光哲・渡部晃平・山崎健史・山田量崇・中濱直之 (2025) カブトムシの遺伝的多様性に関する生息地周辺の景観要素は何か?. 日本生態学会第72回全国大会, 札幌.

Kirill Kryukov・中濱直之・工楽樹洋 (2025) 日本の絶滅危惧種のゲノム情報の集積状況 一いま手を打るべきなのはどの種か?—. 日本生態学会第72回全国大会, 札幌.

中濱直之 (2025) 遺伝情報からひもとく草原性絶滅危惧昆虫の歴史と保全. 関西自然保護機構2025年大会, 大阪.

中濱直之・小長谷達郎・上田昇平・平井規央・矢後勝也・矢井田友暉・丑丸敦史・井鷺裕司 (2024) 国内希少野生動植物種オガサワラシジミが繁殖途絶に至った集団遺伝学的背景. 第56回種生物学シンポジウム, 総社.

小川直記・中濱直之・岡野良祐・西本雄一郎・中谷祐輔・野一色麻人 (2024) 本州から見つかったキタキイロネクイハムシ: 生態と系統的位置・発見秘話. 日本甲虫学会第14回大会, 八王子.

中濱直之 (2024) 博物館標本の遺伝情報から過去を知り、未来の生物多様性保全につなげる. 日本動物学会第95回長崎大会, 長崎.

中濱直之 (2024) 博物館標本に含まれる遺伝情報を利用する. 日本蜘蛛学会第56回大会, 三田.

Nakahama, N., Ueda, S., Sato, P. M., Matsuo, A., Hirai, N., Tanaka, Y., Lee, S., Yamasaki, J., and Suyama, Y. (2024) Conservation genomics of two semi-natural grassland endangered insects in Japan. XXVII International

Congress of Entomology, Kyoto, Japan.

Ueda, S., Nakasugi, C., Nakahama, N., Takeuchi, T., Hirai, N., and Ishii, M. (2024) Detection of recent temporal change in genetic diversity and structure for a population of endangered butterfly, *Luehdorfia japonica*. XXVII International Congress of Entomology, Kyoto, Japan.

Hamano, T., Suyama, Y., Matsuo, A., Ban, T., Watanabe, K., Yamasaki, T., Yamada, K., and Nakahama, N. (2024) The risk assessment of genetic disturbance in Japanese rhinoceros beetle (*Trypoxylus dichotomus*) by a phylogeographic approach. XXVII International Congress of Entomology, Kyoto, Japan.

■その他著作

加藤雅也・中濱直之 (2024) 遺伝情報に基づくヤシヤゲンゴロウの保全. 昆虫と自然 No.59, 30-34.

■学会役員等

関西自然保護機構, 編集委員

日本生態学会, 保全生態学研究編集委員

種生物学会, 近畿地区幹事

種生物学会, 和文誌編集委員

関西自然保護機構, 運営委員

日本昆虫学会, 代議員

日本昆虫学会, 男女共同参画委員

種生物学会, 男女共同参画担当

Limnology (査読1回)

日本応用動物昆虫学会誌 (査読1回)

Journal of Insect Conservation (査読1回)

地球環境 (査読2回)

Mammal Study (査読1回)

Current Zoology (査読2回)

Journal of Natural History (査読1回)

Ecological Research (査読2回)

■助成を受けた研究

保全ゲノミクスによる保護増殖事業対象種の存続可能性評価. 環境研究総合推進費 環境問題対応型研究, 研究分担者 (2024年度 418.6万円／総額 5822.7万円)

ペットや園芸として人気の高い昆虫および植物における遺伝的搅乱の実態解明 日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究, 研究代表者 (2024年度 156万円／総額 455万円)

複数の草原性チョウ類の遺伝解析に基づく保全単位の地理構造と保全意義の提示. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者 (2024年度 58.5万円／総額 1638万円)

樹液の脈わいはなぜ消えた?—雑木林のキーストーン・エンジニア仮説の広域検証. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C), 研究分担者(2024年度 39万円／総額 455万円)

半自然草原の植物相の多様性・固有性に基づく保全価値評価: 自然草原との比較. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者 (2024年度 91万円／総額 1612万円)

シカ過採食に伴う植生の喪失と回復が生物多様性と生態系機能に及ぼす影響の解明。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者(2024年度39万円／総額1859万円)
持続的な送粉サービスに向けたツツハナバチ類の多様性評価と保全管理手法の構築。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者(2024年度91万円／総額936万円)

■賞罰

2024.10, 日本昆虫学会 若手奨励賞
2025.1, 松下幸之助記念財団 松下幸之助記念奨励賞
2025.3, 日本生態学会ポスター優秀賞 (指導学生榎原正宗氏の共同受賞)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.5-9, 昆虫類, 宝塚市・三田市・川西市。
2024.8, 植物類, 宝塚市・川西市。

■整理同定担当資料

維管束植物 (ジーンファーム栽培株及び種子)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

中濱直之, 2024.6, B09 ジーンファーム見学会「ジーン（遺伝子）と生物多様性のお話」, 一般セミナー, 博物館. (6名)
中濱直之, 2024.6, 特注セミナー「博物館標本の魅力と意義」, 博物館. (35名)
中濱直之, 2024.6, オープンセミナー「DNAと生きもののお話」, 博物館. (1名)
中濱直之・フロアスタッフ, 2024.7, オープンセミナー「ひとはく探検隊『はかせとムシがし』」, 博物館. (21名)
中濱直之, 2024.11, F11 研究活動支援セミナー「科学論文の書き方入門講座」, 一般セミナー, 博物館. (7名)

中濱直之, 2024.11, F16 研究員による研究ばなし「ひとはくが目指す研究の最前線」, 一般セミナー, 博物館. (15名)

中濱直之, 2024.11, F16 研究員による研究ばなし「ひとはくが目指す研究の最前線」, 一般セミナー, 博物館. (11名)

中濱直之, 2024.11, F16 研究員による研究ばなし「ひとはくが目指す研究の最前線」, 一般セミナー, 博物館. (15名)

中濱直之, 2024.11, F16 研究員による研究ばなし「ひとはくが目指す研究の最前線」, 一般セミナー, 博物館. (3名)

外部依頼講演

中濱直之, 2024.6, 「昆虫博士といっしょに山へ行こう!パートⅡ」, 但東野遊びクラブいつなつと, 豊岡市 (29名)

中濱直之, 2024.7, 「一庫公園夏の昆虫観察会」県立一庫公園, 県立一庫公園. (30名)
中濱直之, 2024.9, 「保全生態学若手の会 夏の学校」保全生態学若手の会, 広島県安芸太田町. (30名)
中濱直之, 2025.2, 「故きを温ねて新しきを知る一 博物館標本を活用した生き物の保全研究一」松下幸之助記念志財団, リーガロイヤルホテル大阪. (250名)

中濱直之, 2025.3, 「一庫公園春の昆虫観察会」県立一庫公園, 県立一庫公園. (30名)

兵庫県立大学・大学院教育

2024.4-2025.3, 榊原正宗 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科修士課程1年), 北海道東部防風林における希少チョウ類の保全遺伝学的研究。

2024.4-2025.3, 池端伸悟 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科修士課程2年), DNA解析で判明した兵庫県における国内外来タビラの導入。

2024.4-2025.3, 三木巴月 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科修士課程1年), (兵庫県産キクイムシ類 (昆虫綱: 甲虫目: ゾウムシ科) の種多様性に関する研究。

共生博物学 (分担)

テレビ・ラジオ等出演

2024.7, オガワララジジミの研究成果について, 「おはよう日本」, NHK.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

但東 野遊びくらぶ いつなつと, 主担当 (協働)
成果発表

但東 野遊びくらぶ いつなつと, 2025.2, 「いつなつとの自然観察会～体験を通して自然と文化を学ぶ～」, 第20回共生のひろば, 博物館. (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.5, 三田市立藍中学校2名, 丹波篠山市立丹南中学校2名. (計2名)

学校団体対応

2024.6, 兵庫県立三田祥雲館高等学校

講師派遣

2024.4, 「論文の書き方講座」宝塚北高等学校, 宝塚北高等学校. (32名)

2024.7, 「論文の読み方講座」宝塚北高等学校, 宝塚北高等学校. (32名)

2024.8, 「西宮今津高校フィールド科学実習」西宮今津高等学校, 京都府立 丹後海と星の見える丘公園. (17名)

博物館実習

2024.8, 甲南大学1名, 神戸学院大学1名, 奈良女子大学1名. (計3名)

卒論生等

2024.4-2025.3, 矢井田友暉 (神戸大学大学院人間
発達環境学研究科博士後期課程3年),
Grassland Vegetation on Ski Slopes: The Legacy of
Historical Pasture and Short-term Forest Use
Shaping Diversity. 博士論文副査

■展示

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2025」,
博物館, 責任者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内, 1回, 5名.

■行政等支援

委員会等(計2件)

2024.4, 中国山地草原性希少昆虫保護増殖事業検
討会委員

2024.4, 令和6年度ライチョウ遺伝子解析ワーキ
ンググループ委員

相談・指導助言

来訪者5件, 8名. 電話・FAX15件. メール50
件.

視察対応

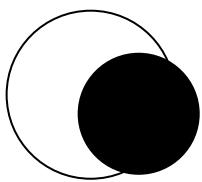
2024.9, コウノトリの郷公園, 5名.

■学会開催等支援

2024.8, "Grassland insects in East Asia: life history,
population, phylogeography, and conservation"

XXVII International Congress of Entomology,
Kyoto, Japan. 企画者.

2025.3, 「博物館の生態学16 これからの自然史コ
レクション、保存と活用をどう進めるか」第
72回日本生態学会大会, 企画者.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 コミュニケーション・デザイン研究グループ

八木 剛 YAGI, Tsuyoshi

自然・環境再生研究部
コミュニケーション・デザイン研究グループ
主任研究員・研究グループリーダー
昭和43年大阪府生。神戸大学大学院農学研究科修士課程修了。日本昆虫学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室
室長。室の統括。
2. Kids タスクフォース
ひとはく Kids キャラバン、エコロコしぜんたいけんなどの実施。
3. プロジェクト
キッピー山プロジェクト（三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営事業）。代表者
但馬牛博物館連携プロジェクト。代表者
佐用町昆虫館との連携。代表者
幼児期の環境学習ネットワーク推進事業への支援
プロジェクト。分担者
キッズサンデープロジェクト。分担者
棚倉町里山プロジェクト。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

- 特別課題研究（個人研究）
1. 博物館における学びのデザインに関する研究
 2. 昆虫の分布に関する研究
- その他著作
- 八木 剛・小館誓治・鈴木 武（2024）ニシキキンカメムシ 生きた宝石、県内で再発見。神戸新聞 ひとはく研究員だより。
八木 剛（2025）コラム 公園は最後の砦。グリーンインフラによるまちづくり基本方針～公園みどりの新たな展開に向けて～。豊中市 環境部 公園みどり推進課。

■研究発表

小館誓治・八木剛・大平和弘・辰村絢・河田麻美・半田久美子（2024）自然系博物館における未就学児への環境学習の支援～「ひょうごエコロコプロジェクト」におけるプログラム実施園の保護者に対するアンケート調査結果。全日本博物館学会 第50回研

究大会、北海道開拓の村ビジターセンタ一。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4-12, 昆虫類、加東市・新温泉町・佐用町。

■整理同定担当資料

昆虫（双翅目、蛾類、トンボ類、直翅類）

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

八木 剛, 2024.4-12,一般セミナー「C01 ニース昆虫研究室 Advanced（全6回）」, 丹波並木道中央公園・博物館, (72名)

八木 剛, 2023.10,一般セミナー「C02 佐用町昆虫館 昆虫学園 中等部（全7回）」, 佐用町昆虫館・博物館, (124名)

八木 剛, 2024.4,オープンセミナー「おはなぶかぶか」, 博物館, (30名)

八木 剛, 2024.5,オープンセミナー「おはなぶかぶか」, 博物館, (60名)

八木 剛, 2024.11,オープンセミナー「【ドリームスタジオフェスタ 2024】昆虫ズームアップショー」, 博物館, (177名)

八木 剛, 2025.1,オープンセミナー「「ようこそ但馬牛博物館」動画鑑賞と神戸ビーフの食べ比べ」, 博物館, (45名)

八木 剛, 2024.6,特注セミナー「むしとりペナントレース」, 淡路市立一宮認定こども園, (57名)

八木 �剛, 2024.6,特注セミナー「兵庫のホタル」, 神戸市立藤原台小学校2年生, (114名)

八木 剛, 2024.6,特注セミナー「むしのはなし「おおきくしよう！」」, 芦屋市立岩園小学校3年生, (140名)

八木 剛, 2024.8,特注セミナー「兵庫のホタル」, 太山寺児童館, (143名)

八木 剛, 2024.9,特注セミナー「しぜんみつけ！」, 尼崎市立塚口保育所, (47名)

八木 剛, 2024.9,特注セミナー「しぜんみつけ！」, 学が丘保育園, (44名)

八木 剛, 2024.9,特注セミナー「むしとりペナ

ントレース」，稻美町立天満東小学校 3 年生，(66 名)

八木 剛, 2024.9, 特注セミナー「むしとりペナントレース」，芦屋市立朝日ヶ丘 3 年生，(52 名)

八木 剛, 2024.9, 特注セミナー「むしとりペナントレース 1」，稻美町立天満小学校 3 年生，(100 名)

八木 剛, 2024.9, 特注セミナー「むしとりペナントレース 2」，稻美町立天満南小学校 3 年生，(16 名)

八木 剛, 2024.10, 特注セミナー「トンボとりペナントレース」，稻美町立加古小学校 3 年生，(23 名)

八木 剛, 2024.10, 特注セミナー「エコロコ体験事業」，湊川短期大学，(51 名)

八木 剛, 2024.10, 特注セミナー「野外での昆虫調査方法」，県立尼崎小田高校 1 年生，(40 名)

八木 剛, 2024.10, 特注セミナー「トンボ（バッタ）とりペナントレース」，三田市立狭間小学校 3 年生，(39 名)

八木 �剛, 2024.11, 特注セミナー「トンボ（バッタ）とりペナントレース」，神戸市立西山小学校 特別支援学級，(14 名)

八木 剛, 2024.11, 特注セミナー「校区の虫、鑑定します」，伊丹市立摂陽小学校 3 年生，(77 名)

八木 剛, 2025.3, 特注セミナー「チビクワをゲットしよう！」，川西市立清和台南小学校 3 年生，(25 名)

館外講演

八木 剛, 2024.5, 「さとやま むしむしかんさつかい（幼稚園・全 2 回）」，福島県棚倉町産業振興課，ルネサンス棚倉，(71 名)

八木 剛, 2024.7, 「昼と夜のホタル観察会」，西播磨青少年本部，佐用町昆虫館，(42 名)

八木 剛, 2024.7, 「さとやま むし大捜査線」，福島県棚倉町産業振興課，ルネサンス棚倉，(22 名)

八木 剛, 2024.7, 「さとやま いどうこんちゅうかん」，福島県棚倉町産業振興課，ルネサンス棚倉，(28 名)

八木 剛, 2024.7, 「さとやま 秋の水生生物観察会」，福島県棚倉町産業振興課，ルネサンス棚倉，(28 名)

八木 剛, 2024.9, 「昆虫大捜査線」，青森県立三沢航空科学館，青森県立三沢航空科

学館，(160 名)

八木 剛, 2024.9, 「昆虫大捜査線」，岩手県立児童館いわて子どもの森，岩手県立児童館いわて子どもの森，(157 名)

八木 剛, 2025.3, 「古代研究フォーラム 2024 ミュージアムとアウトリーチ-館外での活動のススメ-」，兵庫県立考古博物館，オンライン，(40 名)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.4, エコロコおやこ, おはなぶかぶか, 三田市, 主担当.

2024.5, エコロコおやこ, おはなぶかぶか, 三田市, 主担当.

2024.5, しぜんたいけん・先行, 武庫川女子大学附属幼稚園, 西宮市, 主担当.

2024.5, しぜんたいけん, 上月保育園, 佐用町, 主担当.

2024.5, しぜんたいけん, 佐用保育園, 佐用町, 主担当.

2024.5, しぜんたいけん, 利神保育園, 佐用町, 主担当.

2024.5, しぜんたいけん, 南光保育園, 佐用町, 主担当.

2024.5, しぜんたいけん, 佐用マリア幼稚園, 佐用町, 主担当.

2024.5, しぜんたいけん, 三日月保育園, 佐用町, 主担当.

2024.5, Kids キャラバン, 明石市立魚住幼稚園, 明石市, 主担当.

2024.5, Kids キャラバン, 宝塚 COCORO 保育園, 宝塚市, 副担当.

2024.5, 実践研修, 神戸市立高倉台保育所, 神戸市須磨区, 主担当.

2024.5, 実践研修, 神戸市立瀬戸保育所, 神戸市東灘区, 主担当.

2024.6, 実践研修, 丹波篠山, 丹波篠山市, 主担当.

2024.6, Kids キャラバン, 姫路市立飾磨幼稚園, 姫路市, 主担当.

2024.6, しぜんたいけん, 松蔭おかもと保育園, 神戸市東灘区, 主担当.

2024.6, えんそく, 一宮認定こども園, 淡路市, 主担当.

2024.6, Kids キャラバン, 小倉台ひまわり保育園, 神戸市北区, 主担当.

2024.6, 県庁前駅展示, 共存する小さな渡来者たち, 神戸市中央区, 主担当.

2024.6, しぜんたいけん, 明石市立明南保育所, 明石市, 主担当.

2024.6, 「いどうこんちゅうかん」, 佐用町昆虫

館, さよう文化情報センター, 主担当.
2024.8, 実践研修, 神戸大学付属幼稚園, 明石市, 主担当.
2024.9, えんそく, 尼崎市立塚口保育所, 尼崎市, 主担当.
2024.9, えんそく, 学びが丘保育園, 神戸市垂水区, 主担当.
2024.9, 実践研修, 市川町立いちかわ東こども園, 市川町, 主担当.
2024.10, しぜんたいけん, やまよし Kidsgarden, 西宮市, 主担当.
2024.10, しぜんたいけん, 赤穂市立赤穂幼稚園, 赤穂市, 主担当.
2024.10, しぜんたいけん, 高砂市立曾根こども園, 高砂市, 主担当.
2024.10, 実践研修, 明泉寺保育所, 神戸市長田区, 主担当.
2024.10, しぜんたいけん, 姫路市立広畑第二幼稚園, 姫路市, 主担当.
2024.10, しぜんたいけん, 加古川市立鳩里保育園, 加古川市, 主担当.
2024.10, しぜんたいけん, 養父市立養父こども園, 養父市, 主担当.
2024.10, 実践研修, 神戸市立星稜台保育所, 神戸市垂水区, 主担当.
2024.11, Kids キャラバン, 甲子園口幼稚園, 西宮市, 副担当.
2024.11, Kids キャラバン, つまこども園, 西脇市, 副担当.
2025.1, Kids キャラバン, 幼保連携型認定こども園恵泉保育園, 淡路市, 主担当.
2025.1, Kids キャラバン, 赤穂あけぼの幼稚園, 赤穂市, 主担当.
2025.1, Kids キャラバン, 赤穂市立有年幼稚園・有年保育所・原幼稚園合同, 赤穂市, 主担当.
2025.2, エコロコおやこ, ふゆムシ, あいな里山公園, 主担当.

■連携事業

共催事業

2024.4-5, 「GW 企画展「あすたむ昆虫展」」徳島県立あすたむらんど 子ども科学館. 徳島県板野町, 副担当.
2024.5, 「昆虫大検査線 in 丹波の森公苑」丹波の森公苑, 主担当.
2024.10, 「昆虫大検査線 in すもと～ひとはく昆虫博士八木剛先生からの挑戦状～」, 三熊山, 洲本市教育委員会, 洲本市, 主担当.
2024.10 「昆虫大検査線 in はりちゅう(播磨中央公園)」, 県立播磨中央公園四季の庭, 公

益財団法人兵庫県園芸・公園協会播磨中央公園管理事務所, 加東市, 主担当.

2024.10-2025.1, ミニ企画展「但馬牛博物館×ひとはくコラボ展「歴代の但馬牛の種雄牛&牛飼いにまつわる言い伝え」, 人と自然の博物館, 但馬牛博物館, 主担当.

協力事業

2024.7-9, 「令和6年度夏期企画展「THE 蜂」」, 島根県立三瓶自然館 主担当.

■扱い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

NPO 法人人と自然の会, 主担当 (協働)
地域研究員: 吉田浩史, 主担当 (協働)

■学校教育支援

講師派遣

2025.5-2025.2, 「プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校3年生.

■展示

2024.4-5, 企画展「共存する小さな渡来者たちーシロツメクサもダンゴムシも海外からやつてきた」, 博物館, 主担当.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2025」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営業務」, 三田市, 代表者. (2,244万円)

■行政等支援

委員会等 (計9件)

2018- ひょうごエコロコプロジェクト 推進委員会, 委員. 兵庫県環境政策課.

2021- 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

2021- 生物多様性アドバイザー, 兵庫県自然環境課.

2021- 有馬富士公園運営計画協議会, 委員, 兵庫県立有馬富士公園

2021- 貴重な野生生物等専門委員会, 委員. 兵庫県自然環境課.

2022- 鳴く虫がつなぐ桂川流域生態系ネットワーク協議会, 委員. 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所.

2022- ひょうご SDGs スクールアワード審査委員会, 委員. 兵庫県教育委員会義務教育課.

2022- 淡路島公園・あわじ石の寝屋緑地管理運営協議会 環境保全部会, 委員. (公財) 兵庫県園芸・公園協会 淡路島公園・あわじ石の寝屋緑地管理事務所.

2024.4.9. 宝塚市立宝塚自然の家指定管理者
選定委員会, 委員. 宝塚市教育委員会.

小館 誓治 KODATE, Seiji

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ 研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師。

昭和 37 年福岡県生。神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了。学術博士。全日本博物館学会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. Kids タスクフォース

サブリーダー。「エコロコしぜん たいけん」、「エコロコ実践研修」などを担当。

2. プロジェクト

Kids サンデープロジェクト。代表者。

「深田公園植物情報」展示等による演示プログラムの試行プロジェクト。代表者。

年配者と地域の子どもをつなぐプロジェクト。代表者。

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 森林群落における植生と土壤に関する研究
2. 博物館教育に関する研究

■その他著作

小館誓治、八木剛、大平和弘、辰村絢、河田麻美、半田久美子（2024）小さい子どもたちに環境に関わる体験を届ける「ふるさと兵庫こども環境体験推進事業」の「しぜん たいけん」について。全科協 News, 全国科学博物館協議会。54 (4) 8-9.

■ブログへの情報提供

42 件

■研究発表

小館誓治、八木剛、大平和弘、辰村絢、河田麻美、半田久美子（2024）自然系博物館における未就学児への環境学習の支援～「ひょうごエコロコプロジェクト」におけるプログラム実施園の保護者に対するアンケート調査結果。全日本博物館学会 第 50 回研究大会、北海道開拓の村 ビジターセンター（オンライン）。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3, 植物・植生・景観の写真。神戸市・芦屋市・三田市。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

小館誓治, 2024.4, オープンセミナー「エコロコおやこ『タネの模型をつくってとぼそく！』」, 博物館 (96 名).

小館誓治, 2024.4, 一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る（4月）」, 博物館 (3 名).

小館誓治, 2024.4, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 尼崎市立武庫南保育所（尼崎市）(12名).

小館誓治, 2024.5, オープンセミナー「エコロコおやこ『こいのぼりカードをつくる』」, 博物館 (309 名).

小館誓治, 2024.5, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 加古川市立平岡幼稚園（加古川市）(3名).

小館誓治, 2024.5, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 尼崎市立今北保育所（尼崎市）(9名).

小館誓治, 2024.5, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, わくわく保育園（尼崎市）(3名).

小館誓治, 2024.5, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, みどり野保育園（尼崎市）(5名).

小館誓治, 2024.5, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, いるか保育園（西宮市）, 三田市(3名).

小館誓治, 2024.5, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立御着保育所（姫路市）(5名).

小館誓治, 2024.5, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 神戸市立魚崎幼稚園ほか 3 園 (12 名).

小館誓治, 2024.6, オープンセミナー「エコロコおやこ『葉っぱぐるぐるをつくってあそぼう！』」, 博物館 (189 名).

小館誓治, 2024.6, 一般セミナー「太山寺周辺の樹林で多様性を知る」, 神戸市 (5名).

小館誓治, 2024.6, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 日岡保育園（加古川市）(2名).

小館誓治, 2024.6, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 伊丹おうち保育園（伊丹市）(2名).

小館誓治, 2024.6, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, キングダーキッズ インターナショナル スクール 神戸

- シーサイド校ほか（神戸市須磨区）（15名）.
- 小館誓治, 2024. 7, オープンセミナー「エコロコおやこ『はねる生きもののおもちゃをつくろう！』」, 博物館（257名）.
- 小館誓治, 2024. 7, 一般セミナー「森と土の観察会（再度山 編）」, 神戸市（5名）.
- 小館誓治, 2024. 7, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, くわのき+アネックスこども園（明石市）（2名）.
- 小館誓治, 2024. 7, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 宝塚仏光保育園（宝塚市）（3名）.
- 小館誓治, 2024. 7, 教職員・指導者セミナー「小さな子どもの指導者向け 身近な植物の観察の仕方」, 博物館・深田公園（13名）.
- 小館誓治, 2024. 7, 教職員・指導者セミナー「森の土の基礎を学ぶ」, 博物館・深田公園（7名）.
- 小館誓治, 2024. 7, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 市川町立いちかわ東こども園（神崎郡市川町）（12名）.
- 小館誓治, 2024. 7, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 伊丹市立さらさらこども園（伊丹市）（2名）.
- 小館誓治, 2024. 7, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 高取台幼稚園（神戸市長田区）（10名）.
- 小館誓治・博物館実習生, 2024. 8, オープンセミナー「タネの模型をつくって飛ばそう！」, 博物館（89名）.
- 小館誓治・博物館実習生, 2024. 8, オープンセミナー「タネの模型をつくって飛ばそう！」, 博物館（199名）.
- 小館誓治, 2024. 8, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, たつの市立西栗栖こども園（たつの市）（4名）.
- 小館誓治, 2024. 8, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 神戸さくら保育園ほか私立保育園1園（神戸市灘区）（6名）.
- 小館誓治, 2024. 8, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, YMCA保育園ほか私立保育園10園（伊丹市）（14名）.
- 小館誓治, 2024. 9, オープンセミナー「エコロコおやこ『タネの模型をつくって飛ばそう！』」, 博物館（233名）.
- 小館誓治, 2024. 9, 一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る（11月）」, 芦屋市（8名）.
- 小館誓治, 2024. 9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, エミールこども園（加古川市）（2名）.
- 小館誓治, 2024. 9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立船津こども園（姫路市）（3名）.
- 小館誓治, 2024. 9, 一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る（9月）」, 芦屋市（3名）.
- 小館誓治, 2024. 9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 夕川おうち保育園（西宮市）（10名）.
- 小館誓治, 2024. 9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 川西市立多田保育所（川西市）（10名）.
- 小館誓治, 2024. 9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 高浜コスモスこども園（姫路市）（11名）.
- 小館誓治, 2024. 10, オープンセミナー「エコロコおやこ『ひつつきむしでかおをつくろう！』」, 博物館（139名）.
- 小館誓治・辰村絢, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 青垣生きものふれあいの里（丹波市）（6名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身な植物の観察の仕方、遊び方」, オリンピア神戸北保育園（神戸市北区）（2名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」梅ノ木くじら保育園（伊丹市）（6名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」うわがいけ保育園（明石市）（4名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」神戸市立長田東保育所（神戸市長田区）（5名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」高浜コスモスこども園（姫路市）（2名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」高羽 COCORO（神戸市灘区）（2名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 認定こども園かすが森の子園ほか丹波市の他のこども園3園（丹波市）（5名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近

な植物の観察の仕方、遊び方」、神戸市立立羽根保育所ほか兵庫区、長田区、北区の保育所 15 園（神戸市兵庫区）(29 名)。
小館誓治, 2024. 11, オープンセミナー「エコロコおやこ『葉っぱぐるぐるをつくってあそぼう！』」, 博物館 (223 名)。
小館誓治, 2024. 11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」明石市立中尾保育所（明石市）(2 名)。
小館誓治, 2024. 12, オープンセミナー「エコロコおやこ『タネの模型をつくってとばそう！』」, 博物館 (104 名)。
小館誓治, 2024. 12, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」播磨町立播磨西こども園ほか町立園 5 園（加古郡播磨町）(27 名)。
小館誓治, 2025. 1, オープンセミナー「エコロコおやこ『まつぼっくりでけん玉をつくろう！』」, 博物館 (137 名)。
小館誓治, 2025. 2, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」いるか幼稚園（西宮市）(7 名)。
小館誓治, 2025. 3, オープンセミナー「エコロコおやこ『タネの模型をつくって飛ばそう！』」, 博物館 (173 名)。

館外講演

小館誓治, 2024. 4, 「六甲山の自然観察入門講座『第1回 六甲山の植物観察とその手法を学ぶ』」, 六甲山自然案内人の会, 講師, 神戸市. (56 名)。
小館誓治, 2024. 6, 「地域の自然を学ぶ I」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (30 名)。
小館誓治, 2024. 6, 「地域の自然を学ぶ II」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (30 名)。
小館誓治, 2024. 10, 「聖心の丘であそぼう 第13回『草あそび葉っぱあそびをしよう』」, 小林聖心女子学院, 講師, 宝塚市. (39 名)。
小館誓治, 2024. 10, 「再度公園の秋の植物観察」, 青垣いきものふれあいの里, 講師, 神戸市. (13 名)。
小館誓治, 2024. 11, 「地域の自然を学ぶ V」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (28 名)。
小館誓治, 2024. 11, 「太山寺周辺の樹林で植物観察」, フレミラしぜんクラブ, 講師, 神戸市. (6 名)。
小館誓治, 2024. 12, 「しょくぶつ探検～植物あ

そび体験と葉っぱのミニ図鑑づくり～」, 兵庫県立図書館・明石公園, 講師, 明石市. (20 名)。
非常勤講師
2024. 4-2025. 3, 「森林土壤学」, 兵庫県立森林大学校
テレビ・ラジオ等出演
2024. 5, 「企画展『小さな渡来者たち』」, サンテレビニュース, サンテレビ.
■キャラバン・主催アウトリーチ事業
2024. 5, エコロコしぜんたいけん, 尼崎市立武庫南保育所. 尼崎市. 主担当.
2024. 5, エコロコしぜんたいけん, 加古川市立平岡園幼稚園. 加古川市. 副担当.
2024. 5, エコロコしぜんたいけん, 尼崎市立今北保育所. 尼崎市. 主担当.
2024. 5, エコロコしぜんたいけん, わくわく保育園. 尼崎市. 主担当.
2024. 5, エコロコしぜんたいけん, みどり野保育園. 尼崎市. 主担当.
2024. 5, エコロコしぜんえんそく, いるか保育園（西宮市）. 三田市. 主担当.
2024. 5, エコロコしぜんえんそく, ちびっこランド保育園（三田市）. 三田市. 主担当.
2024. 6, エコロコしぜんえんそく, 阪急幼稚園（西宮市）. 三田市. 主担当.
2024. 6, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立御着保育所. 姫路市. 主担当.
2024. 6, エコロコしぜんたいけん, 日岡保育園. 加古川市. 主担当.
2024. 7, エコロコしぜんたいけん, 伊丹おうち保育園. 伊丹市. 主担当.
2024. 7, エコロコしぜんたいけん, くわのき+アネックスこども園. 明石市. 主担当.
2024. 7, エコロコしぜんたいけん, 宝塚仏光保育園. 宝塚市. 主担当.
2024. 8, エコロコしぜんたいけん, たつの市立西栗栖こども園. たつの市. 主担当.
2024. 9, エコロコしぜんたいけん, エミール保育園. 加古川市. 主担当.
2024. 10, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立船津こども園. 姫路市. 主担当.
2024. 10, エコロコしぜんたいけん, オリンピア神戸北. 神戸市北区. 主担当.
2024. 10, エコロコしぜんたいけん, 梅ノ木くじら保育園. 伊丹市. 主担当.
2024. 10, エコロコしぜんたいけん, うわがいけ保育園. 明石市. 主担当.
2024. 10, エコロコしぜんたいけん, 神戸市立長田東保育所. 神戸市長田区. 主担当.

2024. 10, エコロコしぜんたいけん, 高浜コスマスこども園. 姫路市. 主担当.

2024. 10, エコロコしぜんたいけん, 高羽COCORO. 神戸市灘区. 主担当.

2024. 11, エコロコしぜんえんそく, 西宮市立朝日児育館(西宮市). 三田市. 主担当.

2024. 11, エコロコしぜんえんそく, 西宮市立建石保育所(西宮市). 三田市. 主担当.

2024. 11, エコロコしぜんたいけん, 明石市立中尾保育所. 明石市. 主担当.

2024. 12, エコロコしぜんえんそく, 尼崎市立武庫南保育所(尼崎市). 三田市. 主担当.

2024. 12, エコロコしぜんえんそく, 東条こども園(加東市). 三田市. 主担当.

2025. 3, エコロコしぜんたいけん, いるか幼稚園(5歳児). 西宮市. 主担当.

2025. 3, エコロコしぜんたいけん, いるか幼稚園(4歳児). 西宮市. 主担当.

2024. 4-2025. 3, ひとはく Kids キャラバン in ふらっと, 三田市多世代交流館, 三田市. 責任者.

■連携事業

共催事業

2024. 4-2025. 3, 「自然観察サポーターチーム活動への支援事業」. NPO 法人北播磨市民活動支援センター, 小野市. 主担当.

協力事業

2024. 12, 子供向け講座「しょくぶつ探検～植物あそび体験と葉っぱのミニ図鑑づくり～」, 兵庫県立図書館, 明石市, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

北播磨自然観察サポーターチーム「おおばこの会」, 主担当(協働)

フレミラしぜんクラブ, 主担当(協働)

岸本清明(地域研究員), 主担当(協働)

■学校教育支援

トライやるウイーク

2024. 5, 三田市立長坂中学校 2名, 三田市立富士中学校 2名. (計 4 名)

学校団体対応

2024. 10, 兵庫県立尼崎小田高等学校(3年生および他校の生徒と先生) グループ 1.

2024. 10, 兵庫県立尼崎小田高等学校(3年生および他校の生徒と先生) グループ 2.

講師派遣

2024. 6, 「ふるさと探検隊『コシアカツバメについて』」, 講師, 小野市立小野東小学校(3年生), 小野市(101名).

2024. 9, 「逆瀬川河川敷の植物の観察の方」, 講師, 小林聖心女子学院小学校(3年生), 宝塚市(35名).

2024. 11, 「秋の自然観察(2組)」, 講師, 小野市立小野東小学校(3年生), 小野市(33名).

2024. 11, 「校庭の樹木の観察(2組)」, 講師, 尼崎市立成徳小学校(3年生), 尼崎市(22名).

2024. 11, 「校庭の樹木の観察(1組)」, 講師, 尼崎市立成徳小学校(3年生), 尼崎市(22名).

2024. 11, 「秋の自然観察(3組)」, 講師, 小野市立小野東小学校(3年生), 小野市(32名).

2024. 11, 「秋の自然観察(1組)」, 講師, 小野市立小野東小学校(3年生), 小野市(33名).

2025. 1, 「開墾園の樹木の観察」, 講師, 加東市立東条学園小中学校(3年2組), 加東市(34名).

2025. 1, 「開墾園の樹木の観察」, 講師, 加東市立東条学園小中学校(3年1組), 加東市(36名).

■研修生等の受入

博物館実習

2024. 7-8, 京都芸術大学(4年生) 1名, 甲南大学(4年生) 1名. (計 2 名)

■展示・イベント

2024. 4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2024. 4-5, 企画展「共存する小さな渡来者たち -シロツメクサもダンゴムシも海外からやってきた」, 博物館, 分担者.

2024. 4-2025. 3, 展示「深田公園植物情報」, 博物館, 責任者.

2025. 2-3, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等(計 1 件)

2018-, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 委員. 兵庫県環境部環境政策課.

相談・指導助言

電話・FAX・メール等の相談 50 件.

鈴木 武 SUZUKI, Takeshi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ/地域連携生推進室 研究員/副室長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師.

昭和37年千葉県生。東京大学大学院理学研究科博士課程単位修得退学。理学博士。日本植物学会、日本植物分類学会、日本土壤動物学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 地域連携推進室

副室長、アウトリーチ担当。

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 市民参加による生物分布調査の方法と効果の研究
2. 兵庫県を中心としたシダ植物の研究

■論文・著書

Mouri H, Tatsumi M, Nishino, Suzuki T, Morita T, Ito M & Takaya Iwasaki T (2024) The complete chloroplast genome of *Taraxacum albidum* (Asteraceae), a Japanese endemic dandelion. Mitochondrial DNA Part B Resources 9(8): 1015–10190.

■その他著作

鈴木武(2024) 牧野富太郎がアリマウマノスズクサを発見したのは1936年6月21日である やまとぐさ 4:33-38.

■研究発表

毛利陽香, 龍見瑞季, 西野貴子, 鈴木武, 田中啓介, Jae-Hong Pak, 伊藤元巳, 岩崎貴也(2024) ゲノムスキミングとMiCAPs 解析による東アジア産タンポポ属植物の分子系統解析. 日本植物学会第88回大会 宇都宮大学.

鈴木武・森和男 (2025) 2024年に見つかった牧野富太郎の写真 日本植物分類学会第24回大会 高知大学.

毛利陽香・龍見瑞季・西野貴子・鈴木武・西田龍太郎・森田竜義・Joe-Hong Pak・伊藤元巳・岩崎貴也 (2025) 葉緑体ゲノムと核低コピー遺伝子から紐解く東アジア産タンポポ属植物の進化史 日本植物分類学会第24回大会 高知大学.

■学会役員など

日本植物分類学会、野外研修会担当。

兵庫植物誌研究会、理事.

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3 兵庫県内外のシダ植物の収集.
神戸市、丹波篠山市、高知県など.

2024.4-2025.3 兵庫県内外のタンポポ類の収集. 豊岡市、福岡県など.

■整理同定担当資料

シダ植物.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

鈴木武, 2024.5, 一般セミナー「H01 兵庫県のいろいろな生き物～タンポポ・ダンゴムシなど～」博物館 (45名)

鈴木武, 2024.7, 一般セミナー「D08 ダンゴムシを育てよう」博物館 (9名)

鈴木武, 2023.9, 一般セミナー「B23 神戸市森林植物園のシダを見る」谷上駅～神戸市立森林植物園 (15名)

鈴木武, 2023.9, 一般セミナー「B24 シダの標本づくり (全2回)」博物館および丹波篠山市 (2名)

館外講演

鈴木武, 2024.4, 「タンポポ教室」, 龍見瑞季
環境こども村, 龍見瑞季環境こども村.
(26名)

鈴木武, 2024.4, 「綾部のタンポポ観察会」, 綾
部市天文館など, 綾部市天文館. (34名)

鈴木武, 2024.4, 「青垣 春の植物観察」, 丹波市
立青垣生きものふれあいの郷, 丹波市立青
垣生きものふれあいの郷. (12名)

鈴木武, 2024.5, 「牧野富太郎博士と兵庫県」,
神戸市中央区文化センター, 森林インスト
ラクター兵庫. (28名)

鈴木武, 2024.8, 「植物標本づくりにちょうど
ん！」, 六甲高山植物園, 六甲高山植物園.
(8名)

鈴木武, 2024.8, 「タンゴムシと迷路/ダンゴムシ
のすきな食べ物」, たつの市児童科学技術
館, たつの市児童科学技術館. (53名)

鈴木武・恩地実, 2024.8, 「六甲山のいきもの
に出会おう」, 神戸市立森林植物園, 神戸
市立森林植物園. (24名)

鈴木武, 2023.9, 「兵庫県の生き物」, アスピア
明石北館, あかねカレッジ. (42名)

鈴木武, 2024. 10, 「シダ植物観察会」, 丹波市
市島町白毫寺, 丹波市立青垣生きものふれ
あいの郷. (10 名)
鈴木武, 2024. 10, 「六甲山のシダ植物とさまざま
ないきもの」, 再度公園, 丹六甲山自然
案内人の会. (56 名)
鈴木武, 2024.2, 「篠山の気になる生きもの」,
みたけ会館, 多紀連山のクリンソウを守る
会. (30 名)
鈴木武, 2024.2, 「篠山の外来植物」, 丹波篠山
市立ささやま市民センター, ささやま山草
会. (32 名)
兵庫県立大学・大学院教育
人と自然の共生 (分担)
■キャラバン・主催アウトリーチ事業
2024.4, 楽農生活フェア春, 兵庫楽農生活セン
ター, 神戸市西区, 主担当.
2024.4, あまがさきグリーンフェスタ 2024, 尼
崎市都市緑化植物園, 尼崎市, 主担当.
2024.5, むこうじまフェスタ, 高砂市向島公園,
高砂市, 主担当.
2024.5, 小学校キャラバン, 丹波篠山市立西紀
小学校, 丹波篠山市, 主担当.
2024.8, ひとはくがきた いちにちはくぶつか
ん, 兵庫県立図書館, 明石市, 主担当.
2023.8, 見て学ぼう!いろいろな虫, イオンモー^ル
神戸北, 神戸市北区, 主担当.
2024.8, 図書館夏祭, 兵庫県立図書館, 明石市,
主担当. 2024.8, まちのね浜甲子園 UR 都市
機構, UR 浜甲子園団地第 2 集会所 西宮市,
主担当.
2024.8, 博物館がやってくる in 東公民館, 宝塚
市東公民館, 主担当.
2024.9, KOBE 子ども未来フェス 神戸青年会議
所, 東遊園地, 神戸市中央区, 主担当.
2024.9, 小学校キャラバン, 神戸市立櫨谷小学
校, 神戸市西区, 主担当.
2024.11, 小学校キャラバン, 神戸市立夢野の丘
小学校, 神戸市兵庫区, 主担当.
2024.11, 小学校キャラバン, 宝塚市立長尾小学
校, 宝塚市, 主担当.
2024.11, 小学校キャラバン, 伊丹市立花里小学
校, 伊丹市, 主担当.
2024.11, ポートアイランドサイエンスフェステ
ィバル, 神戸市立青少年科学館, 神戸市,
主担当.
2024.12, ゆめはく号がやってくる, 丹波の森公
苑, 丹波市, 主担当.
2025.3, HANAYAMA パーティーin はなやま合衆
国, UR 花山東団地, 神戸市北区, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

希少山野草研究会, 主担当 (指導)
川東丈純, 担当 (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

なし

講師派遣

鈴木武, 2024.7, 「広陵のダンゴムシ」, 神戸市
立広陵小学校 神戸市立広陵小学校 2 年.
(84 名)

鈴木武, 2025.1, 「探求クリエーションⅡ」, 京
都府立亀岡高等学校 京都府立亀岡高等学
校文理探究科 2 年. (41 名)

鈴木武, 2025.1, 「探求クリエーションⅠ」, 京
都府立亀岡高等学校 京都府立亀岡高等学
校文理探究科 1 年. (43 名)

鈴木武, 2025.1, 「ダンゴムシの観察」, 尼崎市
立名和小学校 尼崎市立名和小学校 3 年.
(69 名)

鈴木武, 2025.1, 「いろいろな虫」, 宝塚市立山
手台小学校 3 年, 宝塚市立山手台小学校.
(128 名)

■展示

2023.3-2024.5, 企画展「共存する小さな渡来者
たち」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

なし.

■行政等支援

委員会等 (計 4 件)

2011.7- 神戸市立六甲アイランド高等学校 ス
パー・サイエンススクール運営指導委員会,
委員.

2011.10- 神戸市生き物調査検討委員会, 委員.

2012.4- ささやまの森公園運営協議会, 委員.

2020.4- 京都府立亀岡高等学校, 探究文理科学
術アドバイザー.

相談・指導助言

来訪者 20 件, 30 名. 電話・FAX 相談 30 件,
メール相談 20 件.